



歴史への招待

西南の役と

玉東町

目次

取材にあたって……………	1
吉次峠の戦い……………	2
吉次峠の戦況……………	2
谷村計介重責を果たす……………	4
木葉の戦い (1)……………	5
木葉の戦い (2)……………	6
横平山附近の戦い……………	7
戦況その他の考証……………	8
村人の心情と風景……………	8
ある小さな井戸の物語……………	9
談話集について……………	10
談話……………	11
田原坂激斗のこぼれ話……………	19
取材を終えて……………	21
附 図……………	
第三図 両軍の移動経過要図……………	23
第四図 熊本城全図……………	25
第五図 熊本城攻防戦要図……………	27

第六図 官軍出撃戦斗要図……………	29
第八図 植木(向坂)附近戦斗要図……………	31
第九図 木葉附近戦斗要図……………	32
第一〇図 高瀬附近の第一戦(二月二五日後)……………	33
第一一図 菊池川左岸地区戦斗要図……………	35
第一二図 高瀬附近の第二戦(二月二七日)……………	37
第一四図 田原坂附近要図……………	39
第一五図 木葉附近の戦斗……………	41
第一六図 田原の戦斗第一日……………	43
第一七図 吉次の戦斗第一日……………	44
第一八図 田原戦における一般状況……………	45
第一九図 田原坂の陥落……………	47
第二〇図 吉次附近の戦斗……………	49
第二一図 山鹿西北地区戦斗状況……………	51
第二二図 隈府、野々島附近の戦斗経過要図……………	53
第二三図 官軍衛生施設配置図……………	55
第三一図 健軍 保田窪附近戦斗要図……………	57
第三二図 大津附近戦斗経過要図……………	59
第五〇図 城山攻防戦要図……………	61
写真はささやく……………	

取材にあたって

明治十年二月十五日、怒気に燃えた西郷隆盛以下の薩軍が北上を開始し、西南の役の幕は切って落された。

あれから幾度となく秋が立ち、春がめぐり、いつのまにか満百年の歳月が流れていった。進発した鹿児島はその朝は、五十年ぶりの大雪で南国にはめずらしく雪が吹き荒れていたという。一気に踏み潰さんと進撃した熊本城は谷干城以下鎮台兵の強力な抵抗にあり、薩軍は熊本城の野に釘付けとなった。

(官軍)

薩軍は熊本城に入城するため、急ぎ南下する、乃木十四連隊長以下の官軍と激突し、その戦いは自然と城北の地に展開され、そこに位置する玉東町も当然のように、この激戦の渦中に巻き込まれ村人達は多くの苦しみと犠牲を強いられた。

ずっと後世に生を受けた我々は、その当時の住民の人々の苦しみや悲しみは実感としてはよくわからないが、当時のその状況は親子へ子から孫へと語り継がれ歴史は今も脈々として生き続けている。玉東町では昨年から我が町にとってゆかりの深い、西南の役後百年目を記念して町内に於ける当時の戦況、村人の生活や感情等、いろいろな角度から、当時をふり返って町の姿を再現してみようと試み、玉東町の山野に伝わっている、それらの断片を勤務のあい間に出来る限り拾い集めてみた。

その大部分は町のおとしよりや、西南の役についてくわしい人々の話をテープに収め聞き取りにくい個所はメモして正確に取材したつもりであるが、何分にも百年前のことなので記憶違いや、カン違いもなきにしもあらずと考え、他の資料や年表等と対比しながら、検討を加え極力、主観や雑念を避けて正確を期したつもりである。なぜなら歴史は私物ではなく公共のものであり取材にあたって我々が歴史の専門家ではないからである。

歴史は見る人の角度によって歴史観が違うが、我々は郷土史的立場に立って住民の側からこれを見つめた。

さらに云えば今日の安定成長下に、平和を謳歌して暮している我々は、物質的には豊かになったが、精神的には貧しくなったとよく云はれるからである。歴史は心のふる里であると云う、この古里を訪ね、ますます遠くなる明治の我が町の姿を見つめ、ほんの少しでもいいから町の歴史の断片を拾い集めて保存しておくことが公共に従事している我々の務めであり、かつ我々自身の心の修養にもなるかと考え、この企画を思い立った。

吉次峠の戦い

明治十年三月三日、野津鎮雄の弟である、野津道貫大佐に率いられた支隊約千名は砲二門を引いて伊倉に向い、ここで二手に分れ先発隊は、野辺田を経由し畑附近に現れたのは午前十時頃であった。

一方薩軍は立岩に布陣しこれを待ち受けた。やがて坂門田から白木方面を経た後統部隊が到着したので官軍は兵力を倍加させ、立岩に接近し、さかんに射撃戦を開始した。

一進一退を続け戦況に変化がないので、官軍は山砲を以て射ちまくり、その援護のもとに射撃し躍進を繰り返した。午後三時頃ようやく戦況に変化が起き、薩軍は押され気味になり立岩の陣から退く態勢になった、この三月三日の立岩に於ける戦いは、吉次峠の激戦のいわば前哨戦的な性格のものであった。

この時の薩軍の本営は植木町の木留にあり、田原坂からも吉次峠からの道も、これに通ずるため本営をここに置き、予備隊も置いていた、この頃、篠原国幹は本営に居たが立岩での薩軍の旗色が悪いとの報告に接したので自から予備隊八百名を率いて急行したが、立岩附近まで来ると薩軍陣地を吹き飛ばしている。薩軍はついに支えきれなくなり、いっせいに退却した、篠原も逃げた、そして午後四時頃その後方の吉次と耳取の陣迄退いた。この吉次峠の戦いには熊本隊の佐々友房が薩軍に協力しているがこの日は、後方の峠の方にいた、佐々友房は峠の一部を守っていたが、時々立岩小屋（古賀末雄宅附近）まで下って来て警備していたと云う。彼は二月二十六日熊本隊の全員に、この峠を死守し全員死のうと言って刀で道路端

の楠の木の肌を削り「敵懐隊悉く此の樹の下に死す」（原文は漢文）と大書したと云われるが、その楠の木は今はない、この時佐々友房は二十四才であった、この日薩軍が吉次と耳取の陣に退いた後、官軍も立岩から退き攻撃再開の準備をしている。

吉次峠附近戦況

あけて三月四日

薩軍の士気はあがった、小銃戦と白兵戦に突入し乱戦につぐ乱戦を重ねた、薩軍は日本刀、官軍は剣付鉄砲であったという。

白兵戦になると薩軍が俄然優勢で示現流独特の甲高い声を発して突撃すると、官軍兵は、その声を聞いただけで逃げ散ったと伝えられている。

示現流について少し調べてみよう。

薩軍の示現流という刀法は、他の地方の刀法と異り斬り込む時は両手で刀の柄を握り顔の右上方に上げ、剣先で天を突き上げるように構え、走りながら猿が絶叫するような甲高い声を発して斬りおろす、いわば肉を斬らせて骨を斬る必殺剣法で気弱な兵士は、この声を聞いただけで腰がくだけてしまふ者もあったという。

この日は霧が深く小雨が降っていたという。

薩軍は半高山と三の岳の中腹に兵をひそめ、官軍の進撃に備えた、官軍はこの霧を利用し薩軍を攻め立て一時は半高山を占領したが、忽ち奪い返され互に一進一退の死力をつくす激戦が展開された。

この頃篠原は熊本本営から到着した援軍数百人を二手に分け、一隊は半高山から一隊を吉次峠附近から前進させ官軍を狭み込むよう

にして銃撃を加え六本楠までこれを押し返した、篠原は六本楠の路上で陣頭指揮をして居たが、**官軍に江田と云う少佐が居て**、この江田が陣頭指揮をしている篠原を見つけた、江田は篠原が近衛司令長官だった頃の中隊長で篠原の顔を知っていた、江田は射撃のうまい兵を呼び篠原を狙撃させた、**篠原は一発で倒れた。即死であった**という。

これに続いて江田も薩軍の集中射撃をあび、この時戦死した、この日の戦斗は結局、死んだ篠原が残した作戦通り進行し官軍を追い詰め、全軍高瀬に退却せしめ吉次峠を攻めることを断念させ、以後官軍は、この峠を「**地獄峠**」と言って恐れられたと云う。

この日の損失は、薩軍戦死者三十余名、負傷者多数。官軍戦死者五十二名、負傷者百九十七名であったと史書は語る。篠原の死体は担架に乗せられ六本楠から去った。木留を経由し西郷のいる北岡神社の本営に帰ったときは、すでに夜半であった。西郷隆盛の実弟である西郷小兵衛が戦死したのは二月二十七日の高瀬の戦斗であった。この西郷小兵衛が死体で帰ったとき、巨眼をしばたいて二、三度うなずき黙って奥へ引込んだが、篠原が帰ったときは死体にとりつき肥満した体を振るわせて激しく涙をこぼし、いつまでもそばを離れなかったと云う。

篠原の魂は今も六本楠の路傍に眠り続けている。

生前は無口で朴訥な人であったといわれる**篠原国幹**、**通称冬一郎**、**没年四十二才であった。**

今はのどかな、この吉次峠の古戦場の風景もすっかり変り、峠の周囲はみかん園となり晩秋には平和な黄金色の峠道になっている。

その一角に当時の激戦の模様を、語ってくれる**佐々友房**が一詩を**賦した記念碑が天を突き上げるようにしてたっている。**

蛇足だがこの詩をつけ加えたくなった。

君見ずや吉次の險、城よりも險なり

突こつ空を摩し、路そうこう

烟はこむ 高瀬河辺の水

風はまく三の岳 峰上の旗

一朝警を伝え 笑って相待てば

忽ち聞く千軍 万馬の声

硝煙雲となり 丸雨となる

壮士の一命 鴻毛より軽し

咽喊の声は 巨砲に和して響き

山叫び谷吼え 乾坤轟く

砲声絶ゆる処 松声寂かなり

一輪の皓月 陣営を照す

この覇気に満ちあふれた青年友房の精神は濟々費に受けつがれ今も脈々として生き続けている。

吉次ぶし

作詞 山口白陽
作曲 小野茂

一、残る夜寒に星空染めて、吉次峠の火が赤い

二、捨てた命は吉次の土に、埋めて悔いまい国のため
削る楠の木墨黒々と、残す男の心意気

三、鬼の篠原兵児さえ怖じる、腰の刀の銀造り
その日偲べば六本楠の、苔の石碑に風が哭く

四、鬨の声かと聞耳立てれや、松に嵐の半高山

流す血潮の色かと思れば、燃ゆる躑躅の吉次越

囃(ホンニヨカトコ、ヨカトコ)二節以下同じ

五、討ちつ、討たれつ討たれつ討ちつ、花に先立つ草紅葉

染めた血潮も跡なく消えて、吉次早蕨揚雲雀

六、花の散るよに次から次へ、散った命のいさぎよさ

返り咲くよに峰から榎へ、今日は桜の揃い咲き

七、捕え捕はる味方も敵も、同じ国士の血は通り

佐々、谷村、今こそ笑え、心晴ればれ日本晴

吉次血戦歌

作詞 山口白陽

作曲 清田竹男

一、風雲暗き丁丑の、春猶寒く吹荒む

薩摩嵐の烈しさに、吉次の風も腥くさし

二、峠を守る肥後勢は、名に負う佐々之を統べ

来たる援くる薩軍は 篠原、村田率いたる

三、原倉山の攻防に 半高山の争奪に

決死競へる健児等が 激戦実に幾句ぞ

四、虎口を去りし谷村も 嵐に折れし篠原も

胸に焼えたつ愛国の 血潮は同じ色なれや

五、弾丸叫ぶ丘の上 剣尖狂ふ畑の中

屍山河の夜は更けて 峠にかかる月寒し

六、春風秋雨年を経て 戦火の跡に萌出でし

草は緑に花紅く 思ひは遠し吉次越

谷村計介重責を果たす

(故稻垣九平元木葉村長作) 講談

ここに作者が講談風に作詞した一部を掲載する。

さすが天下の名城も、孤軍重圍に陥りて蟻の這い出る隙もなし、征討軍の本営に幾度伝令出せども、行衛不明となるものあり、賊の虜となるものあり、城内糧も尽き果てて、早や詮術もなかりけり。

ここに谷村計介は、中孝の二つを全うするは、実にこの時なりと死を決し、至難の任務を引受けて、二月下旬の晴の夜に、百姓姿に身をやつし熊本城を立ち出でて、囲まれし敵の陣地を踏み越えて、忍び忍びて行く先も、迷はぬ道を一と筋に、敵の立てたる、かがり火の光を避けて、ソロソロと、潜り潜りてやって来た。ここは名だたる吉次越へ半高山の頂き、ホット一と息つき流し、辺りをしばし見廻れば夜はげきとして声もなく計介此処に一人言、ハ、俺が此れまでやって来たのは賊の奴原、彼がほんとの、薩摩の薯喰ひ武士じや、天祐なるか有難し、仕すましたりと、すたすたと九十九折なる山路を、降りかかったその時に、大喝一声何者なるか、と叫ばれたれど、聞えぬふりしてとっと行き過ぎらんとする利那、暗をつんざく呼子の笛、油断ならじと谷村が、かけ行く向うに、パッと照らした松明は、昼を欺くばかりなり、此処にてでくる数多の武士、茶色の羽織、小倉袴、切紐草鞋を踏しめん、腰に大刀たばさんで、後鉢巻甲斐甲斐しく、どやどやどやと出て来た、期くあるべしとは予ねてより覚悟致した計介は魂も抜けし態を見せ道の傍にうづくまる。

「コラ」貴様は何物なるか、「ハイ」私は通りがかりの旅の者、何いつわりを申せ、此の戦争のただ中に、みだりに旅人の通る筈がない、愈々貴様は熊本鎮台の間者に相違ないと云うが早いか、縄取り出し、振りさばいて谷村が首にひらりと打かけて腕をとって引廻し無理無惨にもくりあげ此処に來いと引立てられ、羊の歩み、とほとほと佐々友房の本陣にと引出された。そこで将卒入れ替り、大いに詮議致せども容易に自白致さねばこそ、此処に血氣の一人の武士面倒なりと腹を立て大刀をずらりと引き抜きて谷村の目前に突き出し白状せざる其の時は容赦はせぬぞと責むれども、遣り損うたら死あるのみと、覚悟極めて計介は、振り上げし大刀の下こそ地獄なれ身を捨ててこそ浮ぶ瀬もあれと、千々に心を砕きける。以下略

この様なことが何回か続いたが細心にして豪胆な計介は、遂に三月二日夜吉次峠を逃げ出し司令部に着き報告した。三月四日計介は田原坂で華々しい戦死をとげた。二十五才であったという。

木葉の戦い (1)

明治十年二月二十二日、にわか木葉の天地に戦雲がたちこめ、村人達は騒然となり、人心は恐怖におののき始めた。

その夜十一時頃、植木方面での戦いから散るように逃げてきた乃木隊の将兵の敗け戦さのひどさに木葉の村人達はおどろいた。人夫に狩りだされた村人達が焚き出した握り飯を喰う将兵もいるが疲れ

て、そのまま民家にもぐり込み倒れるように眠りこむ将兵もいた。その頃、村人達はほとんど避難し、家は皆んな空屋になっていた、明けて二十三日、午前八時三十分頃偵察に出ている、乃木隊の将兵が「賊だ賊だ」と叫び乍ら、薩軍に追われて逃げ帰った、木葉に於ける一回目の戦いは、こうして始まっている。

この日は雲が厚く一度も陽が射すことなく寒い日であったと云う。この時第三大隊長、吉松少佐は馬上、上木葉の路上にあり連隊長の乃木少佐は、今の玉東町役場の北側の高台に本営を構えていた、吉松は本道上とその左右に兵を伏せている。境木附近に現れた薩軍は、猪鼻天神を中心にしてその左右に兵を伏せた、勢力は薩軍約六百名、官軍約千名であった。やがて一斉に進撃を開始し、上木葉において猛烈な射撃戦に突入し、そのまま一進一退を続けた。

木葉での戦斗状況を変えたのは午後一時頃、薩軍の別動隊約六百名が木葉山の裏側から現れてからである。

この別動隊は山上から乃木の諸隊に向けて一斉に銃弾の雨をそそいだ、この背面に現れた薩軍に驚いた乃木隊は一種のバニック状態におちいった。

薩軍の猛攻に苦戦を続けた吉松はこの時、役場西側の通称「どんばら石塔」附近にあり、すでに馬上どころではなく、徒歩で指揮をとっていた。一方薩軍は間断なく射撃を続けながら機を見ては特意の斬り込みを繰り返した、吉松少佐は乃木少佐に援兵を求めたが、乃木にも援兵を出す余裕はなかった。その直後、吉松少佐は決死隊二十余人を募り薩軍に対し突撃を敢行し見事な戦死をとげたという。吉松少佐の横顔を見よう。

吉松少佐は土佐人である、高知城下、下本町で生を受けた、幕末の風雲児、坂本竜馬の生家のすぐそばであった、文久三年土佐藩兵

として上洛、志士活動をした、当時速之助といった、戊辰の役では鳥羽伏見の戦いに参加した優秀な戦斗指揮官で、その後、関東から会津へ転戦し、明治四年近衛兵の創設と同時に大尉となり、明治九年少佐に昇進した。彼は生前「俺が戦死したら、軍服の正装を以て葬ってくれ」と部下に遺言している。しかし彼が死んだ時、正装が手元になかったため、遺言どおり履行できず、やむなく外套を着せて大きなかめに収められた、没年三十四才であった。

戦後、彼の遺族が高知旧城下の福井村の村社の前に別に墓を建てた。吉松少佐の子孫は現在千葉県銚子市に住んでいる。この俊傑の英霊は玉東町の木葉山の中腹にある宇蘇浦官軍墓地に静かに眠り続けている。

吉松少佐が戦死したので乃木少佐は退却を決意した、乃木少佐は前戦を去り稲佐に向って退却した。稲佐には包帯所や炊事場があった、乃木少佐に付添っていたのは稲佐の人夫を主体とした四十名余りの一団であった、この人夫達に殿軍を務めさせている。乃木少佐が頼みとした人夫達は彼等の前に突然現れた薩軍の白刃を目の前に見るや、悲鳴をあげて乱れに乱れ西方に向って逃げ始めた。この悲鳴が引金となって木葉の前線にいる士卒達をパニック状態におとされた。官軍の将兵達は、薩軍が後方に廻ったことを知り、たちまち潰乱した、中には銃を捨てて逃げ出す者もでた。

あとで薩軍が拾った獲物はスナイドル銃三百六十挺、弾薬数万発、西洋鞍を置いた馬一頭となっている。

乃木少佐はこの時、稲佐の宮の前にあり、人夫の大潰乱に巻き込まれた。乃木少佐が乗っていた馬は主を失った吉松少佐の乗馬であった。その馬に銃弾が当たり、薩軍に向って暴走したので乃木少佐はふり落された。薩兵は馬から落ちた相手が敵将と見たので生捕りし

ようと駆つけた。一人の薩兵が落ちた乃木少佐を斬ろうとしたとき、大橋という伍長が乃木少佐の前に立ちふさがった。大橋伍長は乃木少佐の身替りとなって一刀の下に絶命したというから、薩摩示現流の凄味がうかがれる。さらにその薩兵はつぎの太刀をふりおろしたが乃木少佐が間一発身を変わしたので、きつ先は松の木に切り付けた。

乃木少佐のそばに摺沢という少尉補が乃木少佐を逃がさんと、その場に居た兵数人とともに乃木少佐の危急を助けた。乃木少佐は九死に一生を得て、徒歩で走りながら木葉川を渡り西へのがれ寺田に退却した。

この二十三日の戦いでの損失は官軍戦死者二十二名、負傷者四十九名であり、一方薩軍の戦死者四名、負傷者八名であったと伝えられている。

木葉の戦い (2)

三月三日、高瀬の戦いに於て勝利を収めた官軍が再び行動を開始した。総指揮官野津鎮雄はこの日、二ヶ旅団の将兵を二手に分け、本隊を田原坂へ、支隊を吉次峠へ向って進発した。本隊は木葉の地理に明るい乃木隊を先鋒とし、午前五時頃、迫間川左岸に集結し、安楽寺を経由して、田原坂を目ざして進撃を開始した。兵力は野津鎮雄以下四千三百名であった。

この時乃木少佐はいない、高瀬の戦いで負傷し、久留米に後送されていた。

一方薩軍の主力は、田原坂を守っていたが、その前衛軍が砲二門

を引いて木葉に布陣し、官軍の到来を待ち受けていた。薩軍の將は別府普介であった。別府は桐野利秋の徒弟にあたる間柄である。別府隊は木葉山の中腹に一門を据え、一門を稻佐の高台に据えた。七時頃官軍は稻佐附近に現れた、これを知った薩軍の砲が火をふいた。ここに木葉に於ける第二回目の戦斗が始った。

この時、木葉附近一帯は田原坂攻撃の前哨陣地に当り官軍の進撃をここで食い止め進撃をおくらせ田原坂陣地構築のための時間稼の作戦であった。

それ故に、木葉における薩軍は強力を以て鳴る加治木兵児と云われる勇猛な郷土軍をこれにあてた。

この日は夕方まで射撃戦と白兵戦を繰り返して、陽が西に傾く頃、薩軍は木葉を明け渡し、田原坂へと退いて行った。その後木葉は官軍の占領するところとなり翌日から行われる田原坂攻撃の拠点となり重要な役割を果たすこととなる。

横平山附近の戦い

三月四日、田原坂を要塞化し、ここにもつた薩軍に対し官軍の攻撃が開始されたのは午前六時頃であった。その日も雨の田原坂にふさわしく朝からしとしとと小雨が降り附近の山野を静かにぬらしていた。

この日から十八昼夜にわたる我が国の内乱史上、最大にして最後の激戦が幕を切って落されたのである。

この横平山における戦いは、毎日繰返されたが、その中で三月十五日の戦いが史上に残る最も激しい戦いであったという。

横平山は田原坂の南西部に在り、東西に細く横たわる田原坂に対し谷をへだてて、その側面を突くような格好で小さく盛り上った丘である。今はほとんどみかん園に造成されて、昔日の面影を偲ぶよすがもないが、西南役の頃は、松や笹、くぬぎ等の雑木林に覆われた自然林であった。

三月十五日、この日は朝から深かい霧が全山に立ちこめていた。まだ明けきらない午前四時頃、薩軍抜刀隊三百人は秘かに横平山の麓に忍びよりすきを見て一挙に官軍の砦を急襲した。ここには近衛師団および第八、第九の各隊が一個中隊ずつ、あわせて三個中隊が守備を固めていたが、不意をつかれ一方的に押しまくられ多くの死傷者を出してあえなく敗走した。官軍は、ここを奪われては瓜生田の砲陣が脅威にさらされるとしてただちに奪還作戦をはかった。両軍ともここをせんとと援軍を送り込み抜刀隊を繰り出し死斗につぐ死斗を繰り返した。

この日は官軍抜刀隊が出現した記念すべき日で、後の旧日本軍の特別斬込隊の祖となったといわれている。

三月に入ってから終日、銃声と雄叫びが聞え、住民は塹壕に避難していた。塹壕生活は極めて苦しい生活をしいられ、生命は危険にさらされた。

午後の日もようやく西に傾く頃新しく到着した巡查の中から腕の立つ者を選抜し、第二次抜刀隊を編成して銃卒隊の援護のもとに薩軍に占領されていた山頂に迫った。やがて急に銃声がやみ、突撃ラッパが鳴りひびき官軍抜刀隊が山頂に躍りあがった。

ここに両軍の抜刀隊による白兵戦が展開され、凄惨を極めたという。その斬り結ぶ時の絶叫や、白刃が夕陽にきらめき火花を散らす様子は、当時の住民達がおそるおそる物蔭から、かいま見ており言

語に表せない程に凄かったと今に語り伝えている。

その夜又、おりからの月明りを利用し二俣の前線に薩軍が斬り込んだ。ここには第八連隊の一箇中隊が布陣していたが、薩軍の激しい戦意の前に恐れをなし白刃を見て「アア」を喰って敗走したという。「またも敗けたか八連隊」という後生に残った「ひやかし言葉」はこの時から始まったといわれるが真偽の程はわからない。

いずれにしても横平山が田原坂の戦いにおける天王山であった、薩軍斬り込み隊が多量の戦果をあげ官軍を苦しめたのも長い田原坂の戦いにおいて、この日が最後であった。この日を境に薩軍の戦意は衰え官軍の圧倒的な物量の前に屈し、城山への落日が始まったのである。

戦況、その他の考証

百年前の戦斗状況や村々の生活、経済そして村人達の状態や庶民感情を現在に投影させ、それを再現する作業はむずかしい。歴史や郷土史の専門の人々なら、豊かな知識と経験に基いてそれを再現し、文章化もしくは図上に落して書き表すことができるが、門外人の我々が勤務のあい間に、それをやることは極めてむずかしく、「めくら蛇」的な冒険であるかもしれない。

しかしこの町に生を受け、この町に育ち、この町を愛し、この町を基盤にして暮している我々が郷土史的観点に立ち、西南の役後、百周年に際して、自分達の町の過去の出来事に限定し、これを調べ作り出すことは決して無意味なものではないと考え、又そうせずにおれなかったので、あえてこれと取組んだ次第である。

取組みに際しては、町内の古老や、町の伝承ばなしを基にしたほか「薩南血涙史」をはじめ、毎日新聞に連載された「翔ぶが如く」および大牟田の郷土史家、石岡玉波、山下郁夫の両氏の共著による「田原坂の激斗」、又「日本史物語」等多数を参考文献としてこの作業を進めた。

村人の心情と風影

「勝てば官軍、負ければ賊軍」といわれる、

西南の役における官軍の死者は本町においても高月、宇蘇浦と立派な官軍墓地があるが、薩軍墓地と名のつくものはない。薩軍戦死者の大部分は西南の役後、遺族の人達が探して遺骨を持ち帰ったと云われるが、原倉の立岩附近のみかん園の片隅にひっそりと石が二つ三つ重ねられ、今も尚無縁仏として世人から忘れられたまま、永い風雪にさらされている。このようなものは耕作者が山林を開墾する時、遺骨を発見し哀れに想い、畑の隅に石を重ねて作ったと云うことである。幸いにしてその人達によって時折花も供えられ線香をたむけた後が見受けられ、ほっとした気持で地元の人々に感謝し、成仏を祈り乍ら帰路にいったが足は重かった。

町の古老の口から出る言葉のはしはしにも官軍、賊軍という表現をつかっているが、どういう訳か。

その大部分は賊軍に好意的で、**どうも官軍は旗色が悪い、理由は**どうやら次の様な事情によるようである。

当時戦場にされた村人こそ災難であった。

戦が始まると、村人達は持てる家財を持出し山へ逃げたり、親類

を頼って避難したり、塹壕（戦時中の防空壕の様なもの）を堀って身の安全を計らねばならなかった。

民家が敵の砦にならぬ様に、これに放火するのが戦国以来、合戦の常識であったが、薩軍は例外を除き原則としてこれをしなかった。民のための軍隊であるという意識のためであり、この地方の指導的立場にあった民権派の熊本士族が、薩軍に加担したことも地元民には、心情的にもつながった。経済的にも苦しい生活を強いられた。

その昔の江戸期より、この時代はずっと苦しい生活をしている。

新政府は欧米並の近代国家建設をめざして、資本主義の基礎もできないまま推進させ、鉄道も敷き、郵便制度も設け、学校教育も与え、士農工商という制度こそ撤廃したが、依然として下々の庶民にとっては護民思想というものではなく、数百年なじんだ江戸期の生活から急激に変じた新政府の方針にとまどっただけであった。さらに廃藩置県によって全国的に失業士族があふれ、経済状態は極度に悪く我が町においても例外でなかった。租税も当然納めなくてはならないが、農村では維新までは租税は米が重な貨幣に変わるものであったが、明治六年に新政府はこれを金で納めさせる金納制度に切替えたため、それによる混乱と反発が当然農民のあいだにまき起って経済生活は勿論心理的にどのように暮らしたらいいのかわからなかった。そのような状態のもとに薩軍が村々に入って来て「三年間は年貢はいらんぞ」と云えば素朴な農民は薩軍の方が、自分達にとって同情的な政治になるのではないかと期待したふしがある。

「賊様のおかげで年貢も皆無か」と唄われたのも、この当時の農民の気持のあらわれではないだろうか。

さらに戸長（村長）という制度がしかれたのもその一つではなかったか。戸長制度は維新政府がとった他に類を見ない独特な制度で

農民はこの制度に激しく反発した。戸長はその昔、江戸期にあった庄屋に仕事こそ似ているが無給で請け負い、むしろ自分の金を持出す方が多かった。

維新の太政官権は県庁を通じて村のすみずみまで国家権力を及ぼすため、戸長を官選にして行政を行った。

このため戸長の中には農民を「土民」と見る感覚があり、そのほとんどは官僚主義的な士族がこれを担当した。

戸長は給料制である。その給料は村人からの徴収金でまかなわれた。正規の徴収金のほかに何かにつけては寄付金という徴収金を集めた。このことは、ただでさえ現金収入の少ない村人達にとって油粕からさらに油をしぼられるようにつらかったという。このような太政官国家が農民にかけてきた経済的重圧が、農民の気持を薩軍に近寄せていることもうかがえる。また、この戦役が誘発させたように明治十年には農民一揆や打ちこわしが熊本一円において連発している。

その当時「役の名の付くものは膏葉でも打ちこわせ」という合言葉のもとに打ちこわしが流行しているのも熊本県における、そういう庶民の気持が維新政府の行政に対して爆発したと云われているふしもある。

ある小さな井戸の物語

歴史には華やかな歴史もあるが、世人に振り返られもせず、ひっそりと埋もれてしまう歴史もある。前者は史跡と称され、後世に華やかなスポットを浴びるが、後者の方は人々に忘れ去られたまま放置さ

れ、やがて朽ち果ててしまふ。

最もこの戦役で激戦と云われた横平山の一角にそんな小さな井戸がある。山肌に張りついた何の変哲もないただの山井戸だが、今も百年前と変わらず静かに湧水し続けている。横平山の薩軍にとって、この山井戸は唯一の飲料水源であった。薩軍将兵達は竹筒でこさえた水差しに何本もこの井戸水を汲んで陣地に持帰り、喉をうるおしていた。やがて戦が激しくなるにつれ薩軍も死傷者が増加し水汲みに割ける人員の余裕もなくなり、のどの渇きも我慢しながら戦わなければならなかった。人間が生きて行く上で水がないことほど苦しいことはない。薩軍は官軍の圧倒的な物量と水不足に悩まされながら草木の露で喉をうるおし苦しい戦いを強いられた。

ある朝（十六日の朝かと思われる）この山井戸のそばに多数の薩軍将兵の死体が折り重なるようにして横たわっているのが発見された。負傷すると人間の体は無性に水分を要求する。銃弾や刀で傷つき、おびただしい出血のあと、水を欲がり耐えきれなくなり、ある兵はいざりながら、またある兵は這いながら、苦しい息を吐きつつこの井戸までたどりつき、ついに力つきて斃れてしまったに違いない。

その日はこの井戸に群がるように薩軍将兵が現れてむさぼるようにして血に染った水を飲んでいったという。

この井戸は戦役期間中、官薩両軍に絶えず貴重な飲料水と供給しつづけ大きな役割を果たしたのである。この文を書きながら考えたことは、過ぐる幾多の戦で異郷の地にあり、苦しみもだえながら、或は又意識は朦朧とし、今將に息の切れんとする時、想いは千々にくだだけ、古里えの郷愁、山や川、父母、子供や兄弟を想い、見とられる人もなく死んで行ったのと同じように、若い薩摩兵児達

も將にそうであったろうと想うと万感胸に迫り、ペンをとる手も震え、かすんで中断することもしばしばであった。

談話集について

ここに、この取材にあたって当時の町の姿を語っていただいた人々の談話を載せる。

この談話は二月二十三日、官軍が木葉の戦いにおいて、薩軍に撃退され、高瀬方面に退却した日、そして退却した官軍が野津鎮雄らの援軍と合流、再び勢力を盛り返し、三月三日にその官軍を本隊と支隊に分け、本隊を田原坂へ、支隊を吉次峠へ進発せしめた日、および旧木葉村が田原坂の後方基地になった時の様子が混同して語られてあるが、その当時の村人達の立場、生活状況、そして庶民感情といったものがにじみ出ている郷土史的な貴重な談話であると思われる。

その中には史実と対比してやや飛躍気味な談話もないではないが、戦には流言飛語はつきものであると同時に、これも当時の庶民感情のあらわれの一端であると解釈してあえて登載した。

談話には官軍の将兵の死体に寄ってたかって尿をかけ、感情を爆発させ、薩軍の負傷兵には、食事を持って行き、それを食べさせている玉東の村人達の姿が手に取るように判って興味深い。

また、人夫に狩り出された村人達が田原坂の戦いに出陣する官軍将兵に対し踊ったり歌ったりして見送っている姿や、木葉川の水が棲き出した時米の研ぎ汁でまっ白になった話等、どれもこれも郷土史的価値のある談話ばかりであった。

古来庶民は時々の政治、経済に対し非常に敏感であった。我が町が官薩両軍によって踏み荒された時も、その時の力学的状況に身をゆだね、したたかに生きている雑草のように生きた、この談話もその雑草の様に生きて今に伝えられた。

ほんの少しではあるが、この雑草の種を枯らさずに大切に保存し、後世へ伝えなくてはいけないと思い、この談話集に取り組んだ。

談話

玉東町大字原倉本村 本田末彦 八八才

この部落にはその当時、三十戸ばかりの民家があったが、賊軍が部落に来ると民家が邪魔になるので全部焼いてしまうからと、官軍から連絡があった。住民は不平、不満でブツブツ云いながらも、云われるようにしないと後が「えすか」（こわい）ので山の方に運び出したが大変だった。連絡があった二、三日後に全部の家に火をつけて焼いてしまった。部落民は自分達の家が焼えるのをただ、ぼうぜんと見ていたという。

その日から住むに家なき住民の苦勞が始まった。

特にこの附近の戦斗は吉次峠の争奪戦の真只中に巻き込まれたので、住民の辛苦は筆舌につくせない程だった。特に賊軍の抜刀隊には官軍は、ほとほと手をやいていたという。

この戦が終わった後に、この部落の人達は家を建てたが、建築材は附近の官山から立派な木を切ってきて、それで家を建てた。官山の木を切る許可があった訳ではないが、役人もおお目にみていたらしく立派な材木が手に入ったと云っていた。

玉東町稻佐 井上タキ 九一才

十年の戦争じゃ、この附近の人達は、とんだ目に逢い、ほんとうに苦勞しました。この稻佐の部落は官軍が高瀬方面から田原坂攻撃の時の通り道であったので、この部落の民家が邪魔になるということで、夜、ひそかに梅林から稻佐に通ずる水路を通って民家に放火して引揚げた。住民は全部寝静っていた頃で不意をつかれ、何一つ持ち出すこともできず、家財の全部は焼えてしまった。体一つで逃げるのがやっとだったと聞いています。

女は腰巻一つで逃げた人もあり、着替なんか何一つなく非常に困った。親類の人達が見かねて着替えや、食糧を持って来てくれた。また入浴も出来ないのので「シラミ」がわいてかゆくて仕方がないので「シラミ」取りが毎日の日課だった。

私の家で焼け残ったのは、仏様と木製の火鉢だけだった。仏様は逃げる時、これだけかと思ひ必死になって身につけて護ったものですが、木製の火鉢は何で持ち出したか、よくわからない、とほけていたのでしょう。

玉東町上木葉 藤山文治 八三才

官軍の本営は高田宅（現在空屋）だったそうです。そこには山県有朋が居たので、山県の書が沢山ありました。

高田宅の裏が大城戸時宗の家で有栖川宮は、そこに居られた。
(今の太城戸春雄君の家)

ある日、附近の百姓が馬小屋の下肥をあげて堆肥積みをしていると、宮さんが「それは何をするのか」と聞かれたので、これを作って肥料にしないと米が穫れませんかと申し上げると、宮さんは「そうか、そうか」それではと云って肥積みをして踏まれたそうです。

官軍が分宿している家の者には全部鑑札を渡してあってその鑑札がないと家の中に入れなかった。密偵を防ぐためそうしてあった。

ある時、おやじが外出して家に入ろうとすると鑑札を見せると云う。丁度鑑札を忘れていたので、とうとう家に入れてくれなかった。仕方なく家の上の畑に登った処、そこで兵隊達が酒盛りをしていた。

「お前も飲め」と云って無理に酒をすすめ申に刺したさかなをくれたので「これは何と云うさかなですか」と聞くと「これは賊という肴だ」というので恐ろしくなったので逃げ出したと云っていた。

伊形靈雨さんの墓の下の段に剣道の達人であった早木さん(薩軍に参加)の墓があるが、その早木さんが官軍に捕えられて縄で縛られたが、番人が火を焚き居眠りをしていたので、そのすき見て焚木の燃え残りで縄を焼き切り、その木で番人の頭を殴って逃げる途中、官軍の兵隊が剣を抜いて投げたのが足に刺さったが、やっと逃げきり、私の生家(太城寺の現在の田畑茂男宅)の小屋の二階に逃げ込んだが、下の方には官軍が居るし、食事や飲み水を早木さんにやるのに非常に苦労したそうです。

太城寺の山の上には大砲を据えた台場が今も残っているが、そこに台場を移したのは、最初、有栖川宮の督戦碑の立っている高台から田原坂を射撃したが、猪の鼻天神の松の太木が邪魔して田原坂まで弾が届かないので大砲をこの台場まで引き上げた。この大砲を引

上げた坂をそれ以来この附近の人々は車坂と云うようになった。
吉松少佐が戦死したのは「どんばら石塔」という墓がある所だったそうです。

この附近の百姓はこの下(藤山氏宅の下)の小川に逃げ、壕の中や、小川の中に「ねこぶく」(縄で編んだむしろ)を張って隠れていた。ねこぶくは、ゆらりゆらりゆれて弾が貫通しないので各家庭でもこれを利用した。

この附近の住民の中には、だいぶん負傷した者が居た、前田ぢいさんが刀で斬られて一生ちんばで暮らしていた。

このように戦争で死んだり、負傷した一般住民も大勢いた様だ。戦場にされた所の住民こそ誠に哀れであった。

玉東町大字山口 松 永 弥 平 八〇才

十年の戦役当時、私の父は十七才だった、その父の話によるとその頃薩軍は食糧が不足していたので村の若い者で元気のよい者に刀を腰に差させて、各家を案内させ漬物を出せ、味噌を出せといながら徴発していた。祖父はあまりうるさいので山の中に隠れていたので祖母が仕事に行くようにして食糧を運んでいた。又非常に危険であったので、山の中や、平地では壕を掘り竹を編んで壕の上のせ、その上から「ねこぶく」(縄で編んだむしろ)を乗せその上に土を覆い危険を避けていた。薩軍はこれを見て「おまんどんな、こげんとここにおっとか」と言っていた。

そのうちに官軍が、この部落を占領した。官軍は各家に二、三人宛宿泊させていたが、收容しきれないので久保田川の川原に仮小屋

を数ヶ所に建てて宿泊していた。

小倉方面から来た兵は、長い間の行軍で足には豆ができて靴をはいていた者は殆んどなく、草鞋をはいていた。非常に疲労して戦さのできる状態ではなく見るも哀れであったと云う。

この附近（山口部落）が丁度、横平山、吉次峠、田原坂の戦いの時の兵たんで、兵隊が大勢いたので家を焼かれずに済んだと思う。兵隊を賄うのに人夫が足りないで此の部落の人達は全部狩り出されていた、そうして握飯をつくったり、負傷者を運んだりさせられたと云う。

米を毎日何十俵と久保田川で洗うので川の水が真白くなっていった。米を洗うのも非常に雑で附近には随分米が落ちいたので、夜ひそかに拾いに行つて持ち帰り、ごみや砂等をとり除き、米の飯を喰つたと喜んでいた。（その当時は米の飯を喰うのは珍しかった）そうして此処から兵隊が繰返し出陣して行った。出陣の際は部落の人達が歌ったり、踊ったりして励ましていた。その頃は毎日夜も昼も、豆をいるような音が絶えまなく聞えていた。

官軍は権現山から攻められ非常に苦しい経験があるので、権現山の下方の前平という山（約五町歩位）を全部放火して焼いてしまった。これは薩軍の隠れ場所がないようにするためである。大正の時代になってその当時焼け残った松の太木を切り、白にしようとしたが火事に逢った部分が黒い炭のようになっていて使用できなかった。と伝えられて居る。

玉東町大字上木葉 田 畑 茂 雄 八五才

私の家の仏壇の引出しの手引の処に弾丸の入ったまま使用しておりますが、これは附近の山にあった杉を切ったところ、弾丸が込っ

ていたので記念にすると同時に仏壇の引出しに使用すれば仏も浮べれると思つて使っております。

この左手に山がありますが、この山の頂上附近で両軍が衝突して切り合いをして両方共三人ずつ戦死した。

私の家の近所に田辺正八という者がいたが、片足が小さく、ひっこしていた。原因は流れ弾丸に当り負傷して不具者になっていた。

大本營のあった高田家の源蔵さんという人は偉い人で官軍の高官と話をしておられた、自分は「バッチョ笠」をかぶり戦場の模様を詳しく調べ報告していたので重宝がられた。

天草に「バクチ」打ちに行き、予め船頭を買収して勝ったら逃げて帰る用意をしていた。仲々の智者で掛け引も強く、金儲けも上手だったらしい、勝逃げすると相手が追ってくるので追手を遅らせるために道路に金をばらまいて逃げて来たという話もある。

戦役中は女性が非常に苦勞したらしい。兵隊が女を見ると、悪さをするので、女の人はできるだけだけ姿を見せないようにしていた。未婚者も「オハグロ」（既婚者は歯を黒く染めていた）をしてできるだけ難をのがれようとした。

玉東町大字原倉 中山 昭 正 六四才
大隅 次 雄 六二才

私達の立岩部落は十年の戦役当時は四十数戸あったが、この戦役で殆んど官軍に焼かれてしまった。残ったのは唯一戸で清田と云う庄屋さんの家だけだった。予告して焼いた家には相当の補償をしていたらしい。家を焼かれた住民は、住む家がないので、山中に壕を掘って生活をしていたが、生活は非常に苦しい毎日であった。

この部落の北方に高台があるが、そこには薩軍の砲兵陣地の跡で記念碑が建っている。

第一大隊長であった篠原国幹の戦死の跡に碑が建っているが遺族は現在東京に住んでおられ、今年の一月頃家族四、五人で墓参に來られた、碑を見て戦死の日が一日違っていると云っておられた。

この部落の人達は殆んど使役に使われていた、私の祖父も使役に於て敵情偵察を命ぜられ、偵察の帰り大きな声で敵はおらん（いな）おらんと言うと声が大きく、小さい声で言えとしかられた。

部落にいた薩軍は食糧難におちいり非常に困っている様子であったので、部落の者は握飯を売りに行つて金儲をしていた者もいた。物売りに行つた人や密偵に使われた人の中には大分殺された者もいた。

薩軍の志気は旺盛で特に抜刀隊の活躍はものすごく、官軍の陣地に突入してバツサバツサとなぎ倒していた。官軍は、この抜刀隊におそれをなして抜刀隊を見ると一もくさんに逃げ出して行つたと云う。吉次峠の西方約五百米地点に「番どころ」という場所があるが、その当時は番所であつて、吉次往還の重要な役目を果たしていた所らしい。この吉次往還は今でもその一部が残っているが、石畳にして立派な道路であつた。

私の子供の頃第六師団が難路行軍の演習に來て車輛が登らず、吉次峠を越えるのに三日がかりで非常に苦勞をした。この時師団長が現在の新兵器でももつても、この地を落すことは極めて困難である、自然の要塞を呈して天下の險の名にふさわしい場所であるといつていた。

この部落に清田という庄屋がいて豪盛を極め何時も五、六人の下男、下女がいた。師走ともなれば年貢を納めに牛馬を引いた人達が

列をなしていた。

そこには当時造り酒屋もあつて相当栄えていた処である。この戦役で大分金儲をした人もある様だ。官軍や薩軍が退却したり、進撃したりすると直に現場に行つて金品を拾ひ集めたりしていた。

現在この附近は密柑畑になつているが、その畑の片すみに石を積み重ね花や、線香をあげている処があるが、これは薩軍の墓と云い伝えられ地主が供養しているものである。

この地は以前は粟畑であつたが畑の真中に土俵を築き数日間、相撲が開かれ近郷、近在から人が集つて賑わつていたと伝えている。

玉東町大字原倉 菅本 茂雄 六四才

この附近の戦いで一番激しかったのは官軍が畑より山線に陣地を構え、薩軍が吉次と立岩線に陣をしき戦斗が行われた戦であつた。当時畑部落に在住していた土族に河田、佐分利という二人の大地主が居て、その二人が薩軍の佐々隊に加担した。此の二人の者が道を通る時は一般の百姓達は道の両側に土下座していたという。

菅谷の上の方に仁平笹という処があつて、そこは谷になつていて、石のこけらがあり、戦争中は住民の避難所になつていた。父が六才位の時で、かすかに記憶していたことを話してくれた。

吉田次郎作という人が十七才で薩軍の人夫に雇はれ薩軍の或る死体を木留を経由して本営まで「タンカ」で運んだ。その人は鼻髭をはやしていた。薩軍の中を通るときは、皆んな鄭重に見送つていたところをみると相当偉い人だつたらしい。確かなことは判らないが、六本桶で戦死した篠原国幹ではないかと云つていた。

当時原倉西の畑と云う部落に源六さんという人が居たが、夫婦喧嘩して原倉東の本村の実家に帰る途中、薩軍に捕えられ木に縛りつけられて殺されていた。たぶん密偵の疑いで無惨なめにあったらしい。その頃は、このような事件は相当の数にのぼるものと思われる。戦争中薩軍が駐屯した部落は、薩軍が移動する時は放火して焼いてしまった。

菅の谷、山口には官軍が居たので焼けなかった。

畑部落には薩軍が居たが、河田、佐分利両氏が薩軍に加担していたので二人が薩軍に頼んだので全部の民家は火災から免かれた。立岩、本村は全部焼かれたので、その地方には明治十年前の家は全くない、さんさんなめにあつたものである。

吉次、半高山には当時は松の原木が、うっ蒼と繁っていた。この松は加藤清正が朝鮮から帰る時持って来た朝鮮松で枝付きが違っていた。清正が重要な処として注目していたところらしい。

河田屋敷は今も残っている。(藤本氏が住んでいる処)今も七面大明神が祭つてある。

佐分利勘十郎は両股を射たれ歩けないので「いざり」っていた。

河田は戦後刑務所に入れられ六ヶ月位して帰つて来た。河田の子孫は現在熊本市に在住し、市会議員や熊本日日新聞にも永く関係していた。

明治十年前までは、この附近の人達は手習いに行っていた。人々は御屋敷と云っていた、百石取りの大地主であつたらしい。(現在井上左門宅)槍術の達人で指南をしていたと伝えられている。

玉東町大字白木 平 井 九 平

谷村計介が高瀬の官軍に連絡をとり、再び戦斗に参加して木葉の横町の通りがかりで水を飲ませてくれといつて来たので、店の奥さんが柄杓に水を吸んでやったところ、それを飲んで柄杓を返そうとすると、柄杓の先がボトリと落ちた。計介さんは有難うと言って二、三歩行くと流れ弾丸にあつて戦死された。

その当時、本営は木葉の横町という家にあつたが、その後二俣に移された。

それから賊軍の一人が逃げ遅れて上古閑に居たので、このままにしておくと言軍に知られては放火され、全部落の家が焼かれるので、二俣方面に逃がしたので、火災から免かれたが、その当時の住民は、とてもあわれであつた、話しにならない程みじめな生活だつたらしい。

戦死者の処理の状況を祖父が言っていたが、高月の官軍墓地に塹壕を掘つて、そこにどんだん埋めて赤いケツトを覆い、その上に名札を書いて立てていたと言ふことであつた。

玉東町大字上木葉 藤 山 常次郎 八五才

十年の戦役の時は、私の家は、今の境木部落の東北の斜面にあつた。そこには田尻俊男の先祖が居たが、その兄が流れ弾丸にあつて死んだ。

祖父は夫方にとられ昼は鶏殺しが仕事だった。夜は寝る暇もない忙しさであったので閣下（乃木少佐）に仕事を変えてもらった。

瓜生田の本陣に土囊を頭の高さより高く積み上げ、内側に「ねこぶく」を張って乃木さんの中に入り、土囊の隙間から望遠鏡で戦況を見ていた。「閣下」御飯ですと言って、やかに赤酒を入れ、鶏肉や、魚を持って行くと「うん」「そこに置け」という。閣下が東京抜刀隊に「戦斗の準備をせ」という。どうするかと思うと日本刀を「ば板」の先に結びつけて、薙刃のように作っていた。

準備が終ると、飲ませ、喰せしてから「第一抜刀隊切り込め」と号令をかけると、一斉に突入していった。薩軍は不意をつかれて退却した。部下が閣下「見事にやりました」と報告すると「うん」御苦労といわれた。

その時の突入の有様は、後鉢巻に二重の「わらじ」をはいていた。第二回目は薩軍が充分準備していたので切込隊は散々に切りまくられた。特に若手の十七才位の青年に日本刀で右に左に切りまくられ、見事なものであった。部下が閣下失敗しましたという「何たることか」としかられた。

境木（田原坂の登り口）目がね橋の側の水田は食糧置場で握飯が山のように積んであった。

そこで飲んだり喰ったりして元気づけて田原坂を攻撃していた。瓜生田に行くと、肉を焼いて喰っていた。「御前も喰わんか」と言うたが、人間の肉のようであったので喰わなかった。

大きな肉をじゅうじゅういわせながら焼いていた。人間を喰うと度胸がつくといって「人を喰うというてね」と云っていた。ぜい沢だったと思ったのは、死んだ鶏は官軍は喰わずに捨てていたので附近の百姓は、奪い合って拾っていた。

官軍は大砲が不足するので松の木を二つに割って、それをくり抜いて二つ合せて竹の輪でしぼり、火薬を中に入れて打った。瓜生田から田原坂を射ったが、弾は田原坂に届かず下方の鉄道を越えて中久保の土手にあたって「どーん」といぶ音をたてて破烈していた。薩軍も小銃が少なく、弾も少ないので一発必中の狙い射ちをしていたので命中率はよかった。

一方官軍は一人三百発射たないと休憩できないのでめくら射ちであった。

西郷さんは城山で死んだことになっているが、実際は明治十年には死んでいない。城山で負傷すると十年先を見ないと死ねないと云って支那の上海に逃げた。そうして明治二十年に帰り西郷の従弟が斬った、それまでは墓だけだった。

私が小学二年の時、学校の先生が、西南の役の唄を教えていたが、今も記憶している。

歌 田原坂

一、水乞う軍馬の いななきに

風に高瀬の 川ほとり

備え立てたる 百千の

軍は名に負う 都勢

二、重囲の城を 救わんと

南を指せる 旗印

道をさえぎる 敵あらば

踏にしがんと 進みくる

三、通しはせじと 車の一

薩摩男子は 幾万

刻つ潮の 逆寄せる

都の軍を 迎えたり

四、砦で堅し 中堅は

要塞堅固の 田原坂

左翼は連なる 三の岳

右翼は米の岳 霜の越

五、三月三日を 手始めに

大砲小銃の 絶間なく

十八昼夜の 打ち続け

天はゆるぎつ 地は裂けつ

六、戦の後を 訪い来れば

闘かと驚く 松の風

昔ながらの 山谷に

思い深し 記念石

玉東町大字山口 荒木長蔵 八〇才

私が幼い頃親父が話していた事です。

この附近は相当の激戦であったという。大阪鎮台の兵隊さんが、木葉の大字山口の上方という所に駐屯していた兵隊さんが遊びに来て話していた。それは大阪を出発するときは、熊本方面に演習に行くといいことであったが、門司に着いて実弾を渡されたので驚いたという話しをしていた。

その兵隊達に粟餅なっとんついて、ごっつしようだいと云って粟餅を搗いて喰べさせたところ、その人達が帰って隊の人達に話した

のか、大勢の人達がどやどややって来たので、これには困った。こんな大勢の人にはとても喰せきれないと思案していると、一個幾らかというので一ヶ一文と言うと、一文とは一銭のことかと聞くが、こっちは一銭がどの位か判らないし、兵隊さんは一文とは一銭のことかと聞く様な始末で、金の価値が判らなかったので困った。

その後、この附近に居た兵隊さんは、向坂まで進撃して、その戦で不利になり木葉に引上げて来た。

そうして銃剣を研ぐやら、弾丸を配るやら大騒ぎだった。弾丸はあるかあるか、研石はないか、研石を貸せと、それはそれはてんやわんやの大騒ぎだった。

やっと準備が終つて愈々進撃を開始し田原坂まで行くと、田原坂上方から一斉射撃を受け、高瀬附近まで退却した。この戦いで負傷した兵を戸板に乗せて四人で運んでいたが、薩軍に追われたので、それを捨てて現在の渡辺たばこ屋の前で逃げ出した。その中の一人は現在の二〇八号線の松永周平宅の前の排水路に飛び込み、粟殻の下にもぐり込んだが、他の三人は全部殺され、一人は稲佐の宮の前（とんごん橋と云っていた）で殺され残りの一人は稲佐の井上正義宅（その当時は三角屋と云っていた）の前で頭を割られて死んでいた。助かった一人の処置に困ったが、結局、兵隊に行っている家がよかろうということ、梅林の浦方から兵隊に行っている人の倉庫の二階にかくまった。そのうちに南関から官軍が進出して来たので、御礼も云わずに飛び出して行ったそうである。

官軍は薩軍が稲佐、山口方面に居て進まれないので梅林方面に居た官軍の一ヶ小隊位が梅林水路の中を通過して稲佐の部落に放火して引き上げ、高瀬方面に退却した。薩軍は官軍の進路に当る道路で一番狭い稲佐の宮の下から、八嘉の線に壕を築くのに、稲佐、山口部

落から使用される物は手当り次第持ち去った。歟でも何でも一度貸したら返さないで、「だんなんさん歟持って加勢に来ます」と云うと「うん」そうしてくれそうしてくれと云って喜んでいた。

その当時の薩軍の服装は袴の股立ちをからげていた。そうして薩軍の勝ち目が見えただ、薩軍が勝ったら三年間は年貢はいらんぞと云っていたので、百姓達は檀那さん、どうぞよろしく御願ひしますと、べこべこ頭を下げている。

一方、上方（小部落の名称）の一隊が民家に遊びに来たところポーンポーンと音が聞えたので檀那さん、賊が来ましたばいと言ったが、あれは合図だよと平然としていたが、やがて賊が攻めて来たので上方（荒木宗雄方附近）から稲佐に通ずる坂道を我先にと一目さんにクモの子を散らすように逃げて行った。

私の祖父も夫方についていたが、逃げて帰って来た。その逃げる途中、木葉の大城寺の官軍本営（高田宅）の前を通りかかったところ、大きな声で「だれか」と呼び止められたので木葉の百姓ですと云うと、百姓なら往来を（本道のこと）通れと云って陣内道路（大城寺から場に通ずる間道）は通さなかった。仕方なく本道の土生野に出て今の高木文具店（当時はモソ山と云っていた）の附近で平尾じいさんがつまづいてころんだので、その音を聞いて「だるか」と誰何されると同時に高月（現在の記念碑）の方から盛んに射撃されたので生きた気はしなかった。

ようやくの思いで高月附近に来たと思うと官軍に捕えられて、何処から来たかと聞かれたので薩軍に捕われて土方に使われていたが逃げて帰るところだと云うと、薩軍の事情を詳しく聞かれたので嘘やほんとうの事を適当に話していたら「うん」そうかそうかと士官は聞いていたが、横から兵卒が、そいつは切れ切れという。士官は

切らんでもいいじゃないかといったので、命拾いをしてほっとした思いだった。それでは行くぞと三人の兵卒が付いて来て日本刀を「サツ」と抜いたので、切られるのではないかと「ハッ」としたが、前へ進めと号令をかけたので一応は安心した。そうして下の酒屋（坂本潮宅）まで来ると、そこには村の人達が大量縛られて庭に這っていた（密偵の疑いで捕えられていた）自分達も縛られた。憲兵の様な者が来て色々調べて帳面に記入していた。そして明日から人夫もいるから加勢して呉れと云って縛を解いてくれた。この下の酒屋は敷地も広く、家も大きく昔は宿場だったという話だった。この庭には大きな松が何本もあった。島津さんも此処に立ち寄っていたとか。

南関と熊本の間には坂本と云う宿場がある筈だといふので、おそらく此処の事だと思ふ。

木葉の山口に権現山の山麓に通称（幽霊山）という凹地で昼でもうす暗い山がある。ここには云い伝えが残っている。それは賊が負傷して此の山に逃げ込んで居たところ、山口のある人が握飯を持って行っていたが、或る日危篤状態になった。それを見たその人は、負傷者の懐ろに手を突っこんだところ、負傷者がその手をぐっと握って「水を飲ませてくれ、飲ませてくれたら、持っている物は何でもやるから」と云い乍ら手を握って離さないで恐ろしくなり、手を振り切って逃げて来た。そうして薩に身を秘めて命が切れるのを見届けた上、死人が持っていた立派な日本刀や、品物を持ち帰ったところ、その人の子供が死ぬる時、剣を持ってこいこいと「うわごと」を云いながら死んだそうである。その後部落の人達が幽霊山と云う様になり現在もそうよんでいる。

この附近でも大分激しい戦いがあつた様で死体が彼方、此方に散

在していたが、その死体に向って、こんな奴には小便しかけと云って小便をかけていたので附近は臭くて仕方がなかった。

薩軍の戦死者は新地（権現山の麓）の無縁墓地に埋葬していたが、戦後鹿児島から遺族が探しに来て掘返して確認の上持帰ったという。其の中の一人の死亡者の襟を探していたが、其の襟から三十円「ぜに」（お金）をみつけ、これは弟が家を出る時、いざという時に為になる様に入れておいたものだ、これを証拠にして遺骨を持帰った。その人が云うには、此処の人達は正直者ばかりで金も盗まれておらず、感心な人達だとお礼る言って帰られた。

乃木少佐が赤馬に乗って走り廻って指揮しておられたが、稲佐の宮の下で落馬された。

この戦いで一番おそれていた事は、**東京警視庁の抜刀隊であつたらしい。**そこで次のような歌が唄われた。

東京巡查と近衛がなくば、花の都え踊りこむ

当時住民は、弾丸の音がやむと、すぐとんで行って銃とか、剣とか、その他、為になる物があれば持帰り金儲けをしていた人が大勢いたそうである。

戦の激しい時は上方（山口部落の一部）附近の竹に弾が当り「ビューン」「カチーン」「わりわり」と音がして竹が折れていた。そんな時は皆家から逃げ出し壕の中に入って隠れていた。

戦死した者は手と足を結んで、その間に銃を突込んで兎のようにして運んでいた。

田中三平さんから聞いた話だが、

官軍は遠い処から来ているので非常に疲れて行動がぶく戦死傷者が多かった。

或る時、山川と云う処（稲佐の北方）の石灰小屋に賊軍の若い者

が逃げ遅れていたのを官軍が発見して追いたたてた処、その青年は逃げ場がなくなり「石灰窯」の中に飛込んだ。官軍は下の方に廻りその青年を捕えて切った。そして、これは若いから美味しいぞと云いながら股を切り取って串に刺して焼いて喰っていたという。又人の肉を炊いた鍋は泡がたつので住民はこれを使用しなかった。

私の家は、当時二俣（現在星子さんの隣に在った家）に在った住宅で、大正三年に移築したものであるが、表玄関の戸を打ち抜いて床柱に当り、そうしてとれて「梁」にささり、現在も残っている。

田原坂激斗のこぼれ話

当時官軍一旅団の兵士、鹿児島人多く而して彼我の戦線相対する僅かに数間其の声を聞けば同胞及眷族なり、我「わいども」国賊と言えば彼亦「わいども」官賊彼土百姓兵「クソチンダイ」と呼べば我薩摩の芋虫（武士）芋柄元気で永くは続かぬ薩軍中追分節を好くするものあり陣頭に立曰く「汝等命旦夕に迫る臨終に我追分節を聞き以て我等の素懐を知れと」

西は長崎北方小倉攻めてお江戸の都まで

其の声玲瓏玉の如く両軍耳を傾く

官軍俗歌

「薩州西郷は「ゴマメ」か蝦か鯛から（隊）から追はれて逃げてゆく」

彼の抜刀隊は剣舞して之に和して

「章魚に骨なし、なまこに目なし、あはれ兵隊首がなし」と互に舌戦絶へず我兵餅の一片をなげうち、曰く、官軍兵餉過量なり

汝等日ならず糧尽き餓死するをあわれむ、速かに白旗を揚げ軍門に降るべし等おもしろいやりとりが交され興味がある。

取材を終えて

取材がやっと終わった。ほっとした。何か小さな責任感のようなものが果されたような気がした。もう一度、古戦場に行ってみたくな
った。

一番戦斗の激しかったと言われる三月二十日、半高山に登った。
ここからは西南の役での我が町の古戦場が一望のもとに見渡せる。

ここで当時の戦斗状況や、村人達の生活を想い浮かべながら西南の役とは日本史にとって、玉東町にとって、その意味、価値が何んであったのか考えてみたが、私にはよくわからなかった。

半高山から眼下にひらける山野は誠に平和そのものである。この平和な静かな山野で、その昔、官薩両軍が死斗を尽し、山野を血に染め、民家は焼かれ、村人は帰るに冢なく、着のみ着のまま逃げまどい、或る時は野宿し、或る時は穴ぐらで暮した。春近しとは言えまだまだ寒さは身にしみたであらう。その頃は雨も多かったと聞いている。いやおうなしに悲惨な、みじめな、あわれな生活を強いられ、村人達はきつと、かばそい息をつめながら、ひたすら祈るような気持で戦いが終わるのを待ち続けたに違いない。

何時の世にも戦争は、弱い庶民を犠牲にした。

戦国時代からそうであった。

後世に生を受け、平和な、そして豊かな世に暮し得る今の人々は全く幸せすぎるぐらいである。

あれから百年経った。

本町においては、この年にあたり、古戦場の一望できるこの山の頂きに、平和祈念塔か、戦跡案内板でもつくれば、犠牲になった人々

の慰霊にもなり、又平和への祈りにもつながり、さらに史書を読み、郷土史をひもとく人間として、そうすることがこういう歴史の中に埋もれて行った人々に対する思いやりではなからうか、とそんなことを考えながら山を下りた。

その日は粉雪混りの北風が吹きすさみ、身を切るような寒い日であった。百年前のこの日も、こんな寒い日だったかも知れない。

この度の取材にあたり、貴重な資料や談話を提供して下さいました方々から、多くを学ぶことができたことは、私達にとっても大きな収穫であったし、忘れたい思い出になると思う。

取材を通じ残念に思ったのは、この取材を十年前に行なっていたら、まだまだ多くの資料と詳しい状況を適確につかみ得たのではなかったかと、つくづく自分のうかつさを恥じた次第である。

最後にこの取材に御協力いただいた各氏に対し満腔の謝意を表します。

尚この取材は昭和五十二年三月一日に発刊したものでありますが、一般の方々の関心が強く、一年位で全部なくなりました。その後も引続いて要望が強く、それにこたえるために内容を整備し再刊にふみきった次第であります。

昭和五十六年四月 一日

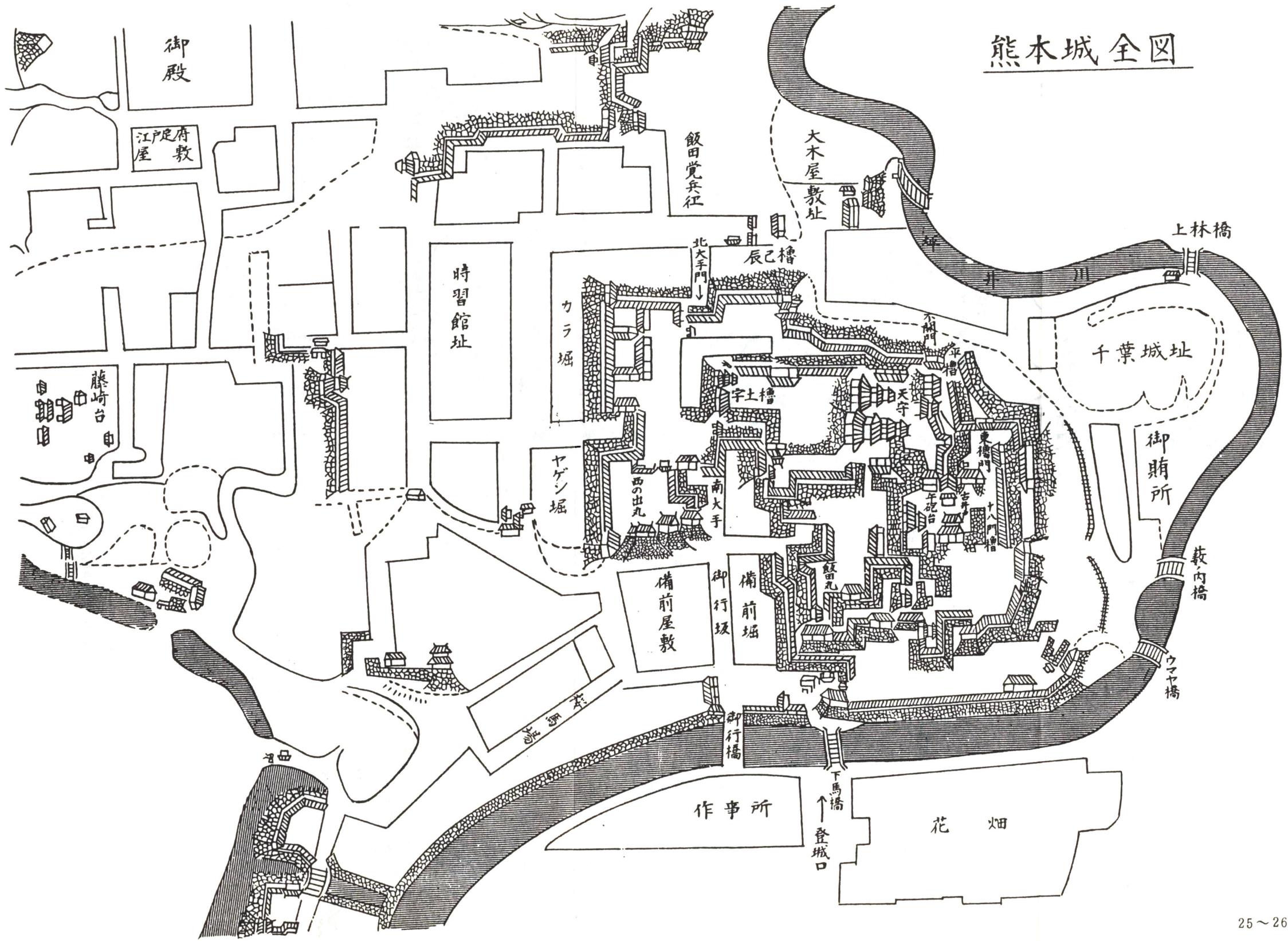
発行者 熊本県玉名郡玉東町長 平 井 俊 雄
編集者 熊本県玉名郡玉東町役場

助 役	荒 木 忠 雄
主 事	小 菅 敏 夫
”	清 田 則 安
”	松 下 隆 男

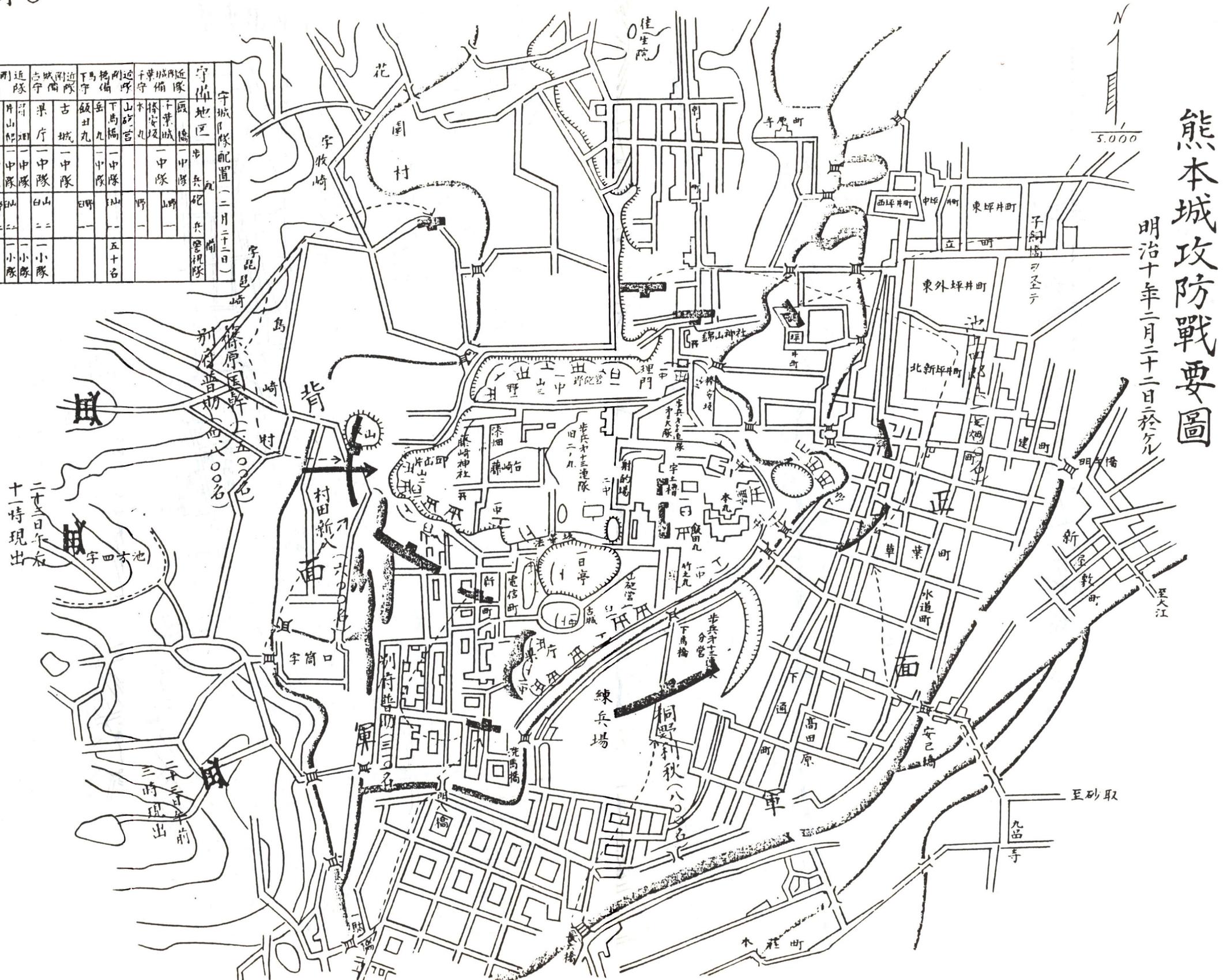
両軍の移動経路要図



熊本城全図



計	予備隊	東山隊	藤守	高台	近隊	吉守	近隊	下馬	橋備	近守	予備隊	近隊	守備地區	守備地區 歩兵 砲兵 警視隊
	九北隊	十三連隊	野砲隊	理門	法華	片山	果片	古城	飯丸	下馬	山砲	予備隊	近隊	
	十四中隊	二中隊	一中隊											



熊本城攻防戦要圖

明治十年二月二十二日於ケル

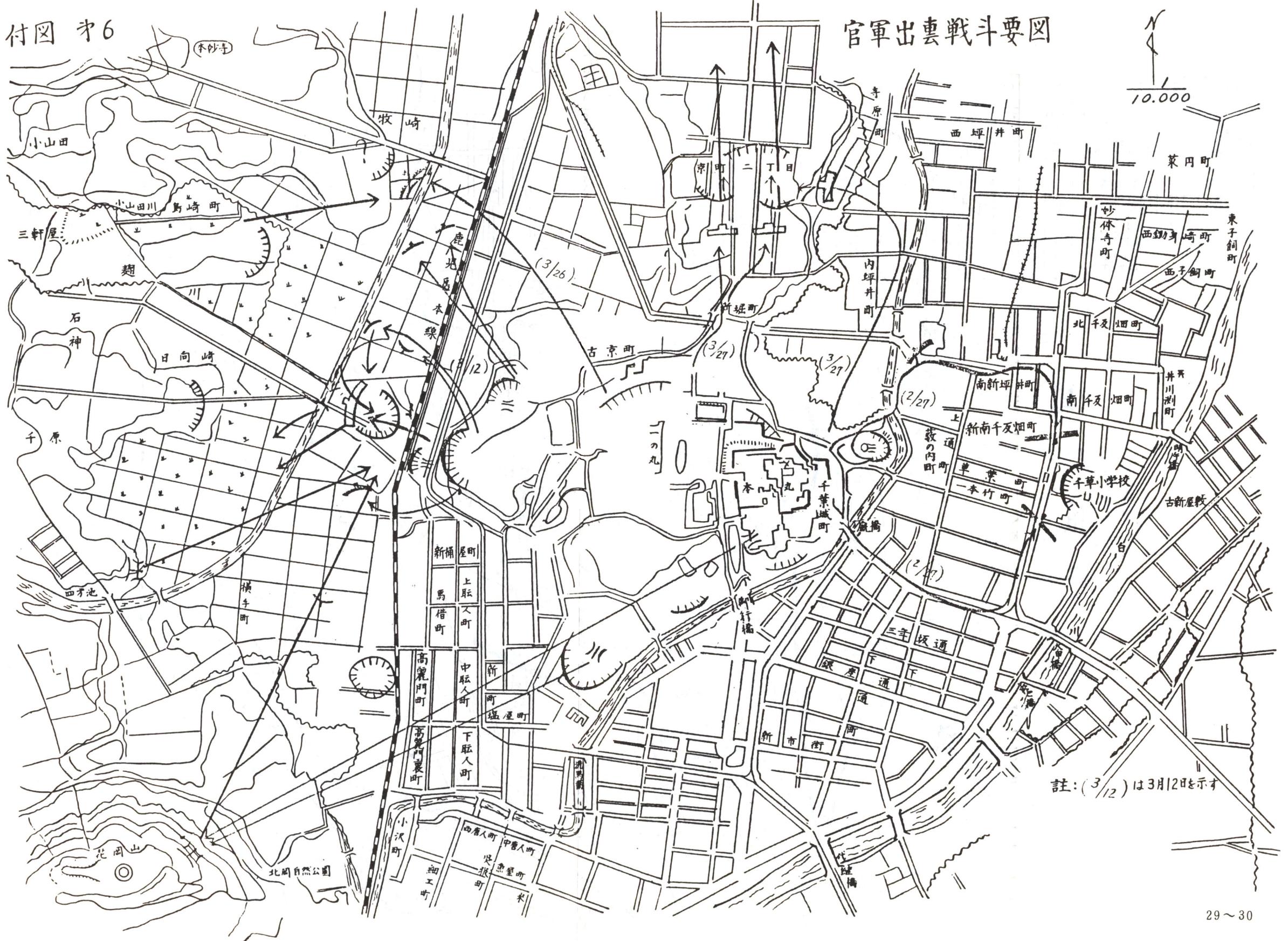
二十三日午
十一時現出

二十三日午
三時現出前

(本砂子)

官軍出雲戰鬥要図

10.000



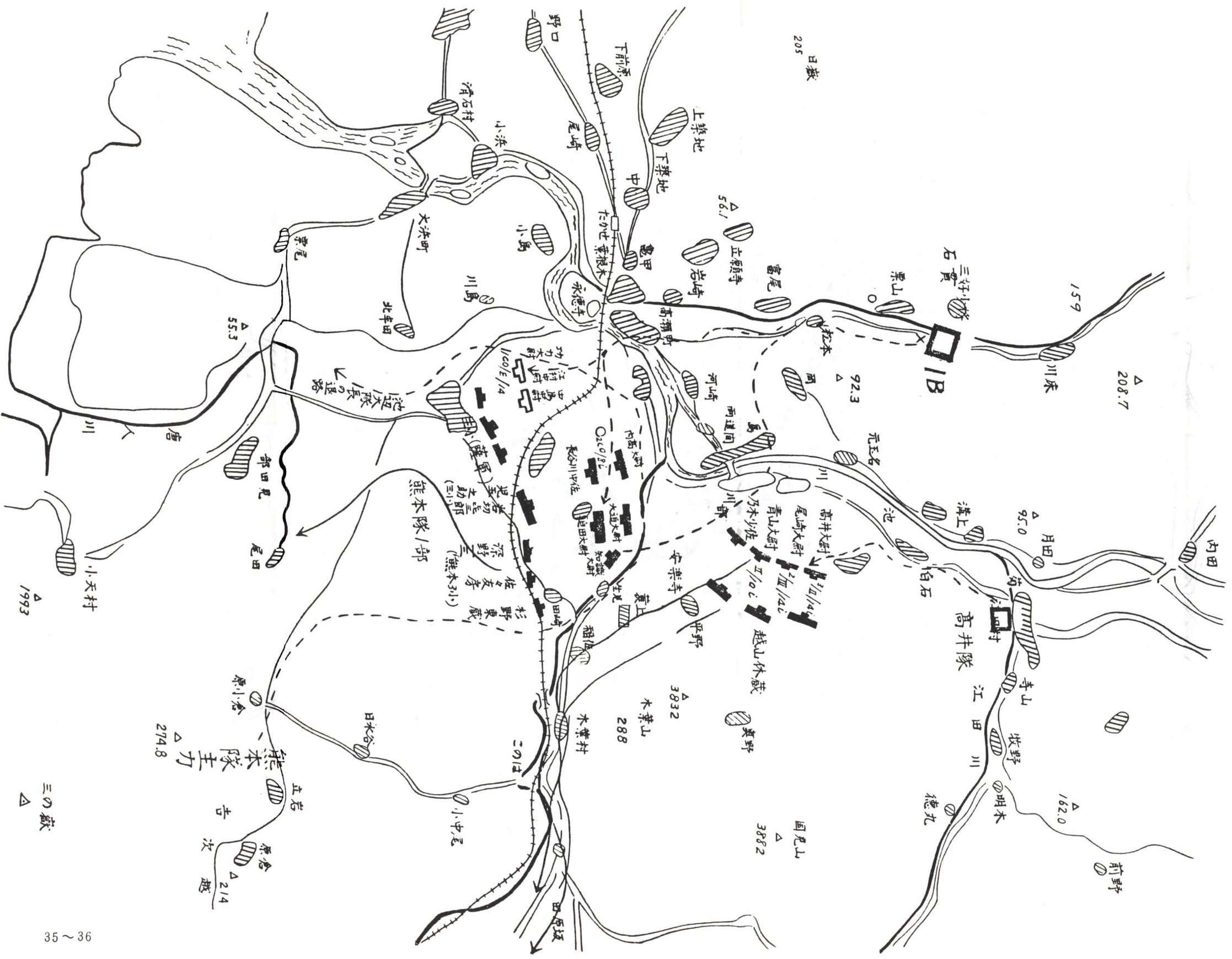
註:(3/12)は3月12日を示す

高瀬附近第1戦 (2月25日午後)



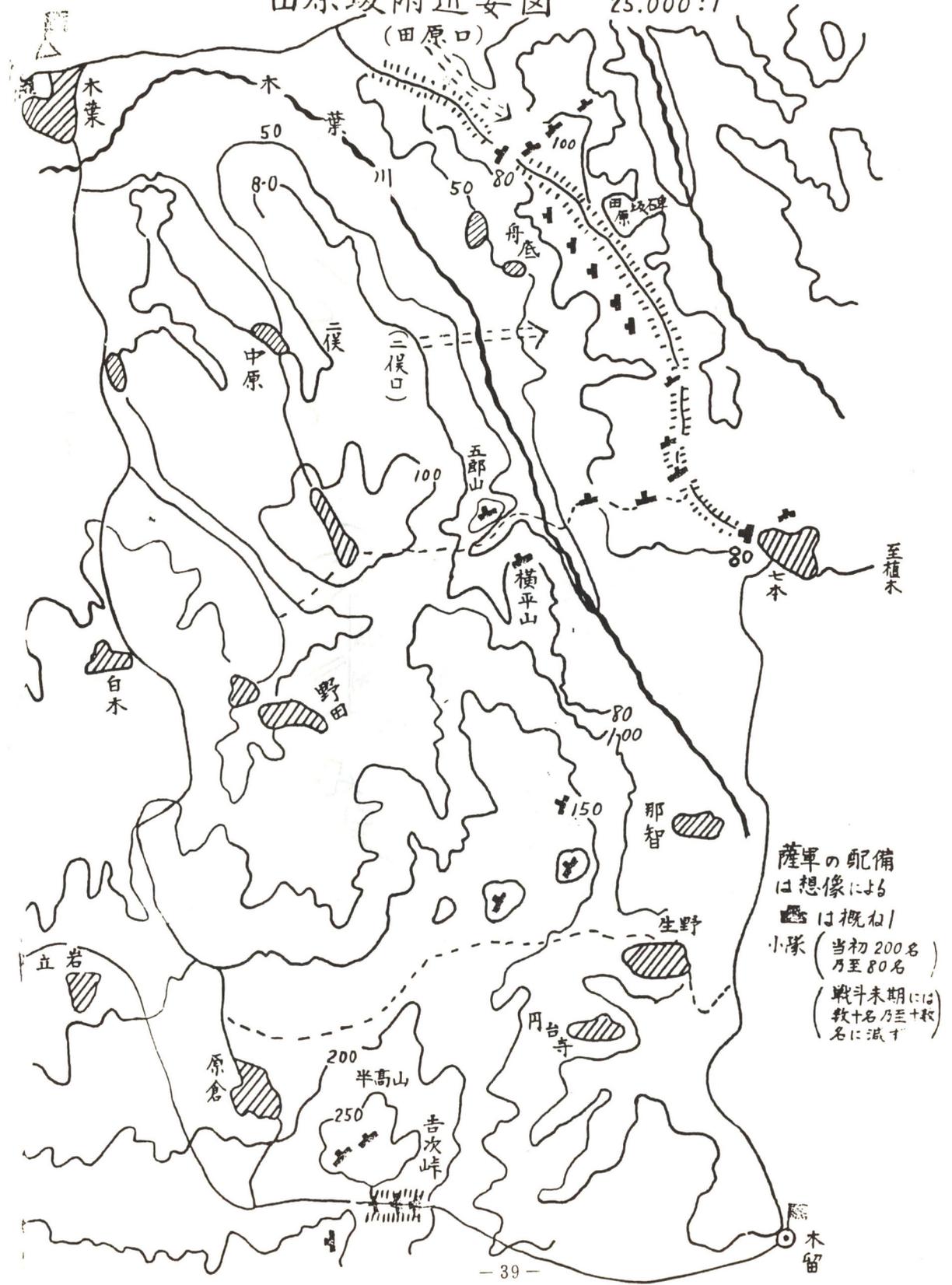
付図才11

菊池川左岸地区の戦斗要図 (2月26日)



田原坂附近要図

25.000:1

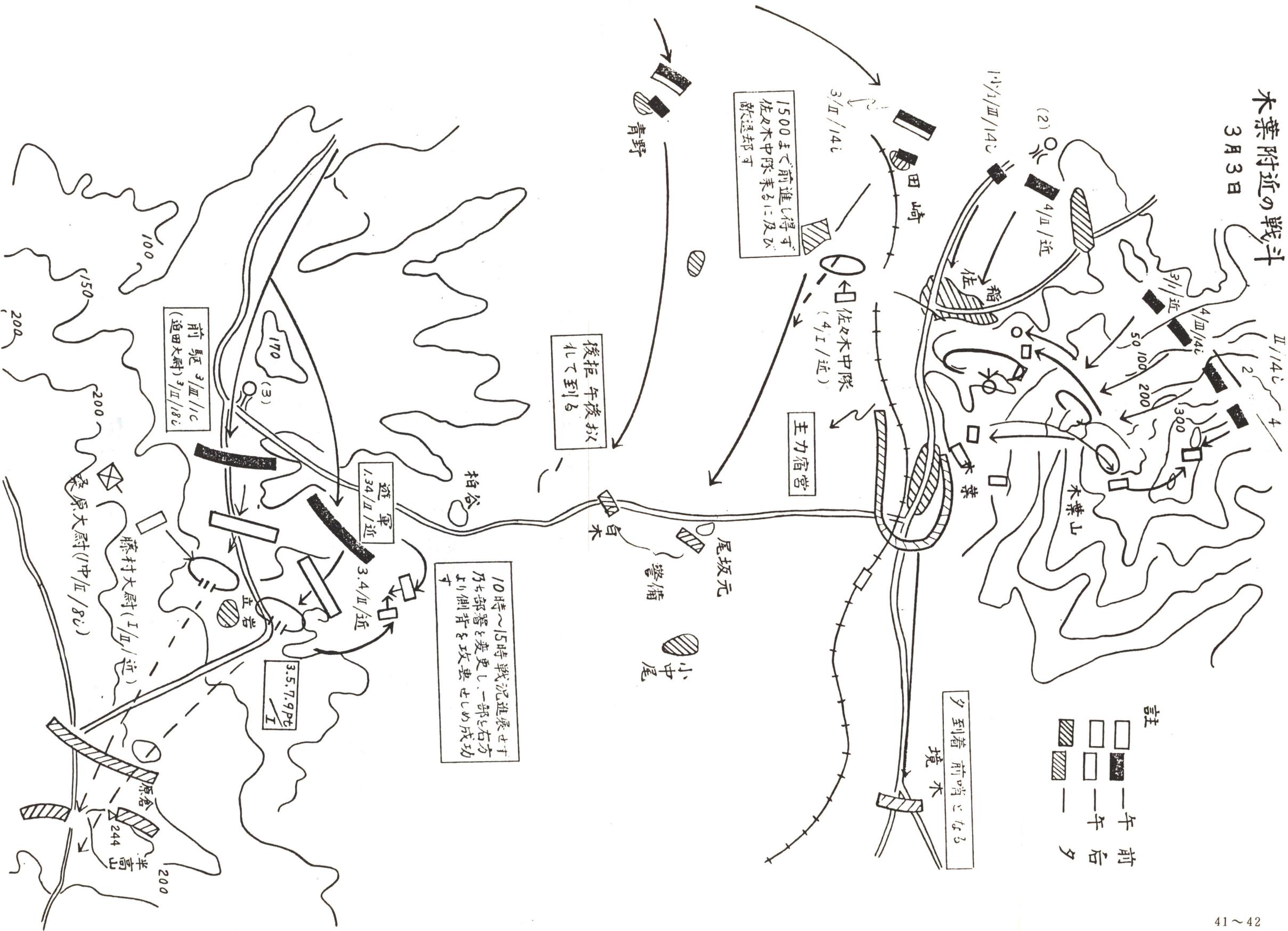


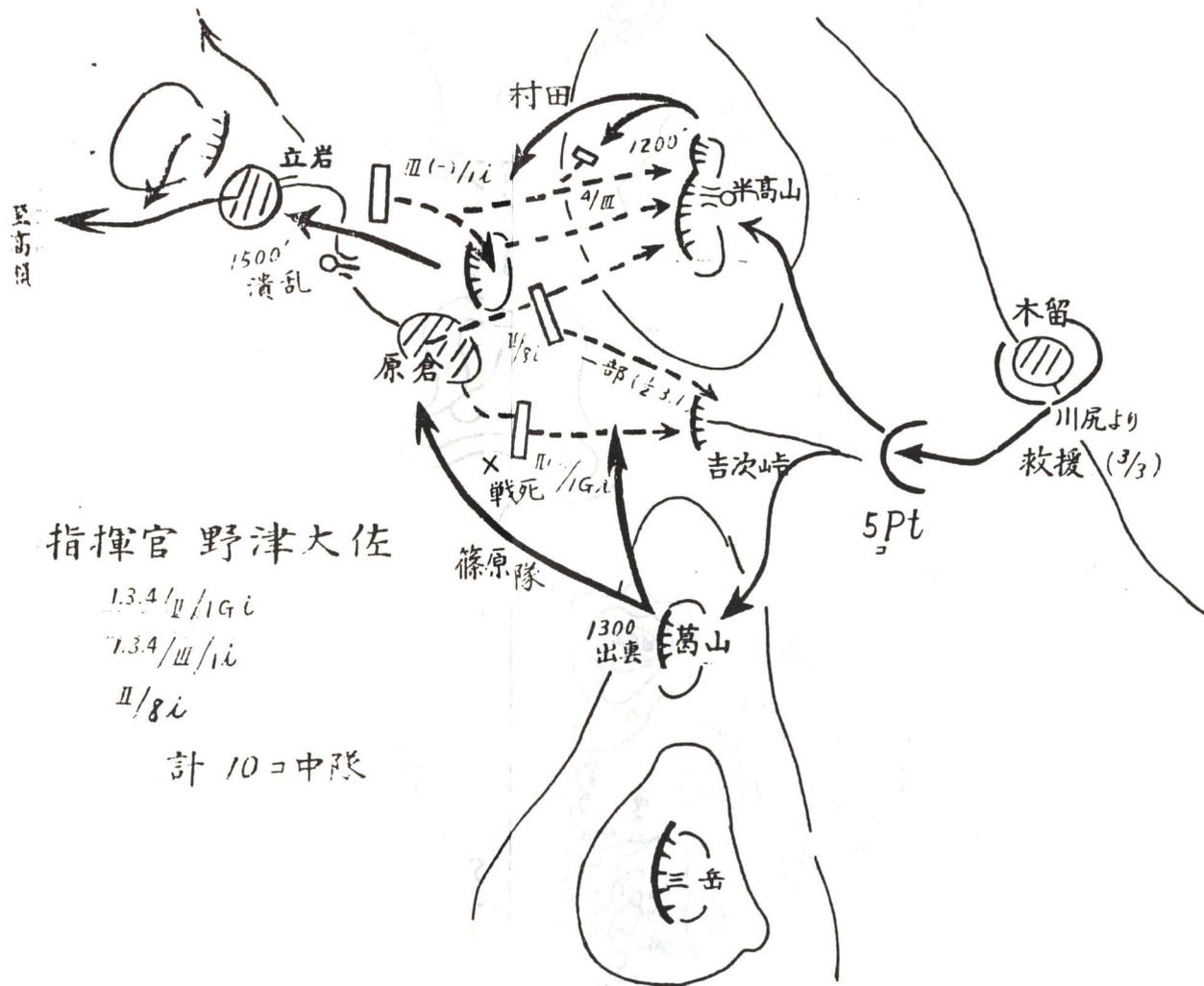
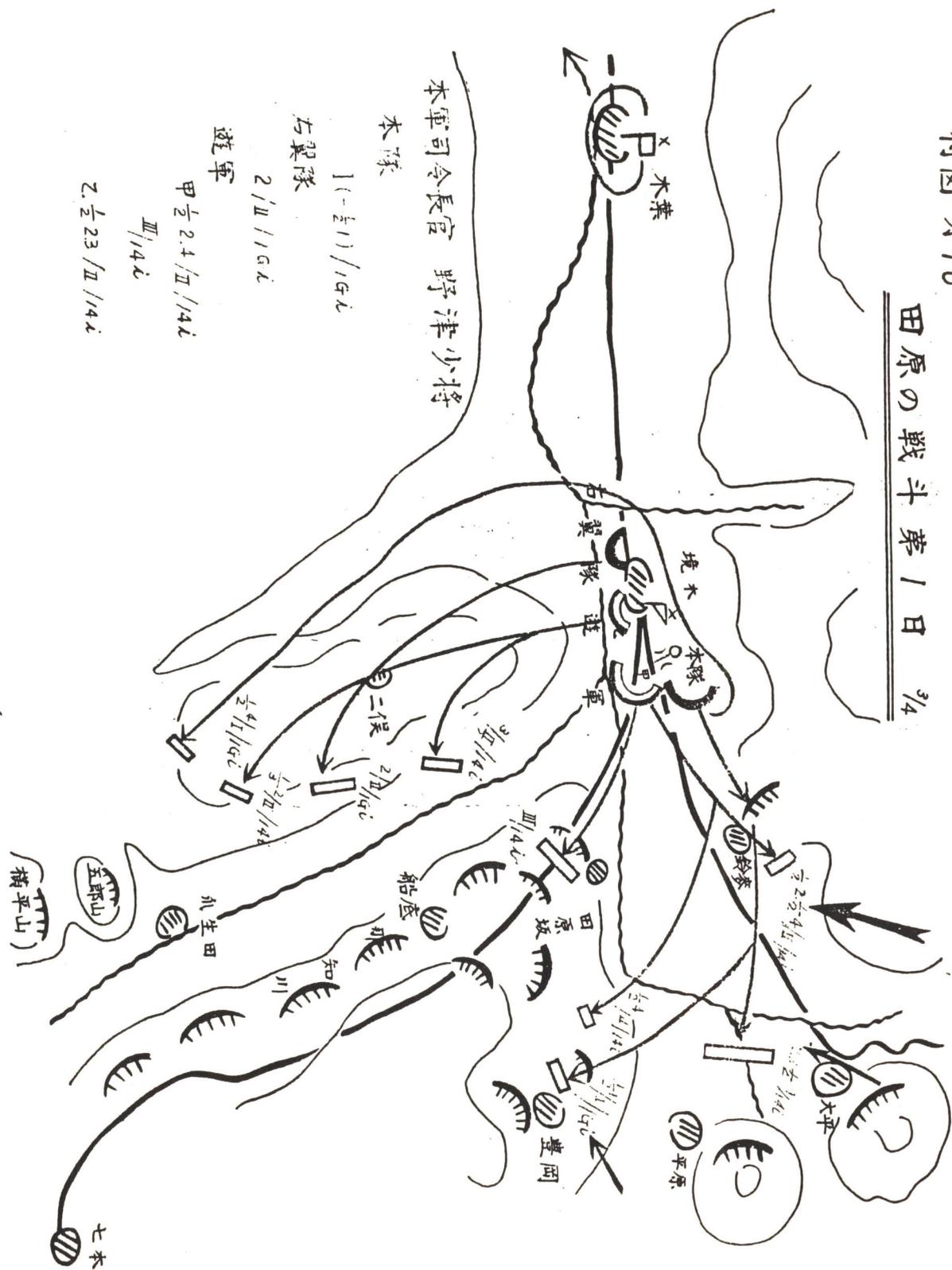
薩軍の配備
は想像による
■は概ね1
小队 (当初200名
乃至80名)
(戦斗末期には
数十名乃至十数
名に減す)

付図 15

木葉附近の戦斗

3月3日





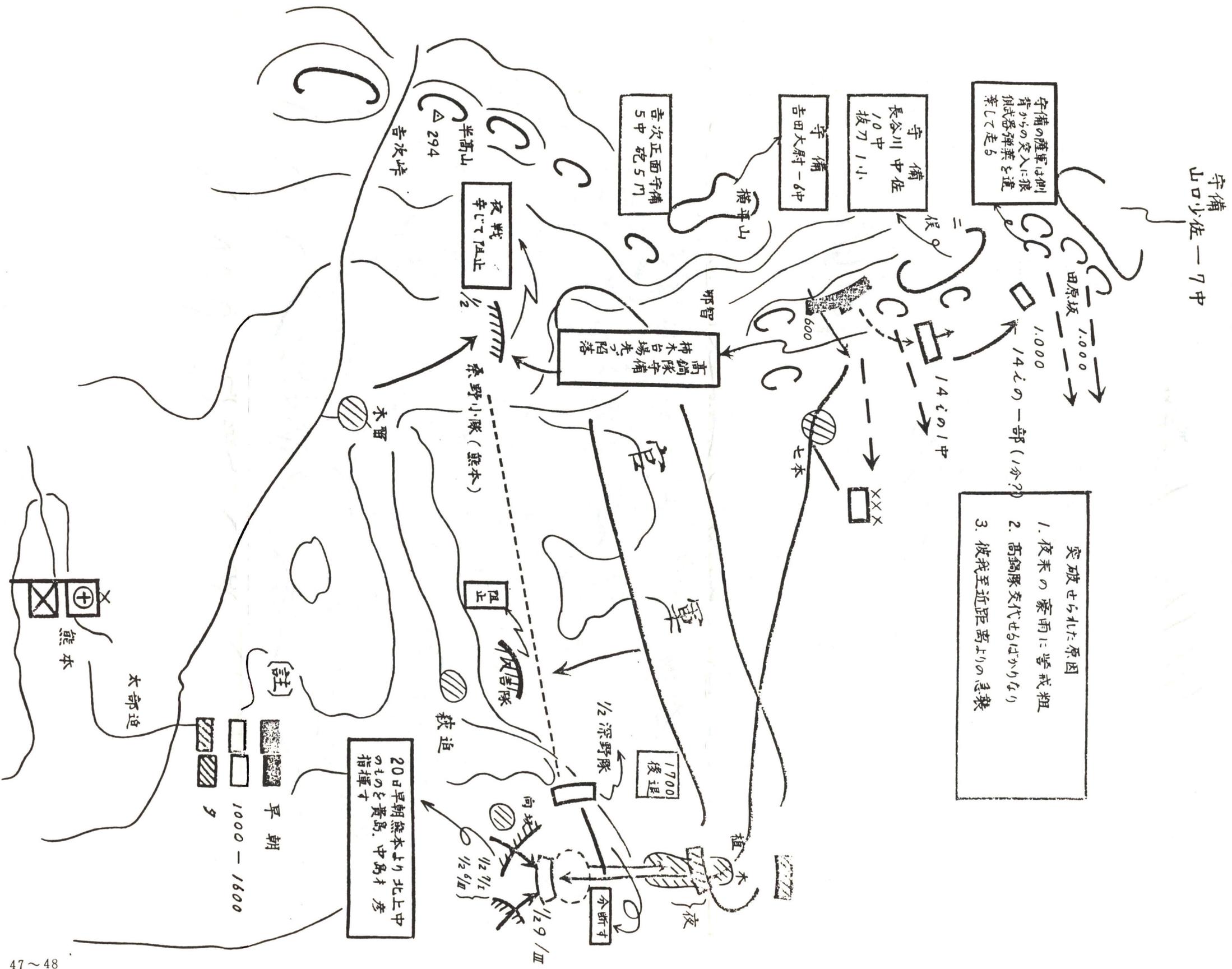
付図才18

田原戦における一般状況 (3/5~3/19)

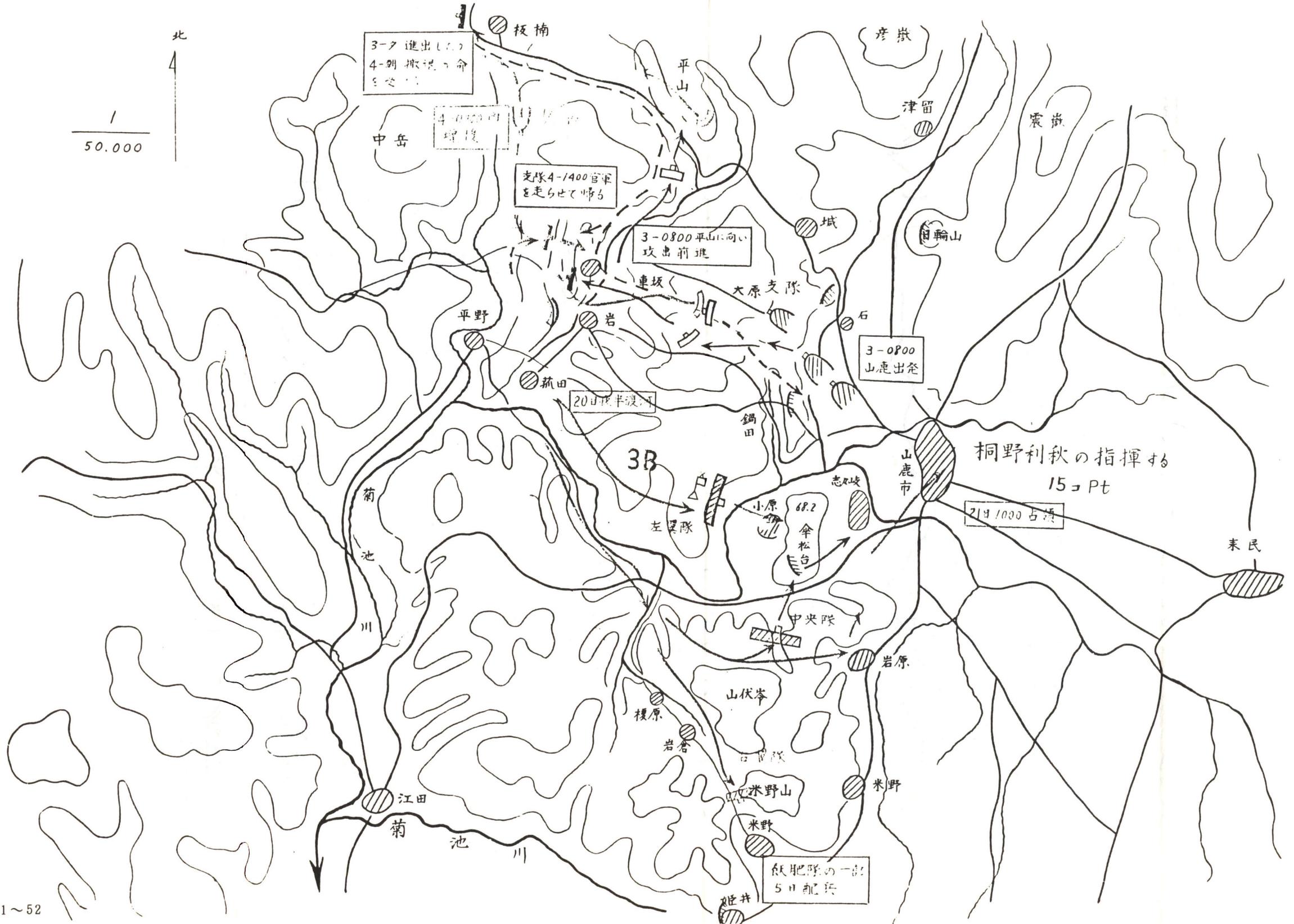


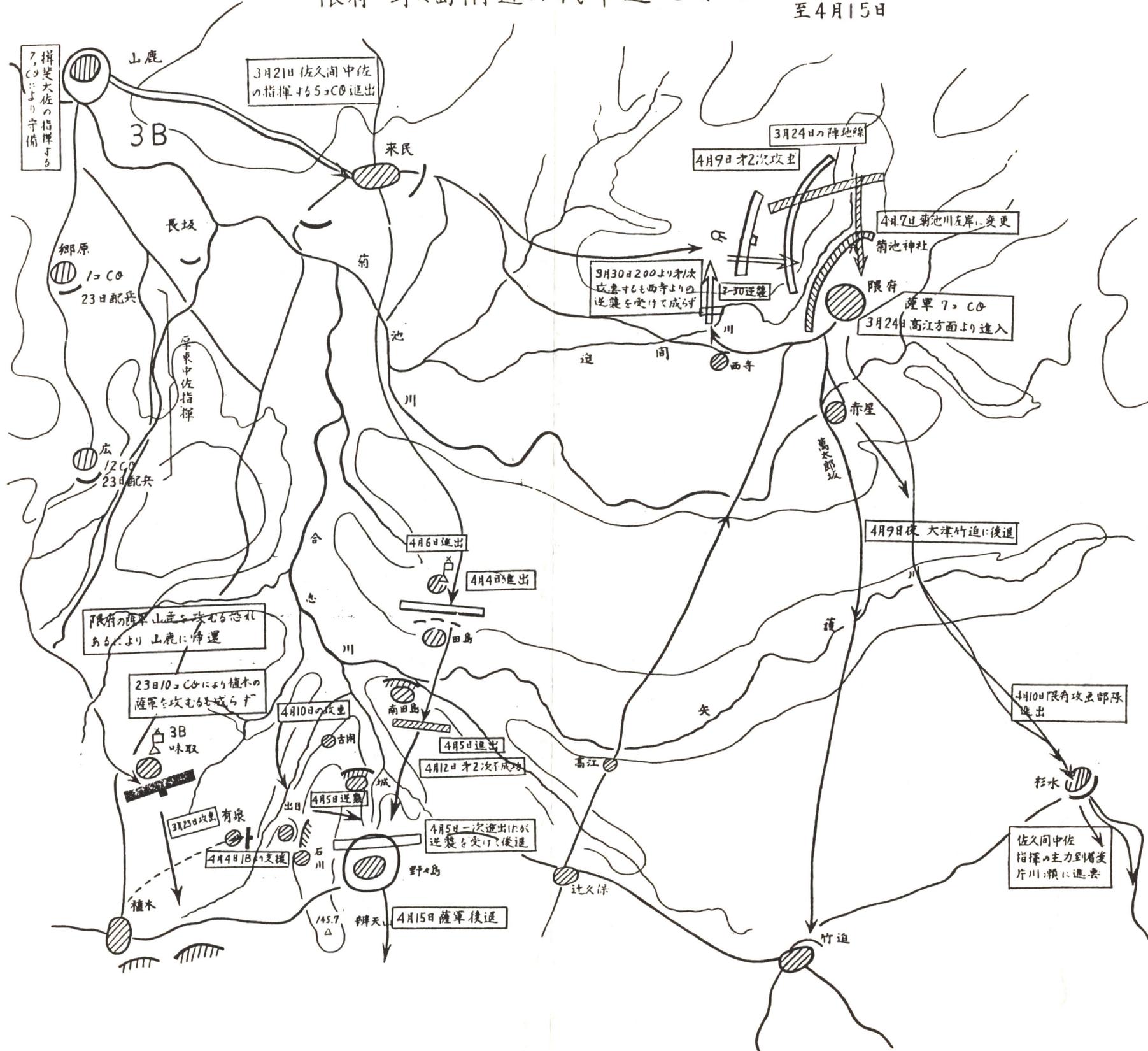
田原の陥落

(3月20日)



山鹿西北地区战斗状况图 (3月上旬)





官軍往生施設配置図

(南戦より田原坂の戦斗まで)
(2.19 ~ 3.20)



- 軍団病院
- ⊕ 軍団病舎及支病院
- △ 大繙帯所

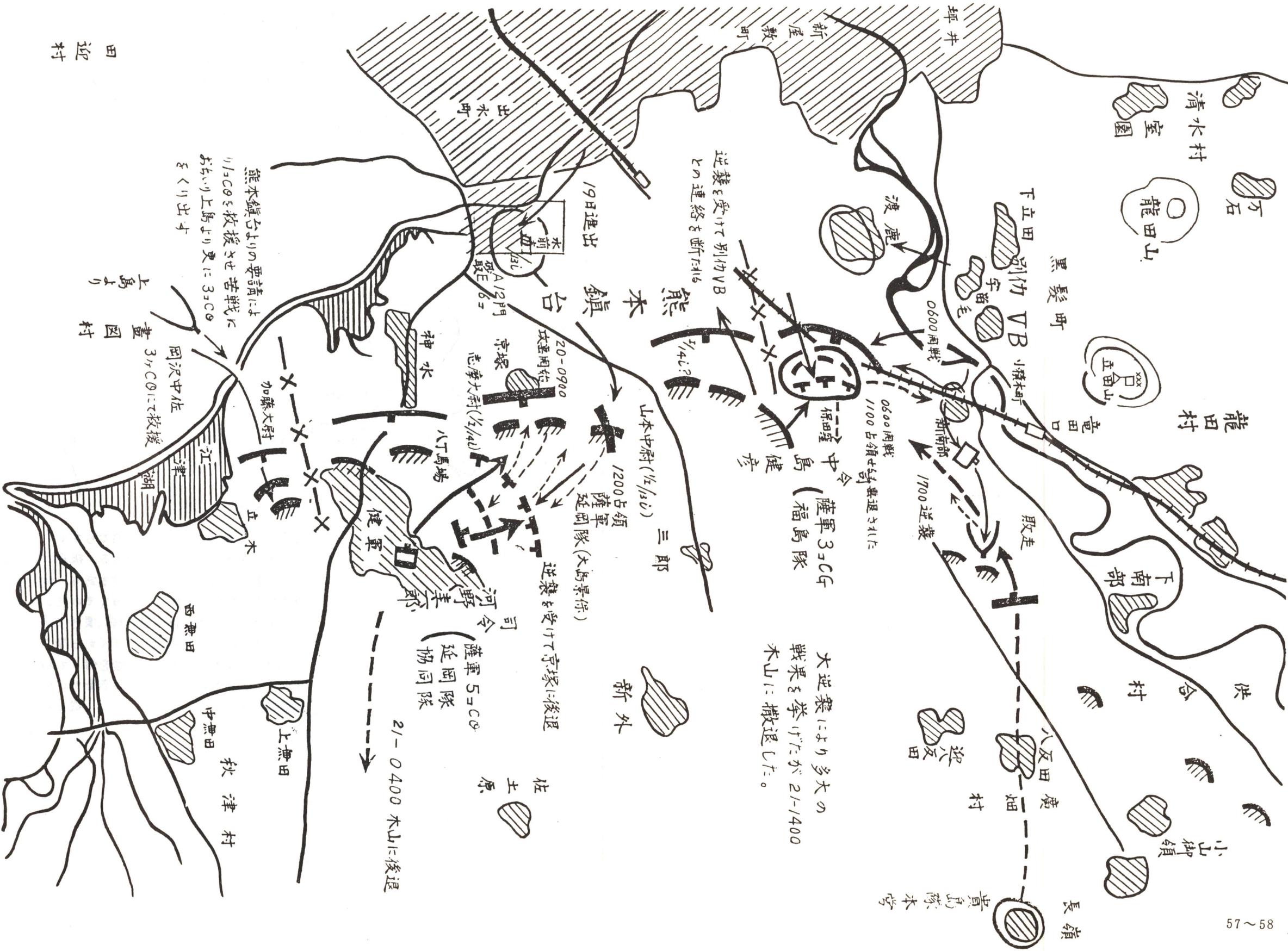
往生概観

「南の関を發して往く事數十町ならずして、今朝より傷痍をうけし者絡紮として至る。板扉に質するあり。藁芭を畚と爲し之に駕するあり。四肢の輕痍の如きは相扶持して徒歩せり。その死亡せるものは四肢を縛し青竹棒を其空隙に貫きて之を荷う。其状猪鹿の如く然り慘楚名状すべからず」

「繙帯所に至る。僅かに一民舎を借りて繙帯を施術せり。死者は枕籍し、傷者は苦を呼び水を乞う酸鼻殊に甚し」

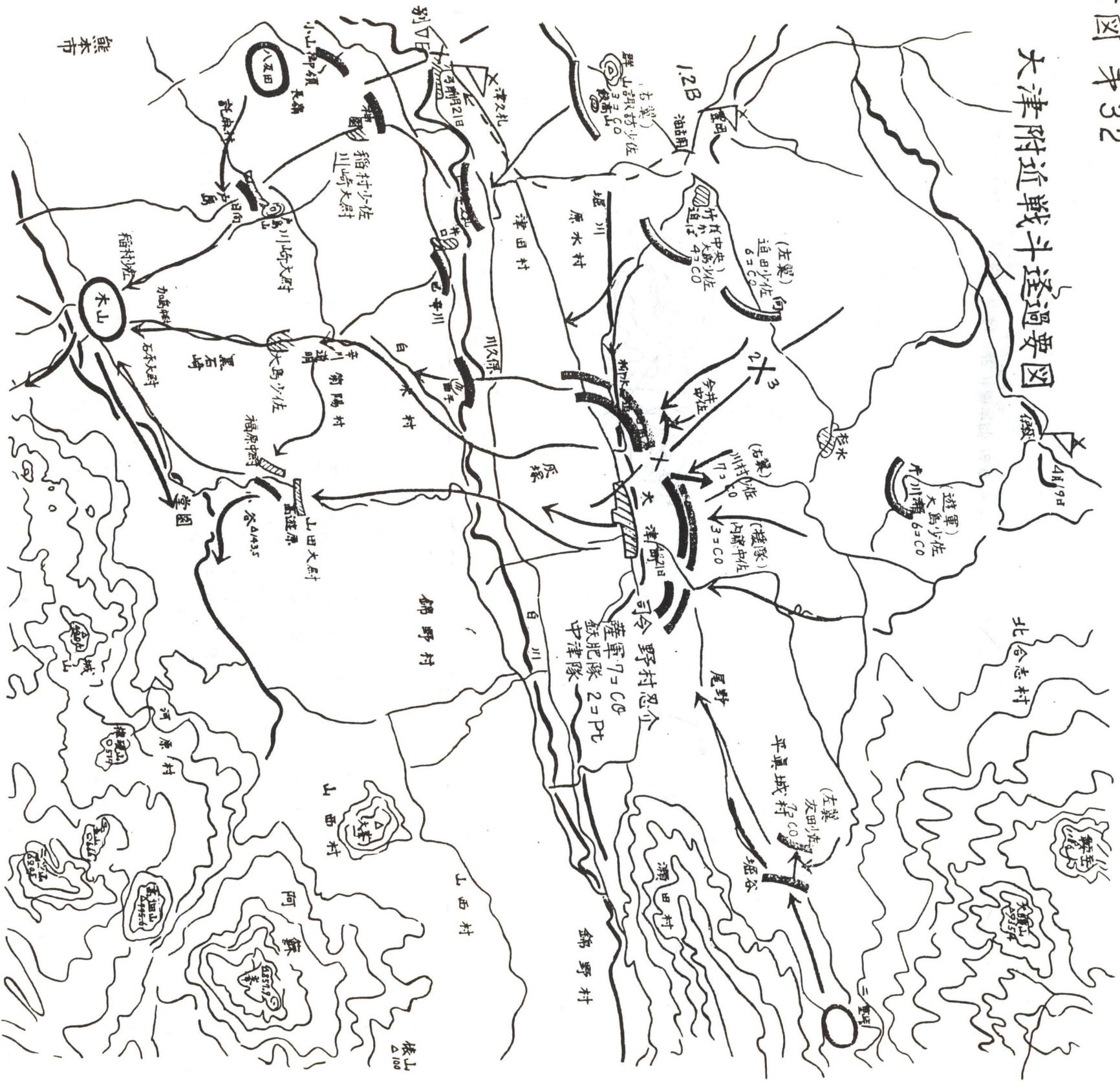
(從征日記)

健軍保田窪附近戦闘要図



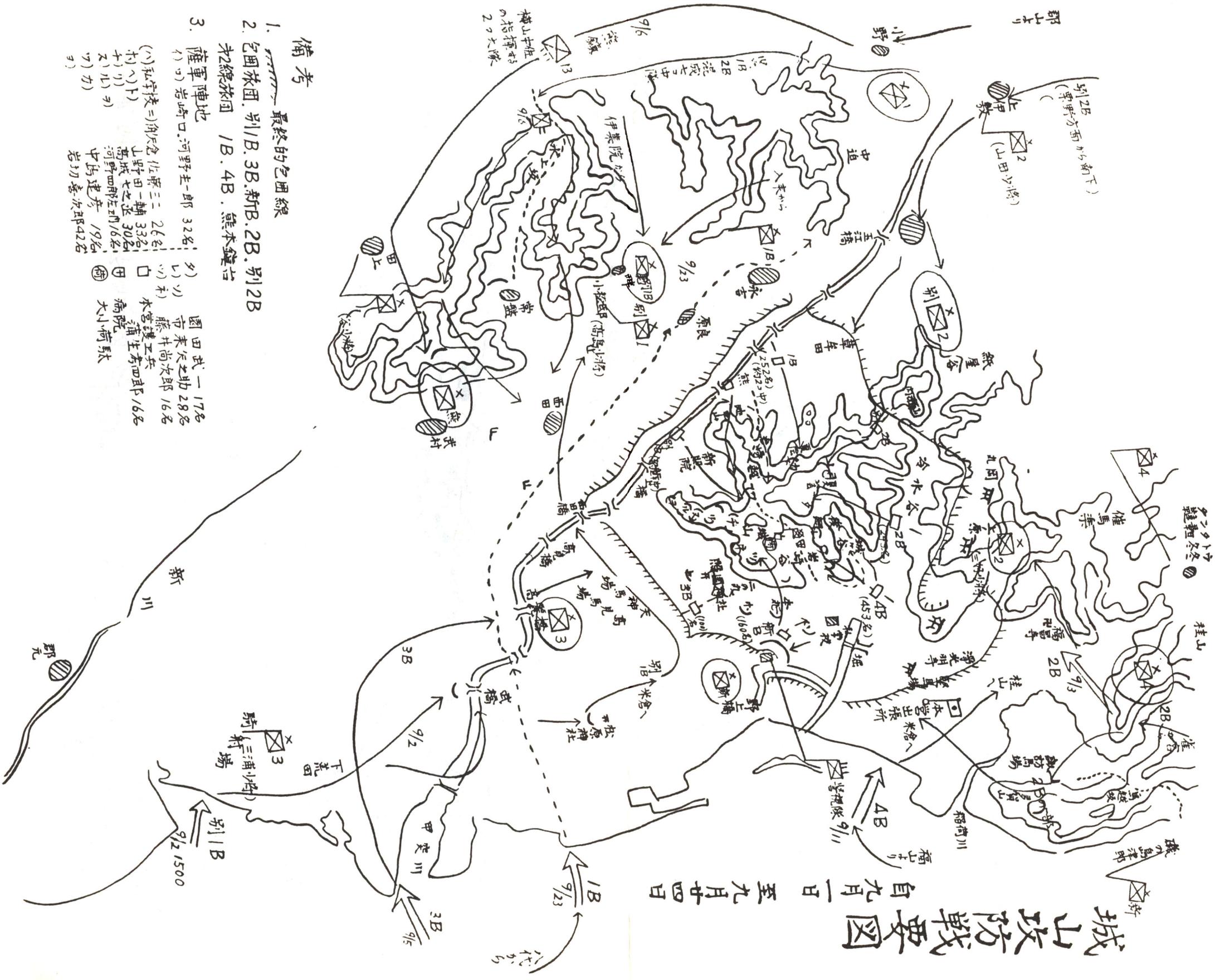
大逆襲により多大の
戦果を挙げたが21-1400
木山に撤退した。

天津附近戰鬥通過要圖



自九月一日 至九月廿四日

城山攻防戰要圖



備考

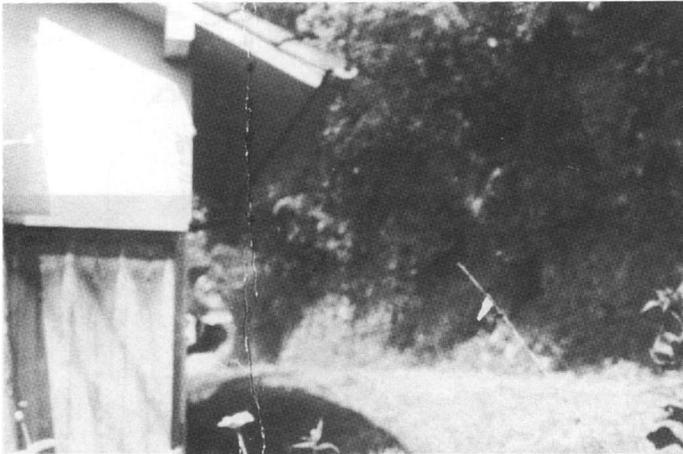
1. 最終的包圍線
2. 包圍隊團 別1B. 3B. 新B. 2B. 別2B
未總隊團 1B. 4B. 熊本鑓台
3. 薩軍陣地

(ハ) 私守凌(=)角久 佐藤三 26名
 (ホ) (ヘ) (ト) 山野 田之丞 33名
 (ニ) (リ) 高野 西郎左衛門 16名
 (ノ) (ル) 中島 建彦 19名
 (フ) 岩崎 口 河野 圭一郎 32名
 (ク) 園田 武一 17名
 (ケ) 市末 矢之助 28名
 (コ) 藤井 尚次郎 16名
 (カ) 水宮 護 工兵
 (キ) 菅生 考四郎 16名
 (ク) 病院
 (ケ) 大小 荷駄



横 平 山 奮 戦 の 図

西南の役で三大激戦の一つと伝えられている横平山の激斗



住 民 が 穏 れ た 壕



有栖川宮督戦の跡の碑

小森田城本丸跡 天正17年加藤清正に攻落される。



乃木聯隊長落馬の跡

九死に一生を得、伊倉方面にのがれた。



部落民が隠れた壕



住民が捕えられかんきんされていた家 下町 坂本宅



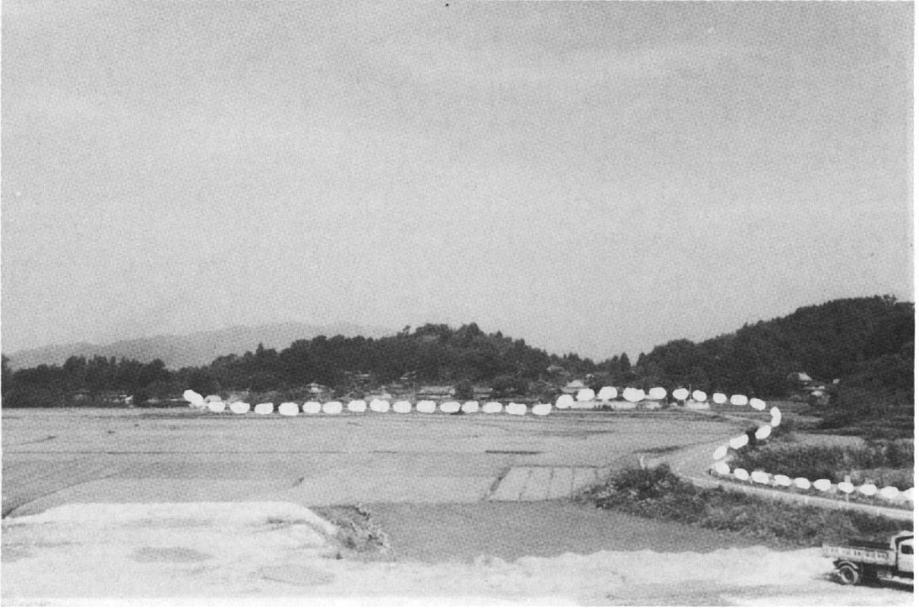
吉松少佐戦死の場所



西南の役、焼け残りの家
稲佐
(現在 柴木魚屋)



早木先生の墓
薩軍に加担、眞陰流剣法の達人戦役後、木
葉山口において瓦やきを始める。



梅林から稲佐に通ずる水路、この水路を通過して放火した。



假包帯所（徳成寺）



庄屋さん屋敷、清田次三屋敷跡。10年戦争で焼失した。



西南の役で薩軍が戦死した場所に清田正二さんの先祖が建てた墓 立岩部落



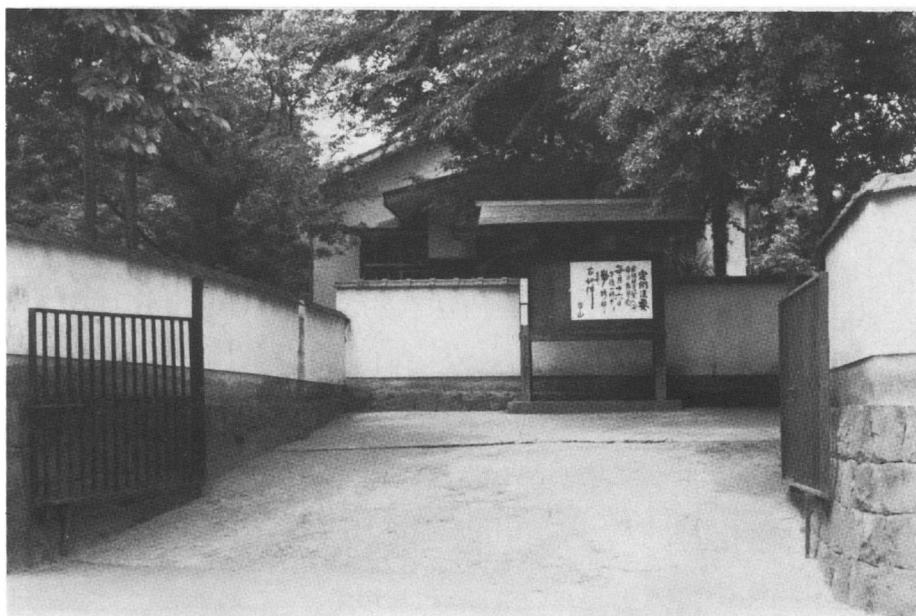
立 岩 部 落
大隅利則所有畑 薩軍兵の墓



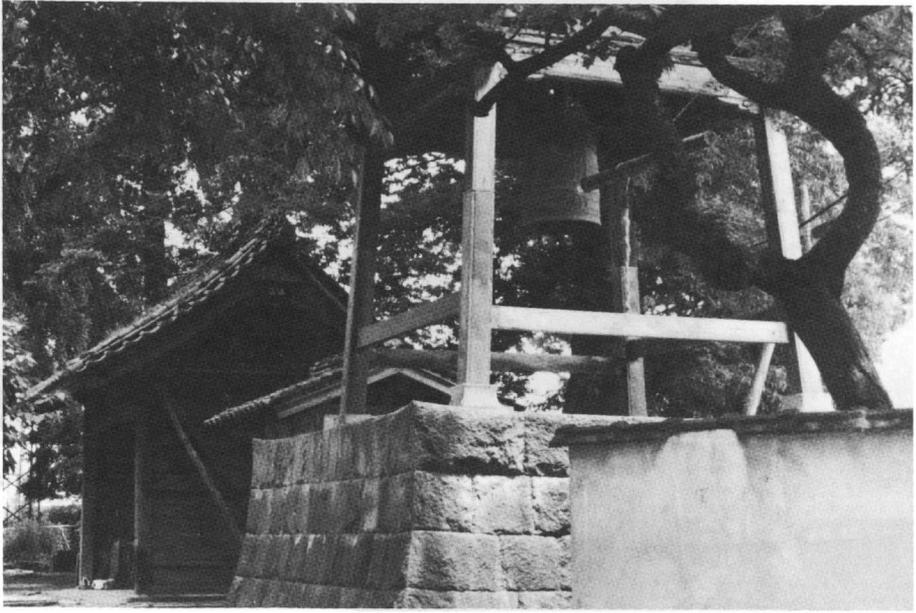
立 岩 部 落
大隅利則所有畑の薩軍兵の墓



大隅左近守の墓 及、その妻の墓と思われる 立岩



正念寺 西南役の假包帯所 日赤発祥の地と歴史は伝えている。



假包帯所
日赤発祥の地と伝えられている。



立岩 大隅左近守と云われる板碑 夫



西南の役で全家屋焼失した
その直後に植えた記念の杉

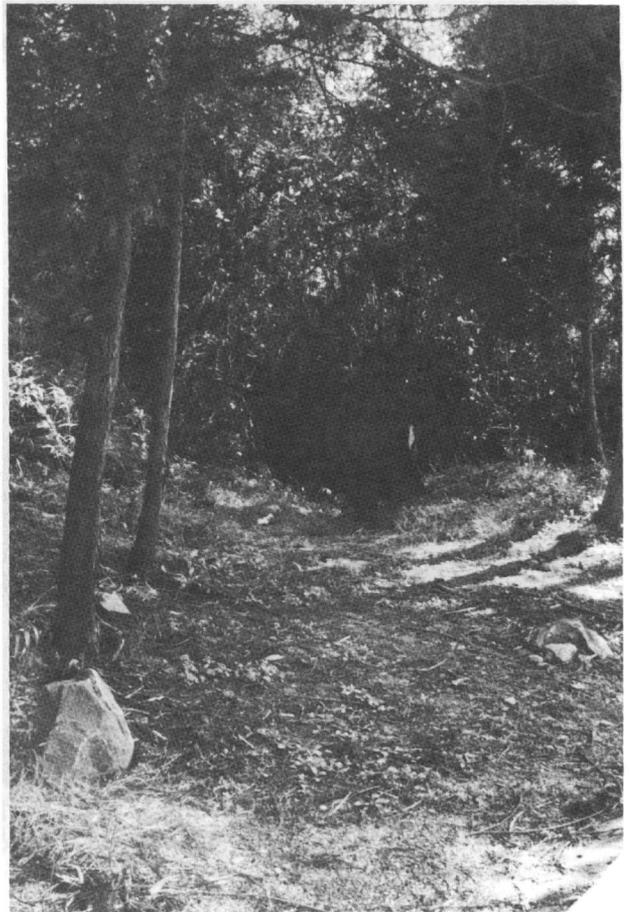


薩軍砲兵陣地の跡



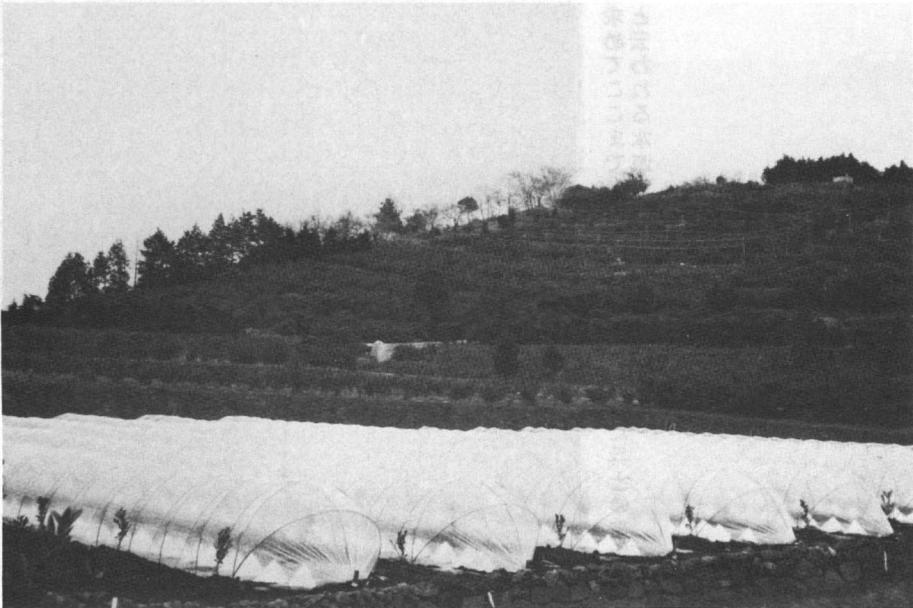
二俣 横平山の西裾にある平井戸 西南の役に最も役立った給水池
あれから100年以上経ったが、今も
尚こんこんと湧いている

水を求めてここまで来たが、
精根つき果てた兵士の死体が
折重なって





佐々友房が賦した有名な詩、君見ずや吉次の険を書した記念碑



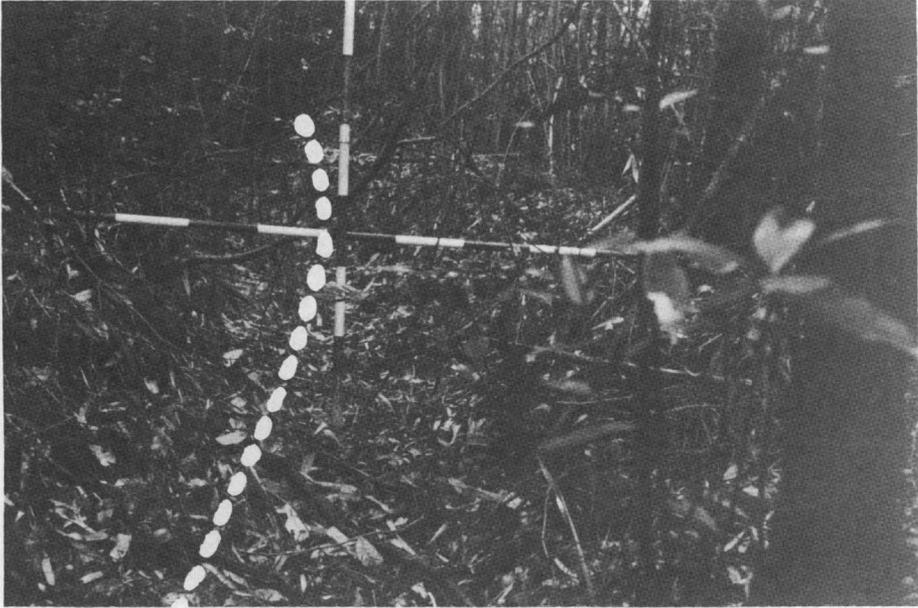
熊本隊の全員に、この峠を死守し全員死のうと言って刀で路端の楠の木を削り「敵愾隊恙くこの下に死す」と大書し奮戦し遂に戦死した。



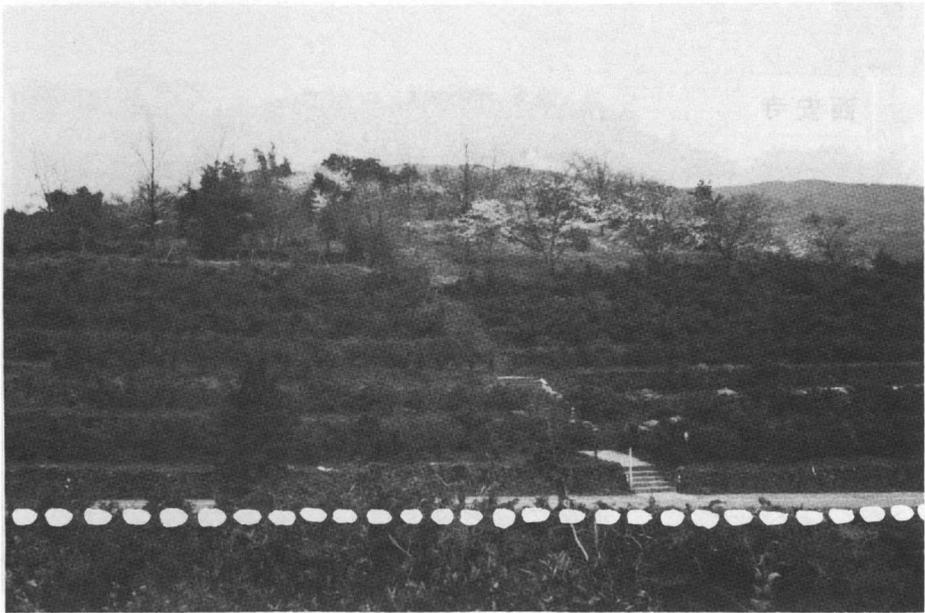
西南役における「ざんごう」の入口 これより上に向かって40 mにわたって築かれている（上白木字小林 上村令司所有）



木村店から西安寺方面に通ずる入口のところ（一番狭い所）を攻撃するに最も適した所に「ざんごう」を築いたものと思われる
手前が西安寺道入口



(ざんごう) 長さ40m 巾2m



城よりも、険なりと云わしめた吉次峠
手前の道路が加藤清正が横島開拓に通った道路

明治十一年

官軍墓地碑石全写

木葉村役場

熊本県玉名郡木葉村大字木葉字高月、字蘇浦（式ヶ所）

第二十三区官修墳墓

一 設置ノ沿革

明治十一年八月官設全十年^丁 戦役ニ於ケル官軍戦病死者ヲ埋葬ス氏名及戦死事故等
別紙ノ如シ

一 境 内

千式拾坪八合

字 高月

四百七拾式坪五合

字 字蘇浦

二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	
大坂鎮台歩兵第九聯隊第三大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第三中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第四中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第一小隊長	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第一大隊第一中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第二中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第四中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第四中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第四中隊	
明治十年三月二十三日於熊本県下肥後国山本郡判壺山戰死	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戰死	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戰死	明治十年三月七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戰死	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戰死	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戰死	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戰死	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戰死	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戰死	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国山本郡七本戰死	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国山本郡七本戰死	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戰死	
高知県阿波国名東郡住吉島士族	兵庫県摂津国河辺郡尼ヶ崎士族	愛知県三河国額田郡岡崎士族	山口県長門国阿武郡萩士族	島根県因幡国邑美郡鳥取吉方村士族	鹿兒島県薩摩国鹿兒島郡鹿兒島坂本土族	鹿兒島県薩摩国鹿兒島郡本町士族	秋田県羽後国秋田郡中島	山口県長門国阿武郡萩河添士族	石川県第十一大区四小区横山町士族	山形県羽前国田川郡鶴ヶ岡馬場町士族	高知県阿波国名東郡下助住任村士族	山口県周防国都濃郡徳山士族
陸軍中尉從七位	陸軍士官 見習	陸軍中尉從七位	陸軍大尉正七位	陸軍少尉正八位	陸軍士官 見習	陸軍少尉 試補	陸軍少尉正八位	陸軍少尉正八位	陸軍少尉正八位	陸軍少尉正八位	陸軍中尉從七位	陸軍中尉從七位
石沢 忠厚之墓	田中 元永之墓	鳥羽 大作之墓	諫早 清春之墓	佐々 茂正之墓	田原 明義之墓	蓮 沼 浩之墓	永久 直敦之墓	乾 直作之墓	今泉 直門之墓	長江 貞恒之墓	福谷 義貞之墓	

三四	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	鹿兒島薩摩国鹿兒島郡鹿兒島土族	陸軍少尉 試補 上村行徳之墓
三三	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	熊本県肥後国飽田郡京町土族	陸軍少尉 試補 原田眞敏之墓
三二	近衛歩兵第二聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	山形県羽前国田川郡大泉銀冶町土族	陸軍中尉從七位 高坂知次之墓
三一	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂負傷後全日全国玉名郡木葉病院ニ於テ死ス	岡山県備中国窪屋郡中原土族	陸軍少尉正八位 横田正徳之墓
三〇	大坂鎮台歩兵第九聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国山本郡船底山戦死	岡山県備前国佐野郡美野村土族	陸軍少尉正八位 原親宗之墓
二九	東京鎮台歩兵第二聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月二十五日於熊本県下肥後国山本郡植木戦死	福岡県筑前国那珂郡第十三大区一小区三十四番地土族	陸軍少尉 試補 矢野惠音之墓
二八	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月二十五日於熊本県下肥後国山本郡木留戦死	和歌山県紀伊国名草郡和歌山土族	陸軍中尉從七位 和田正英之墓
二七	近衛歩兵第二聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月二十三日於熊本県下肥後国山本郡植木戦死	滋賀県近江国大上郡彦根中藪五丁目土族	陸軍少尉 試補 夏川重芳之墓
二六	近衛歩兵第二聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月二十三日於熊本県下肥後国山本郡植木戦死	鹿兒島薩摩国鹿兒島郡鹿兒島土族	陸軍中尉從七位 河野通良之墓
二五	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国山本郡植木戦死	岡山県備前国御野郡七番町土族	陸軍少尉正八位 大西定道之墓
二四	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	島根県因幡国邑美郡湯斯村土族	陸軍少尉正八位 前田善積之墓
二三	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	新潟県越後国刈羽郡椎谷町土族	陸軍少尉 試補 林知安之墓

四五	四五	四四	四三	四二	四一	四〇	三九	三八	三七	三六	三五
大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第四中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第一中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第三中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第三中隊長	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第一中隊	熊本鎮台歩兵第十三聯隊 第二大隊第四中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第二中隊
後国山本郡田原坂戦死	後国玉名郡二俣戦死	後国山本郡田原坂戦死	後国山本郡田原坂戦死	肥後国山本郡木留戦死	肥後国山本郡木留戦死	後国玉名郡二俣戦死	後国山本郡植木向坂戦死	後国玉名郡二俣戦死	後国玉名郡二俣負傷後全月十八日 全国全郡木葉病院ニ於テ死ス	後国山本郡田原坂戦死	肥後国山本郡植木戦死
明治十年三月二十日於熊本県下肥	明治十年三月十七日於熊本県下肥	明治十年三月十五日於熊本県下肥	明治十年三月二十日於熊本県下肥	明治十年三月二十五日於熊本県下	明治十年三月二十四日於熊本県下	明治十年三月二十日於熊本県下肥	明治十年三月二十日於熊本県下肥	明治十年三月十八日於熊本県下肥	明治十年三月十五日於熊本県下肥	明治十年三月七日於熊本県下肥後	明治十年三月二十一日於熊本県下
岡山県備前国御野郡福島 村平民	和歌山県紀伊国那賀郡三 尾川村平民	滋賀県若狭国遠敷郡西津 村士族	広島県備後国深津郡福山 士族	山口県長門国阿武郡萩士 族	山口県長門国豊浦郡豊浦 士族	熊本県肥後国飽田郡熊本 士族	山口県長門国阿武郡萩士 族	青森県陸奥国津軽郡小人 町士族	石川県加賀国石川郡金沢 横山町士族	山口県長門国豊浦郡滝部 士族	山口県長門国阿武郡萩士 族
陸軍兵卒 三宅幾三郎之墓	陸軍兵卒 深渡仙之助之墓	陸軍少尉 試補 塩見董信之墓	陸軍中尉 從七位 内藤延慈之墓	陸軍少尉 正八位 岡 良頼之墓	陸軍少尉 正八位 内田 為成之墓	陸軍大尉 正七位 内田 武宗之墓	陸軍少尉 正八位 有井雅之函之墓	陸軍少尉 試補 内藤 伝吉之墓	陸軍中尉 從七位 印 牧誠篤之墓	陸軍少尉 正八位 岡崎 忠良之墓	陸軍中尉 從七位 寺島 直道之墓

五八	五七	五六	五五	五四	五三	五二	五一	五〇	四九	四八	四七
近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第二中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第一中隊	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第四中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第四中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第三中隊
明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	明治十年三月四日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	明治十年三月四日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国山本郡舞尾村戦死	明治十年三月八日於熊本県下肥後 国玉名郡二俣戦死	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国山本郡植木戦死	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	明治十年四月一日於熊本県下肥後 国山本郡吉次越戦死
石川県加賀国石川郡金沢 長土堀土族	埼玉県武蔵国埼玉郡尾曾 根村平民	福島県磐城国行方郡鹿島 村平民	岩手県陸中国閉伊郡下宮 森村平民	岐阜県美濃国郡上郡戸川 村平民	静岡県駿河国庵原郡中河 内村平民	島根県出雲国飯石郡三刀 屋町平民	和歌山県紀伊国日高郡志 賀組江駒村平民	神奈川県武蔵国多摩郡小 金井村平民	和歌山県紀伊国名草郡森 小午穂村平民	堺県大和国添下郡砂村平 民	滋賀県近江国蒲生郡大森 村平民
陸軍兵卒 阪本儀太郎之墓	陸軍兵卒 鈴木卯之吉之墓	陸軍兵卒 佐々木丑松之墓	陸軍兵卒 佐々木権蔵之墓	陸軍兵卒 日下部久吉之墓	陸軍兵卒 細沢幸蔵之墓	陸軍兵卒 南京民蔵之墓	陸軍兵卒 吉田成秀之墓	陸軍兵卒 井上留五郎之墓	陸軍兵卒 小坂次太夫之墓	陸軍兵卒 長井留吉之墓	陸軍兵卒 村井弥吉之墓

七〇	六九	六八	六七	六六	六五	六四	六三	六二	六一	六〇	五九
大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第二中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第三中隊	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第三中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第三中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第四中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第三中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第二中隊
明治十年三月六日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月九日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月九日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月九日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国山本郡植木戦死	明治十年三月七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月十一日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死
納村平民	京都府丹後国加佐郡杉山村平民	千葉県安房国安房郡相浜村平民	高知県阿波国名東郡富田浦士族	広島県安芸国豊田郡萬里村平民	石川県越前国南条郡清水村平民	岡山県備前国児島郡植松村平民	和歌山県紀伊国海土郡港北土佐殿丁平民	堺県大和国添上郡柳生村平民	和歌山県紀伊国牟婁郡津荷村平民	堺県大和国吉野郡谷瀬村士族	埼玉県武蔵国埼玉郡慈恩寺村平民
陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒
佐野伝蔵之墓	潮見伊之吉之墓	森徳松之墓	小杉武五郎之墓	田中滝蔵之墓	木村長之助之墓	原石松之墓	上田鎬太郎之墓	今井庄蔵之墓	黒谷伝助之墓	久保富蔵之墓	大島恒次郎之墓

八一	八一	八〇	七九	七八	七七	七六	七五	七四	七三	七二	七一
大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第四中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊	廣島鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第三中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第二中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第四中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第二中隊	廣島鎮台歩兵第十一聯隊第一大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第三中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第一中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第一中隊	近衛歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊
明治十年三月八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月七日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月十一日於熊本県下肥後国山本郡鈴麦村負傷後全日全国玉名郡木葉病院ニ於テ死ス	明治十年三月八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月九日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月九日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月九日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死
廣島県備後国安那郡北山村平民	三重県伊勢国一志郡山田野村平民	廣島県備後国奴可郡又代村平民	山口県周防国熊毛郡伊保庄村平民	長崎県肥前国第二十大区五小区平民	滋賀県近江国蒲生郡池田村平民	岐阜県美濃国郡上郡島馬場村平民	山口県周防国吉敷郡下郷村平民	京都府丹羽国天田郡笹尾村平民	不明	島根県出雲国意宇郡和多村士族	三重県伊勢国奄芸郡三宅村平民
陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍伍長	陸軍喇叭卒
佐々木菅之助之墓	竹内富蔵之墓	瀬尾米蔵之墓	貞安房吉之墓	内田卯助之墓	青木虎太郎之墓	山田斧三郎之墓	岡村弥兵衛之墓	竹下熊吉之墓	長沢由蔵之墓	青戸建衝之墓	松場弥蔵之墓

九四	九三	九二	九一	九〇	八九	八八	八七	八六	八五	八四	八三
大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第二大隊第二中隊	東京鎮台騎兵第一大隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊	近衛歩兵第二聯隊第一大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第二中隊	近衛歩兵第二聯隊第一大隊第二中隊	広島鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第三中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第三大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第三中隊
明治十年三月七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂負傷後全日全愈	明治十年三月七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戰死	明治十年三月六日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戰死	明治十年三月七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戰死	明治十年三月七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戰死	明治十年三月八日於熊本県下肥後国山本郡船底山戰死	明治十年三月七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂負傷後全日全愈	明治十年三月七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂負傷後全日全愈	明治十年三月九日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戰死	明治十年三月九日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戰死	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国山本郡船底山戰死	明治十年三月六日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戰死
三重県伊勢国伊賀郡上林平民	滋賀県近江国甲賀郡上他田村平民	和歌山県紀伊国田原郡滝河原村平民	長野県信濃国水内郡下楠川村平民	三重県伊勢国多気郡栗谷村平民	三重県伊勢国度会郡宮石村平民	三重県伊勢国度会郡迫門浦平民	島根県因幡国邑美郡湯斯村土族	愛媛県讚岐国三木郡田中村平民	不明	三重県伊勢国貞弁郡下野尻村平民	三重県伊勢国一志郡小阿坂村平民
陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍喇叭卒	陸軍喇叭卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒
稻増伝次郎之墓	山本亀吉之墓	竹中安次郎之墓	原山兼次之墓	中西喜市之墓	村木平三郎之墓	山川仙吉之墓	湯本正晴之墓	原田常吉之墓	小林亀太郎之墓	森佐一郎之墓	辻本庭次郎之墓

九五	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	石川県越中国礪波郡高築 嶺村平民	陸軍兵卒	山口石松之墓
九六	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	福岡県筑後国生葉郡橋田 村平民	陸軍兵卒	平川須摩吉之墓
九七	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第二中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	長崎県肥前国彼杵郡龜浦 村平民	陸軍兵卒	朝永辰次郎之墓
九八	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	高知県阿波国名東郡佐古 村士族	陸軍曹長	大山英二之墓
九九	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	広島県安芸国沼田郡小河 内村平民	陸軍兵卒	古田幸愿之墓
一〇〇	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	広島県安芸国浪田郡長東 村平民	陸軍兵卒	中村松藏之墓
一〇一	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	愛知県尾張国春日井郡上 上村平民	陸軍兵卒	安藤仁左エ門之墓
一〇二	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡瓶割坂戦死	兵庫県但馬国朝来郡岩津 村平民	陸軍兵卒	細谷治之吉之墓
一〇三	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第二中隊	明治十年三月四日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	埼玉県武蔵国比企郡一本 松村平民	陸軍兵卒	天沼吉五郎之墓
一〇四	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	茨城県常陸国茨城郡常磐 平民	陸軍兵卒	助川亀吉之墓
一〇五	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後 国玉名郡二俣戦死	広島県安芸国高田郡吉田 村士族	陸軍伍長	岩田鉸藏之墓
一〇六	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月四日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	長野県信濃国伊那郡中箕 輪村平民	陸軍兵卒	金沢卯之助之墓

一〇七	大坂鎮台歩兵第八聯隊第一 二大隊第四中隊	明治十年三月十日於熊本県下肥後 国玉名郡二俣戦死	堺県大和国式上郡芝村士 族	陸軍 伍長	森田直方之墓
一〇八	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月四日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	山梨県甲斐国山梨郡神金 村平民	陸軍 喇叭卒	小池金作之墓
一〇九	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	石川県加賀国石川郡金沢 場地町士族	陸軍 兵卒	小島珥章之墓
一一〇	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	山口県長門国大津郡三隅 下村平民	陸軍 兵卒	河村豊吉之墓
一一一	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月十日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	滋賀県近江国高島郡藁園 村平民	陸軍 兵卒	清水清五郎之墓
一一二	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	山形県羽前国置賜郡左冢 士族	陸軍 兵卒	渡辺吉政之墓
一一三	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	岐阜県美濃国安八郡豊喰 新田平民	陸軍 兵卒	佐竹乙八之墓
一一四	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	石川県加賀国石川郡上弓 野町士族	陸軍 軍曹	庄田庸一之墓
一一五	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	和歌山県紀伊国那賀郡西 坂本村平民	陸軍 兵卒	河井常太郎之墓
一一六	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	愛媛県讚岐国大内郡三本 松村平民	陸軍 兵卒	三本八百吉之墓
一一七	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	宮城県陸前国栗原郡栗原 村平民	陸軍 兵卒	阿部幸治之墓
一一八	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	三重県第十九大区木津呂 村平民	陸軍 兵卒	谷奥萬次郎之墓

一一九	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	山形県羽前国田川郡大泉 中高畑士族	陸軍 兵卒	工藤秀作之墓
一一〇	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月十日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	兵庫県但馬国第二大区六 小区鍛冶中村平民	陸軍 兵卒	清水又次郎之墓
一一一	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	滋賀県近江国滋賀郡家田 村平民	陸軍 兵卒	東条常吉之墓
一一二	大坂鎮台第九聯隊第一大 隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	滋賀県近江国神崎郡神郷 村平民	陸軍 兵卒	中村多七之墓
一一三	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第二中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	和歌山県紀伊国名草郡新 魚町平民	陸軍 兵卒	津田卯之助之墓
一一四	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	山梨県甲斐国八代郡八千 蔵村平民	陸軍 兵卒	上野定蔵之墓
一一五	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月四日於熊本県下肥後 国山本郡吉次越戦死	神奈川県相模国足柄郡柳 川村平民	陸軍 兵卒	加藤伊三郎之墓
一一六	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	新潟県越後国蒲原郡下関 新田平民	陸軍 兵卒	今井勇蔵之墓
一一七	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後 国玉名郡二俣戦死	山口県周防国吉敷郡本郷 村平民	陸軍 兵卒	白井常吉之墓
一一八	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	三重県伊勢国来名郡矢田 河原村士族	陸軍 兵卒	平沢常友之墓
一一九	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	堺県大和国高市郡柏森村 平民	陸軍 兵卒	木田忠五郎之墓
一二〇	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第四中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国山本郡向坂戦死	石川県加賀国石川郡下百 々女町士族	陸軍 兵卒	市原守衛之墓

一四二	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後 国玉名郡二俣戦死	和歌山県紀伊国名草郡和 歌山弁財天下平民	陸軍軍曹 楠本定楠之墓
一四一	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	石川県越中国新川郡富山 千石町士族	陸軍伍長 鯨井亀男之墓
一四〇	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第一中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	三重県伊勢国一志郡久居 下大手町士族	陸軍伍長 赤尾秀雄之墓
一三九	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	石川県加賀国石川郡金沢 町士族	陸軍軍曹 小林友喜之墓
一三八	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	石川県加賀国石川郡金沢 新坂町士族	陸軍伍長 平田延秋之墓
一三七	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第一中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死		陸軍兵卒 寺島国之助之墓
一三六	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	和歌山県紀伊国名草郡名 高村平民	陸軍兵卒 岡本弥三郎之墓
一三五	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第一中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	三重県伊勢国一志郡榑原 村平民	陸軍兵卒 田中幸太郎之墓
一三四	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後 国玉名郡二俣戦死	島根県石見国安濃郡多根 村平民	陸軍兵卒 森武男之墓
一三三	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	三重県伊勢国度会郡山日 辻久留村平民	陸軍兵卒 佐田留吉之墓
一三二	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	岐阜県美濃国池田郡滝村 平民	陸軍兵卒 所喜兵衛之墓
一三一	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国玉名郡二俣戦死	東京府第一大区四小区永 町平民	陸軍兵卒 三橋重吉之墓

一四三	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第四中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	山口県長門国豊浦郡豊浦 士族	陸軍 伍長	宮崎正教之墓
一四四	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂負傷後全月十日全 国玉名郡木葉病院ニ於テ死ス	山口県長門国厚狭郡稻倉 村士族	陸軍 軍曹	石原義忠之墓
一四五	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	石川県越前国足羽郡福井 士族	陸軍 軍曹	相良寿雄之墓
一四六	廣島鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後 国玉名郡二俣戦死	島根県出雲国意宇郡雜賀 町士族	陸軍 曹長	中村豊五郎之墓
一四七	大坂鎮台予備砲兵第二大 隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	石川県加賀国石川郡金沢 士族	陸軍 軍曹	岩本金忠之墓
一四八	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第二中隊	明治十年三月十二日於熊本県下肥 後国山本郡白木村戦死	山口県周防国玖珂郡第二 大区四小区三百七拾八番 地士族	陸軍 軍曹	恩田実滋之墓
一四九	大坂鎮台予備砲兵第二大 隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	石川県加賀国石川郡金沢 並木町士族	陸軍 伍長	栗山一直之墓
一五〇	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	和歌山県紀伊国日高郡比 井村平民	陸軍 伍長	湯川喜蘇次郎之墓
一五一	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第四中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	石川県加賀国石川郡金沢 士族	陸軍 軍曹	富田定雄之墓
一五二	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月十二日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死		陸軍 伍長	牧庄次郎之墓
一五三	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第四中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	岡山県備中国後月郡青野 村平民	陸軍 兵卒	飛田好太之墓
一五四	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	和歌山県紀伊国名草郡広 瀬西紺屋町平民	陸軍 兵卒	菅野春松之墓

一五六	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第四中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥後 全国玉名郡木葉病院ニ於テ死ス	石川 加賀国石川郡島田 町平民	陸軍 兵卒	中村 幸之墓
一五七	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第四中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	石川 加賀国石川郡御小 人町士族	陸軍 兵卒	二松 喜三郎之墓
一五八	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	京都府丹波国来田郡神吉 村平民	陸軍 兵卒	中島 幸七之墓
一五九	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂負傷後全日全国 玉名郡木葉病院ニ於テ死ス	山口県長門国厚狭郡吉田 村平民	陸軍 兵卒	芳岡 文蔵之墓
一六〇	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第二中隊	明治十年二月二十三日於熊本県下 肥後国玉名郡木葉戦死	福岡県豊前国田川郡黒田 村平民	陸軍 兵卒	村上 為一郎之墓
一六一	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	和歌山県紀伊国名草郡湊 大工町平民	陸軍 兵卒	黒谷 友松之墓
一六二	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第一中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	滋賀県近江国滋賀郡衣川 平民	陸軍 兵卒	田中 庄吉之墓
一六三	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	島根県石見国那賀郡黒川 村平民	陸軍 兵卒	肥塚 政吉之墓
一六四	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	島根県因幡国邑美郡鳥取 士族	陸軍 兵卒	政尾 竹次郎之墓
一六五	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	和歌山県紀伊国海士郡今 福村平民	陸軍 兵卒	太田 是一之墓
一六六	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	和歌山県紀伊国名草郡広 瀬西紺屋町平民	陸軍 兵卒	亀井 弥太郎之墓

一七八	一七七	一七六	一七五	一七四	一七三	一七二	一七一	一七〇	一六九	一六八	一六七
廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第一中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第一中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第二中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第一中隊	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第四中隊	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第二中隊	大坂鎮台砲兵第四大隊第 二中隊
明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月十二日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死
山口県長門国阿武郡宇田 村平民	和歌山県紀伊国日高郡小 熊村平民	東京府武蔵国第十大区四 小区千住地組平民	堺県河内国茨田郡对馬江 村平民	堺県大和国添上郡邑地下 村平民	滋賀県近江国伊香郡杉野 中村平民	山口県周防国大島郡地家 室平民	山口県長門国厚狭郡西吉 部村平民	石川県越前国坂井郡上関 村平民	山口県周防国佐波郡新田 村平民	大坂府摂津国東成郡天王 寺邑平民	滋賀県近江国坂田郡新庄 馬場村平民
陸軍兵卒 村岡豊蔵之墓	陸軍兵卒 今西正敬之墓	陸軍兵卒 平田松蔵之墓	陸軍兵卒 杉田音吉之墓	陸軍兵卒 木虎藤七之墓	陸軍兵卒 木下留蔵之墓	陸軍兵卒 松本若松之墓	陸軍兵卒 池田伴蔵之墓	陸軍兵卒 友田喜七之墓	陸軍伍長 柳幸三郎之墓	陸軍兵卒 松井作太郎之墓	陸軍兵卒 富岡松次郎之墓

一七九	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	和歌山県紀伊国名草郡鷹 通町士族	陸 軍 兵 卒	阪倉熊道之墓
一八〇	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	長崎県肥前国宍戸郡外屋 村平民	陸 軍 兵 卒	佐々木千一之墓
一八一	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	京都府山城国葛野郡西九 条村平民	陸 軍 兵 卒	森田音松之墓
一八二	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	広島県安芸国豊田郡鍛冶 屋村平民	陸 軍 兵 卒	五反田順六之墓
一八三	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月十日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	堺県和泉国南郡内畑村平 民	陸 軍 兵 卒	北川清太郎之墓
一八四	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	堺県大和国葛上郡室村平 民	陸 軍 兵 卒	本多了勝之墓
一八五	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊	明治十年三月十日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	広島県備後国奴可郡戸宇 村平民	陸 軍 兵 卒	小田仲次郎之墓
一八六	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第四中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	堺県大和国高市郡四分村 平民	陸 軍 兵 卒	植田音吉之墓
一八七	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂負傷後全月十日全 国玉名郡木葉病院ニ於テ死ス	石川県加賀国石川郡金沢 町士族	陸 軍 兵 卒	荒木義忠之墓
一八八	広島鎮台第十一聯隊第二 大隊第三中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国玉名郡二俣負傷後全月十一日全 国全郡木葉病院ニ於テ死ス	広島県安芸国豊田郡椋梨 村平民	陸 軍 兵 卒	上岡米吉之墓
一八九	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第二中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡豊岡村戦死	京都府丹波国乘田国亀岡 町荒塚村十一第地士族	陸 軍 軍 曹	矢島芳太郎之墓
一九〇	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	石川県越前国足羽郡佐佐 枝下町士族	陸 軍 軍 曹	丸田峯介之墓

一九一	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第二中隊	明治十年三月二十八日於熊本県下肥後国山本郡木留戦死	大分県豊後国速水郡内竈村平民	陸軍兵卒	吉野島太郎之墓
一九二	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	神奈川県武蔵国多摩郡小川村平民	陸軍兵卒	田中谷蔵之墓
一九三	大坂鎮台歩兵第八聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	堺県大和国添上郡小泉村士族	陸軍軍曹	杉本惣次郎之墓
一九四	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	石川県越前国足羽郡地蔵町士族	陸軍伍長	坪川正務之墓
一九五	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第四中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	石川県加賀国江沼郡大聖寺藤木士族	陸軍軍曹	堀口辰次郎之墓
一九六	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後国玉名郡二俣負傷後全月十四日全 国全郡木葉病院ニ於テ死ス	岐阜県美濃国厚見郡第一大区八小区若森平民	陸軍兵卒	太田勘四郎之墓
一九七	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	高知県阿板国名東郡沖ノ須士族	陸軍兵卒	加戸英勝之墓
一九八	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	千葉県下総国相馬郡大井村平民	陸軍兵卒	吉野寅吉之墓
一九九	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	和歌山県紀伊国有田郡湯浅村平民	陸軍兵卒	矢船亀次郎之墓
二〇〇	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	三重県伊勢国一志郡丹生侯村平民	陸軍兵卒	平尾与三松之墓
二〇一	大坂鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	山口県長門国厚狭郡万倉村平民	陸軍兵卒	吉本音三郎之墓
二〇二	大坂鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	広島県安芸国豊田郡向田野浦村平民	陸軍兵卒	濱岡勝太郎之墓

二〇三	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第一中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死		陸軍兵卒	藤井安吉之墓
二〇四	広島鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後国玉名郡原倉坂戦死	村平民	陸軍兵卒	道谷好松之墓
二〇五	広島鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月十二日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	山口県周防国佐波郡西ノ甫平民	陸軍兵卒	大島茂吉之墓
二〇六	大坂鎮台歩兵第八聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	和歌山県紀伊国第七大区十四小区西屋敷村平民	陸軍兵卒	畑中菊次郎之墓
二〇七	広島鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後国玉名郡原倉坂戦死	岡山県備中国川上郡福地村平民	陸軍兵卒	信原富太郎之墓
二〇八	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	山口県周防国都農郡豊井村平民	陸軍兵卒	竹野金蔵之墓
二〇九	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	和歌山県紀伊国那賀郡西坂本村平民	陸軍兵卒	小林政吉之墓
二一〇	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第一中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死		陸軍兵卒	武井熊太郎之墓
二一一	近衛歩兵第二聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	群馬県上野国新田郡赤堀村平民	陸軍兵卒	関口弥三郎之墓
二一二	近衛歩兵第二聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月四日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	島根県因幡国邑美郡行徳村土族	陸軍兵卒	藤井光晴之墓
二一三	近衛歩兵第二聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	島根県石見国鹿足郡森村土族	陸軍兵卒	宮藤多三郎之墓
二一四	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	山口県周防国佐汎郡東佐波村平民	陸軍兵卒	中東音一之墓

二二六	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	三重県紀伊国牟婁郡神木村平民	陸軍兵卒	西三郎之墓
二二五	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	堺県大和国添上郡長引村平民	陸軍兵卒	東窪伊平之墓
二二四	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	三重県伊勢国飯高郡岡本村平民	陸軍兵卒	中川善次郎之墓
二二三	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	愛媛県伊豫国越知郡藏敷村平民	陸軍軍曹	寺田篤三郎之墓
二二二	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	熊本県肥後国飽田郡寺原財木町土族	陸軍軍曹	山科律次之墓
二二一	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	熊本県肥後国託摩郡神水村土族	陸軍伍長	島崎信義之墓
二二〇	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	広島県安芸国高田郡北村平民	陸軍兵卒	上岡久米助之墓
二一九	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥後国山本郡田原坂負傷後全月十三日全国玉名郡木葉病院ニ於テ死ス	三重県伊勢国伊賀郡猪田	陸軍兵卒	今本平太之墓
二一八	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月十二日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	広島県備後国深津郡吉津村平民	陸軍兵卒	日野元助之墓
二一七	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月十二日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	静岡県伊豆国加茂郡伊豆山村平民	陸軍兵卒	岩本甚五郎之墓
二一六	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	島根県出雲国大原郡寺領村平民	陸軍兵卒	板持豊蔵之墓
二一五	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣負傷後全月十三日全国全郡木葉病院ニ於テ死ス	広島県備後国芦田郡同西村平民	陸軍兵卒	山中倉次郎之墓
二一四	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	島根県出雲国大原郡寺領村平民	陸軍兵卒	板持豊蔵之墓
二一三	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	島根県出雲国大原郡寺領村平民	陸軍兵卒	板持豊蔵之墓
二一二	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣負傷後全月十三日全国全郡木葉病院ニ於テ死ス	広島県備後国芦田郡同西村平民	陸軍兵卒	山中倉次郎之墓
二一一	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣負傷後全月十三日全国全郡木葉病院ニ於テ死ス	広島県備後国芦田郡同西村平民	陸軍兵卒	山中倉次郎之墓
二一〇	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	島根県出雲国大原郡寺領村平民	陸軍兵卒	板持豊蔵之墓
二〇九	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	島根県出雲国大原郡寺領村平民	陸軍兵卒	板持豊蔵之墓
二〇八	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	島根県出雲国大原郡寺領村平民	陸軍兵卒	板持豊蔵之墓
二〇七	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	島根県出雲国大原郡寺領村平民	陸軍兵卒	板持豊蔵之墓
二〇六	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	島根県出雲国大原郡寺領村平民	陸軍兵卒	板持豊蔵之墓
二〇五	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	島根県出雲国大原郡寺領村平民	陸軍兵卒	板持豊蔵之墓
二〇四	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	島根県出雲国大原郡寺領村平民	陸軍兵卒	板持豊蔵之墓
二〇三	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	島根県出雲国大原郡寺領村平民	陸軍兵卒	板持豊蔵之墓
二〇二	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	島根県出雲国大原郡寺領村平民	陸軍兵卒	板持豊蔵之墓
二〇一	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	島根県出雲国大原郡寺領村平民	陸軍兵卒	板持豊蔵之墓
二〇〇	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	島根県出雲国大原郡寺領村平民	陸軍兵卒	板持豊蔵之墓

二二七	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後國山本郡田原坂戦死	滋賀県近江国高島郡伊井村平民	陸軍兵卒	大森六蔵之墓
二二八	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後國玉名郡二俣焼死	岡山県備中国阿賀郡此口部村平民	陸軍兵卒	山下村蔵之墓
二二九	大坂鎮台砲兵第四大隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後國山本郡田原坂戦死	福島県岩城国安達郡二本松御從士町士族	陸軍伍長	滝幸蔵之墓
二三〇	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後國玉名郡二俣戦死	石川県加賀国石川郡金沢町士族	陸軍兵卒	笹田三郎之墓
二三一	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	明治十年三月十二日於熊本県下肥後國玉名郡二俣戦死	愛知県尾張国春日井郡出来町士族	陸軍兵卒	菱川富三郎之墓
二三二	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後國玉名郡二俣戦死	愛知県尾張国知多郡広目村平民	陸軍兵卒	皿井虎三郎之墓
二三三	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	明治十年三月十二日於熊本県下肥後國玉名郡二俣戦死	愛媛県伊豫国風早郡本谷村平民	陸軍兵卒	仙波七馬之墓
二三四	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後國山本郡田原坂戦死	滋賀県近江国伊香郡椿坂村平民	陸軍兵卒	田川虎吉之墓
二三五	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥後國山本郡田原坂戦死	滋賀県近江国野州郡小島村平民	陸軍兵卒	小島繁次之墓
二三六	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月二十一日於熊本県下肥後國山本郡植木戦死	神奈川県武蔵国都築郡岡上村平民	陸軍兵卒	山田友吉之墓
二三七	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月二十一日於熊本県下肥後國山本郡植木戦死	東京府武蔵国豊島郡谷中村平民	陸軍兵卒	菅元三郎之墓
二三八	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後國玉名郡二俣戦死	石川県加賀国石川郡運上島村士族	陸軍兵卒	島田忠三郎之墓

二五〇	二四九	二四八	二四七	二四六	二四五	二四四	二四三	二四二	二四一	二四〇	二三九
大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第四中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第四中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第四中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第三中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第三大隊第二中隊
後國玉名郡二俣戰死	明治十年三月八日於熊本県下肥後國玉名郡二俣戰死	後國玉名郡二俣戰死	明治十年三月十四日於熊本県下肥後國玉名郡二俣戰死	後國玉名郡二俣戰死	明治十年三月十四日於熊本県下肥後國玉名郡二俣戰死	肥後國山本郡植木戰死	明治十年三月二十三日於熊本県下肥後國山本郡植木戰死	後國玉名郡二俣戰死	明治十年三月十四日於熊本県下肥後國玉名郡二俣戰死	肥後國山本郡植木戰死	明治十年三月十四日於熊本県下肥後國玉名郡二俣戰死
和歌山県紀伊國牟婁郡朝來村平民	岡山県備前國御野郡第一區一小區山下士族	兵庫県摂津國川辺郡平野村平民	大坂府摂津國島上郡唐崎村平民	三重県志摩國荅志郡鳥羽藤之郷村平民	堀片原土族	和歌山県紀伊國名草郡新村平民	埼玉県武蔵國埼玉郡柏崎村平民	福島県磐城國行方郡鹿島村平民	山梨県甲斐國山梨郡平等村平民	神奈川縣武蔵國久良郡富岡村平民	和歌山県紀伊國那賀郡安井村平民
陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒
浦本幸八之墓	片岡基次之墓	道古音次郎之墓	上田捨次郎之墓	西田与吉之墓	山口富藏之墓	池田義則之墓	木崎敬次郎之墓	台頭菊次之墓	山下弥三郎之墓	鹿島喜代松之墓	西村利兵衛之墓

二六一	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後 国玉名郡二俣戦死	山口県周防国玖珂郡室木 村平民	陸軍兵卒	藤浦辰蔵之墓
二五二	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	三重県第十六大区恵利原 村平民	陸軍兵卒	坂井音松之墓
二五三	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第三中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国山本郡植木戦死	静岡県駿河国益頭郡八楠 田村平民	陸軍兵卒	藁科熊之助之墓
二五四	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第三中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	山口県周防国熊毛郡岩田 村平民	陸軍兵卒	川口光蔵之墓
二五五	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	大坂府摂津国東成郡平民	陸軍兵卒	豊岡松之助之墓
二五六	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第三中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	広島県安芸国高田郡下入 江村平民	陸軍兵卒	藤川柳助之墓
二五七	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第三中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	和歌山県紀伊国牟婁郡田 辺村平民	陸軍兵卒	平田知節之墓
二五八	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	三重県伊勢国一志郡雲出 村平民	陸軍兵卒	太田伊勢蔵之墓
二五九	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国山本郡船底山戦死	京都府山城国愛宕郡下京 東姉小路平民	陸軍兵卒	西村富七之墓
二六〇	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第三中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国山本郡植木戦死	静岡県駿河国志太郡弥左 工門新田平民	陸軍兵卒	中田谷蔵之墓
二六一	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第四中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国山本郡舞尾戦死	石川県越前国大野郡大野 士族	陸軍伍長	友高安信之墓
二六二	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国玉名郡原倉坂戦死	山口県周防国吉敷郡東坂 波村平民	陸軍兵卒	梶間平四郎之墓

二六三	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	石川泉加賀国石川郡金沢荒町士族	陸軍軍曹	川合生太郎之墓
二六四	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	和歌山県紀伊国名草郡毛見村平民	陸軍兵卒	宮道弁藏之墓
二六五	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	長崎県肥前国養父郡立石村	陸軍兵卒	重松末吉之墓
二六六	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	千葉県下総国千葉郡冬田村平民	陸軍兵卒	三橋要藏之墓
二六七	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	福岡県筑後国三潯郡瀬下村平民	陸軍兵卒	酒井安次郎之墓
二六八	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	山口県周防国大島郡和佐村平民	陸軍兵卒	西村菊次郎之墓
二六九	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	島根県因幡国邑美郡鳥取呂以村士族	陸軍兵卒	松本長藏之墓
二七〇	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	兵庫県淡路国津名郡安平下村士族	陸軍兵卒	石濱直男之墓
二七一	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	滋賀県若狭国速敷郡府中村平民	陸軍伍長	岡田長太郎之墓
二七二	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	福岡県筑前国早良郡地行来旧橋士族	陸軍伍長	青柳重生之墓
二七四	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国山本郡植木戦死	神奈川県武蔵国久良岐郡戸辺村平民	陸軍兵卒	小泉磯太郎之墓
二七五	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	熊本県肥後国飽田郡花岡村士族	陸軍軍曹	広田喜次之墓

二八七	二八六	二八五	二八四	二八三	二八二	二八一	二八〇	二七九	二七八	二七七	二七六
大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第四中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第四中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第二中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第二中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第二中隊
後国玉名郡二俣戰死	後国玉名郡二俣戰死	後国玉名郡二俣戰死	後国山本郡舞尾村戰死	後国玉名郡橫平山戰死	後国山本郡田原坂戰死	後国山本郡田原坂戰死	後国玉名郡二俣戰死	後国玉名郡二俣戰死	後国山本郡植木戰死	後国玉名郡二俣戰死	後国玉名郡橫平山戰死
明治十年三月十四日於熊本県下肥	明治十年三月十四日於熊本県下肥	明治十年三月十四日於熊本県下肥	明治十年三月二十日於熊本県下肥	明治十年三月十五日於熊本県下肥	明治十年三月二十日於熊本県下肥	明治十年三月十九日於熊本県下肥	明治十年三月十四日於熊本県下肥	明治十年三月十四日於熊本県下肥	明治十年三月二十日於熊本県下肥	明治十年三月十四日於熊本県下肥	明治十年三月十五日於熊本県下肥
堺県大和国葛上郡櫛羅村士族	和歌山県紀伊国海士郡塩道村士族	島根県出雲国意宇郡雜賀町横濱士族	埼玉県武蔵国秩父郡大田村平民	長崎県肥前国神崎郡大面村平民	神奈川県武蔵国都築郡新羽村平民	堺県大和国葛下郡五位堂村平民	埼玉県武蔵国埼玉郡忍同心町士族	石川県加賀国石川郡金沢石坂角場二丁目士族	神奈川県相模国鎌倉郡和泉村平民	和歌山県紀伊国海士郡小雜賀村士族	石川県越前国足洞郡籾川上町士族
陸軍伍長	陸軍伍長	陸軍伍長	陸軍伍長	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍伍長	陸軍伍長	陸軍兵卒	陸軍軍曹	陸軍軍曹
吉野貞裕之墓	吉田要人之墓	加田扶斉之墓	富田藤吉之墓	青内太平之墓	米山竹五郎之墓	水原伊蔵之墓	岡田保之之墓	高桑以敬之墓	近藤清五郎之墓	油原良致之墓	石田絜知之墓

二八九	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第一中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	不 明	陸 軍 伍 長	有 具 常 吉 之 墓
二八八	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第四中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国山本郡植木戦死	静岡県駿河国富士郡吉原 平民	陸 軍 兵 卒	内 田 嘉 平 之 墓
二九〇	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	不 明	陸 軍 兵 卒	菊 地 金 之 助 之 墓
二九一	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第四中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国山本郡舞尾村戦死	東京府武蔵国豊島郡神田 大和町平民	陸 軍 兵 卒	荒 井 政 蔵 之 墓
二九二	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	三重県志摩国英虞郡立神 村平民	陸 軍 兵 卒	向 井 清 之 助 之 墓
二九三	東京鎮台工兵第一大隊第 二小隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣村戦死	神奈川県武蔵国多摩郡小 川村平民	陸 軍 兵 卒	小 野 田 弥 三 郎 之 墓
二九四	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	和歌山県紀伊国那賀郡川 尻村平民	陸 軍 兵 卒	喜 多 健 之 助 之 墓
二九五	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	長崎県肥前国佐賀郡永田 村平民	陸 軍 兵 卒	大 坪 峰 次 郎 之 墓
二九六	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	石川県越中国礪波郡安居 村平民	陸 軍 兵 卒	吉 田 助 太 郎 之 墓
二九七	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	島根県因幡国邑美郡鳥取 平民	陸 軍 兵 卒	松 村 沢 吉 之 墓
二九八	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	石川県越中国婦負郡布谷 村平民	陸 軍 兵 卒	滝 本 藤 蔵 之 墓
二九九	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国玉名郡二俣戦死	東京府第十六区三小区浅 草橋場町平民	陸 軍 兵 卒	福 田 金 次 郎 之 墓

三〇一	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第三中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	堺県和泉国日根郡佐野村 平民	陸軍兵卒	鎌野岩松之墓
三〇二	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第三中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	三重県伊勢国多気郡平谷 村平民	陸軍兵卒	前川宙兵衛之墓
三〇三	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	滋賀県近江国栗田郡十里 村平民	陸軍兵卒	駒井三四郎之墓
三〇四	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第四中隊	明治十年三月四日於熊本県下肥後 国山本郡吉次越戦死	和歌山県紀伊国日高郡原 日浦村平民	陸軍兵卒	森辰五郎之墓
三〇五	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第三中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	石川県越前国足羽郡奥町 士族	陸軍兵卒	高野他五郎之墓
三〇六	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第四中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国玉名郡二俣戦死	広島県安芸国安芸郡牛田 村平民	陸軍兵卒	藤田友三郎之墓
三〇七	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国玉名郡原倉坂戦死	岡山県備後国後月郡井山 村平民	陸軍兵卒	平井友二郎之墓
三〇八	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	京都府丹波国船井郡塩谷 村平民	陸軍兵卒	堀 慶助之墓
三〇九	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	兵庫県摂津国川辺郡上佐 曾利村平民	陸軍兵卒	古冢茂吉之墓
三一〇	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第四中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	堺県大和国十一郡池尻村 平民	陸軍兵卒	藤井清吉之墓
三一	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	堺県和泉国日根郡上郷村 平民	陸軍兵卒	古谷為吉之墓
三一二	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第三中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	愛媛県讚岐国香川郡東濱 士族	陸軍兵卒	平野千代蔵之墓

三三四	三三三	三三二	三三一	三三〇	三二九	三二八	三二七	三一六	三一五	三一四	三二三
近衛歩兵第一聯隊第一大隊第二中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第四中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第四中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第二大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第四中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第四中隊	大坂鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第三中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊
後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月四日於熊本県下肥後国山本郡吉次越戦死	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月四日於熊本県下肥後国山本郡吉次越戦死	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月九日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月十一日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死
石川泉加賀国石川郡白銀町士族	高知県阿波国名東郡佐古村士族	福島県岩代国那摩郡大寺村平民	埼玉県武蔵国新座郡野大留村平民	東京府第四大区五小区牛込榎町士族	静岡県駿河国安辺郡枝ヶ島村平民	和歌山県紀伊国日高郡藤井村平民	石川県加賀国石川郡金沢芳齊町士族	熊本県肥後国飽田郡浄行寺町河部已彦同居士族	熊本県肥後国飽田郡糸山村士族	石川県加賀国石川郡金沢町士族	京都府丹後国与佐郡宮津鶴賀町士族
陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍伍長	陸軍伍長	陸軍曹長	陸軍軍曹	陸軍軍曹	陸軍曹長
清水弥八之墓	寺内知方之墓	石部兵吉之墓	金子長蔵之墓	園部三芳之墓	秋山浪五郎之墓	塩路平七之墓	三引継之之墓	赤星武由之墓	木田宗近之墓	竹中勝行之墓	中島鉄蔵之墓

三二五	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	島根県伯老国会見郡川崎 村平民	陸軍 兵卒	柴川勝太郎之墓
三二六	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国玉名郡二俣戦死	和歌山県紀伊国名草郡檜 江村平民	陸軍 兵卒	神谷政吉之墓
三二七	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	滋賀県近江国伊香郡飯野 浦村平民	陸軍 兵卒	内貴亀次郎之墓
三二八	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第四中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	堺県河内国丹北郡清水村 平民	陸軍 兵卒	松下友吉之墓
三二九	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	愛知県尾張国愛知郡西杉 村平民	陸軍 兵卒	宮地求男之墓
三三〇	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	三重県第二大区一小区羽 津村平民	陸軍 兵卒	藤井伊之吉之墓
三三一	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国玉名郡原倉坂戦死	広島県安芸国沼田郡上安 村平民	陸軍 兵卒	上原貞五郎之墓
三三二	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第三中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	愛媛県讃岐国香川郡東濱 士族	陸軍 兵卒	岩品留吉之墓
三三三	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	京都府丹後国中郡久住村 平民	陸軍 兵卒	水口喜左衛門之墓
三三四	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	不 明	陸軍 伍長	松下良信之墓
三三五	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後 国玉名郡二俣戦死	広島県備後国品治郡江良 村平民	陸軍 兵卒	岡田紋次之墓
三三六	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	滋賀県近江国蒲生郡大窪 村平民	陸軍 兵卒	西村秀四郎之墓

三三七	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国玉名郡原倉坂戦死	廣島県安芸国安芸郡山田 村平民	陸軍兵卒	竹岡若松之墓
三三八	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第四中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	三重県伊勢国朝羽郡垂坂 村平民	陸軍兵卒	後藤利助之墓
三三九	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第三中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡橋本戦死	長崎県肥前国第一大区一 小区中町土族	陸軍兵卒	本庄作一之墓
三四〇	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	和歌山県紀伊国名草郡新 魚町平民	陸軍兵卒	楠見峰楠之墓
三四一	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第一中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	東京府第十一大区五小区 一ノ江村平民	陸軍兵卒	関口宇之助之墓
三四二	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第一中隊	明治十年三月十日於熊本県下肥後 国玉名郡二俣負傷後全日送致中死 又	東京府第七大区用賀村平 民	陸軍兵卒	柳田為吉之墓
三四三	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	三重県伊勢国桑名郡矢田 村平民	陸軍兵卒	福岡清七之墓
三四四	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第四中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣負傷後全日全国全 郡木葉病院ニ於テ死ス	長崎県肥前国第十大区五 小区伊本乃村平民	陸軍兵卒	馬場佐市之墓
三四五	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	兵庫県播磨国第七大区二 小区船対村平民	陸軍兵卒	住江常作之墓
三四六	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	和歌山県紀伊国有田郡押 手村平民	陸軍兵卒	道上鶴松之墓
三四七	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第一中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	東京府第七大区三小区上 知久ヶ原村平民	陸軍兵卒	中島兼治郎之墓
三四八	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月四日於熊本県下肥後 国山本郡吉次越戦死	東京府第三大区六小区市 ヶ谷楽王寺前町土族	陸軍兵卒	飯室鎮八郎之墓

三四九	大坂鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	三重県伊勢国奄芸郡三行村平民	陸軍兵卒	山田萬之助之墓
三五〇	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	堺県河内国石川郡第二大区一小区円明村平民	陸軍兵卒	居村善吉之墓
三五一	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第二中隊	明治十年四月六日於熊本県下肥後国山本郡植木戦死	神奈川県武蔵国多摩郡戸倉村平民	陸軍兵卒	高橋歌松之墓
三五二	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	群馬県上野国勢多郡上三原田平民	陸軍兵卒	長岡庄吉之墓
三五三	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	不明	陸軍兵卒	野村文之助之墓
三五四	大坂鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	滋賀県近江国阪田郡石田村平民	陸軍兵卒	岩崎林弥之墓
三五五	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	三重県伊勢国来名郡桑名寺町士族	陸軍軍曹	堀江義保之墓
三五六	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国山本郡蜂別坂戦死	宮崎県日向国諸県郡都城士族	陸軍軍曹	野崎泉之墓
三五七	大坂鎮台歩兵第九聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国山本郡船底山戦死	兵庫県丹波国多気郡笹山士族	陸軍軍曹	山下祐蔵之墓
三五八	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	堺県和泉国日根郡男里村平民	陸軍兵卒	石橋常松之墓
三五九	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国山本郡蜂別坂戦死	滋賀県若狭国遠敷郡第七大区三小区五十四番地平民	陸軍軍曹	三宅督義之墓
三六〇	大坂鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	島根県因幡国邑美郡品治町士族	陸軍伍長	木村豊一之墓

三六一	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国山本郡峰別坂戦死	大分県豊前国下毛郡東屋形村士族	陸軍伍長 元永松次郎之墓
三六二	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	和歌山県紀伊国海部郡芝ノ丁士族	陸軍伍長 木梨権次郎之墓
三六三	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国山本郡峰別坂戦死	長崎県肥前国第二十一大区一小区別府村平民	陸軍兵卒 田代茂吉之墓
三六四	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	堺県大和国宇知郡大島村平民	陸軍兵卒 東川与市之墓
三六五	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	長崎県肥前国松浦郡伊万里町平民	陸軍兵卒 東伝吉之墓
三六六	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月四日於熊本県下肥後国山本郡吉次越戦死	埼玉県武蔵国新座郡片山村平民	陸軍兵卒 矢島梅吉之墓
三六七	東京鎮台工兵第一大隊第 二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	茨城県常陸国真壁郡下館士族	陸軍兵卒 稻川吉次之墓
三六八	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国山本郡峰別坂戦死	長崎県肥前国第十五大区一小区八戸村士族	陸軍伍長 中尾萬一郎之墓
三六九	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	京都府丹後国竹野郡濱詰村平民	陸軍兵卒 和泉熊藏之墓
三七〇	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第一大隊第一中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国山本郡七本戦死	福岡県筑前国第十一大区九小区森属村平民	陸軍兵卒 山口茂七之墓
三七一	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	兵庫県摂津国有馬郡志手原村平民	陸軍兵卒 山門太郎吉之墓
三七二	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国山本郡半壺山戦死	島根県伯老国第十六区新屋村平民	陸軍兵卒 佐々木平四郎之墓

三七八	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	静岡県遠江国敷知郡新居 宿平民	陸軍兵卒	入木末吉之墓
三七五	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	宮城県陸前国栗原郡若根 村平民	陸軍兵卒	三浦源内之墓
三七六	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	長野県信濃国第十七大区 一小区保科村平民	陸軍兵卒	峰村石松之墓
三七七	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	京都府丹波国天田郡加用 村平民	陸軍兵卒	井上浪蔵之墓
三七八	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	兵庫県播磨国神西郡福崎 新村平民	陸軍兵卒	尾上周平之墓
三七九	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	兵庫県摂津国川辺郡別折 村平民	陸軍兵卒	畑中仙吉之墓
三八〇	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国山本郡峰別坂戦死	福岡県筑前国第六大区四 小区中泉村平民	陸軍兵卒	奥田吉五郎之墓
三八一	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国山本郡船底山戦死	石川県加賀国石川郡金沢 尻垂坂土族	陸軍兵卒	山田喜多男之墓
三八二	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	三重県第十八大区四小区 平尾村平民	陸軍兵卒	栗原喜蔵之墓
三八三	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣負傷後全日全国全 郡木葉病院ニ於テ死ス	東京府第一大区七小区南 榎町平民	陸軍兵卒	工藤政吉之墓
三八四	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	岡山県美作国東北条郡高 倉村平民	陸軍兵卒	福田甚四郎之墓

三九五	三九四	三九三	三九二	三九一	三九〇	三八九	三八八	三八七	三八六	三八五
大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第四中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第一中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第四中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第三中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第四中隊
後國玉名郡橫平山戰死	後國山本郡田原坂戰死									
明治十年三月十五日於熊本県下肥	明治十年三月十五日於熊本県下肥	明治十年三月十五日於熊本県下肥	明治十年三月九日於熊本県下肥後	明治十年三月十五日於熊本県下肥	明治十年三月十五日於熊本県下肥	明治十年三月二十日於熊本県下肥	明治十年三月十五日於熊本県下肥	明治十年三月二十日於熊本県下肥	明治十年三月十五日於熊本県下肥	明治十年三月九日於熊本県下肥後
兵庫県丹波国氷上郡常楽 村平民	和歌山県紀伊国名草郡船 尾浦村平民	堺県河内国高安郡萬願寺 村平民	京都府丹波国来田郡江和 村平民	島根県伯老国第十三大区 篠津村平民	大坂府摂津国西成郡東新 瓦屋町平民	埼玉県武蔵国巨摩郡文須 美村平民	不 明	兵庫県播磨国第四大区別 所村平民	岡山県備前国児島郡胸上 村平民	不 明
陸 軍 兵 卒										
谷本三輪吉之墓	谷口安吉之墓	西田安次郎之墓	大牧石松之墓	本地繁吉之墓	石田磯次郎之墓	新井米吉之墓	末吉為八之墓	稻垣伊助之墓	沖本治太郎之墓	川多外吉之墓
三九六	三九五	三九四	三九三	三九二	三九一	三九〇	三八九	三八八	三八七	三八六
大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第四中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第一中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第四中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第三中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第四中隊
後國玉名郡橫平山戰死	後國山本郡田原坂戰死									
明治十年三月十五日於熊本県下肥	明治十年三月十五日於熊本県下肥	明治十年三月十五日於熊本県下肥	明治十年三月九日於熊本県下肥後	明治十年三月十五日於熊本県下肥	明治十年三月十五日於熊本県下肥	明治十年三月二十日於熊本県下肥	明治十年三月十五日於熊本県下肥	明治十年三月二十日於熊本県下肥	明治十年三月十五日於熊本県下肥	明治十年三月九日於熊本県下肥後
兵庫県丹波国氷上郡常楽 村平民	和歌山県紀伊国名草郡船 尾浦村平民	堺県河内国高安郡萬願寺 村平民	京都府丹波国来田郡江和 村平民	島根県伯老国第十三大区 篠津村平民	大坂府摂津国西成郡東新 瓦屋町平民	埼玉県武蔵国巨摩郡文須 美村平民	不 明	兵庫県播磨国第四大区別 所村平民	岡山県備前国児島郡胸上 村平民	不 明
陸 軍 兵 卒										
谷本三輪吉之墓	谷口安吉之墓	西田安次郎之墓	大牧石松之墓	本地繁吉之墓	石田磯次郎之墓	新井米吉之墓	末吉為八之墓	稻垣伊助之墓	沖本治太郎之墓	川多外吉之墓

三九七	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	埼玉県武蔵国足立郡鴨宮 村平民	陸 軍 兵 卒	島村金五郎之墓
三九八	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月十六日於熊本県下肥 後国山本郡船底山戦死	三重県第一大区四小区山 田村平民	陸 軍 兵 卒	平尾松藏之墓
三九九	東京鎮台工兵第一大隊第 二小隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	千葉県第十四大区金江津 村平民	陸 軍 兵 卒	福田金衛之墓
四〇〇	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	岡山県美作国勝北郡梶並 東谷村平民	陸 軍 兵 卒	長畑台藏之墓
四〇一	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	岡山県美作国西西条郡富 東谷村平民	陸 軍 兵 卒	山崎新太郎之墓
四〇二	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	秋田県羽後国秋田郡保戸 野御諏訪町士族	陸 軍 軍 曹	山泉銀治之墓
四〇三	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡橋木戦死	島根県因幡国邑美郡内吉 方村士族	陸 軍 軍 曹	林正任之墓
四〇四	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第一中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	静岡県遠江国敷知郡三方 原士族	陸 軍 軍 曹	石原壽季之墓
四〇五	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	山形県羽前国田川郡大泉 村士族	陸 軍 軍 曹	押切篤道之墓
四〇六	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第四中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後 国玉名郡二俣戦死	島根県出雲国意宇郡雜賀 町士族	陸 軍 兵 卒	石原之衛之墓
四〇七	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第四中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	京都府丹波国与謝郡官津	陸 軍 軍 曹	河合静太之墓
四〇八	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月二十五日於熊本県下 肥後国山本郡木留戦死	埼玉県武蔵国足立郡狐塚 村平民	陸 軍 兵 卒	高橋長太郎之墓

四〇九	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	滋賀県近江国犬上郡中組西町士族	陸軍軍曹	岩崎柳士之墓
四一〇	大坂鎮台歩兵第九聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国山本郡船底山戦死	石川県加賀国石川郡金沢入坂町士族	陸軍伍長	立野久義之墓
四一一	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	堺県大和国葛上郡櫛羅村士族	陸軍伍長	布施政恒之墓
四一二	大坂鎮台歩兵第八聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	滋賀県近江国犬上郡中組東町北村嘉保同居士族	陸軍伍長	石原義盈之墓
四一三	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	愛媛県讚岐国香川郡西濱丁士族	陸軍伍長	岡崎禹胤之墓
四一四	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	不明	陸軍伍長	安井総蔵之墓
四一五	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	大分県豊後国速見郡日出村士族	陸軍軍曹	工藤伝次郎之墓
四一六	大坂鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	岡山県備中国窪屋郡沖村平民	陸軍伍長	小野孫四郎之墓
四一七	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国山本郡吉次越戦死	山梨県甲斐国山梨郡郭内裏士族	陸軍伍長	渡辺温之墓
四一八	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	和歌山県紀伊国海部郡今福村士族	陸軍伍長	山田政之丞之墓
四一九	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国山本郡蜂別坂戦死	茨城県常陸国茨城郡第二大区一小区二百七十九番地士族	陸軍軍曹	山崎乾之墓
四二〇	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	明治十年三月四日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	広島県安芸国沼田郡広瀬村士族	陸軍兵卒	野村勘蔵之墓

四二二	大坂鎮台歩兵第十聯隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	兵庫県淡路国津名郡鳥飼中村平民	陸軍兵卒	藤井政蔵之墓
四二二	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	岡山県備前国盤梨郡二日市村平民	陸軍兵卒	寺見恒太郎之墓
四二三	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月二十五日於熊本県下肥後国山本郡木留戦死	静岡県駿河国富士郡原田村平民	陸軍兵卒	渡辺作平之墓
四二四	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月二十八日於熊本県下肥後国山本郡木留戦死	栃木県下野国芳賀郡下延生村平民	陸軍兵卒	加藤伝吉之墓
四二五	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	兵庫県淡路国三原郡上内膳村平民	陸軍兵卒	福本平蔵之墓
四二六	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	岡山県備前国津高郡大月村平民	陸軍兵卒	則安章吉之墓
四二七	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	岡山県備前国和气郡西片上村平民	陸軍兵卒	濱崎久松之墓
四二八	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	兵庫県淡路国津名郡興隆寺村平民	陸軍兵卒	篠原恒三郎之墓
四二九	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	不明	陸軍兵卒	新井作助之墓
四三〇	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	三重県伊勢国鈴鹿郡徳原村平民	陸軍兵卒	小林佐市之墓
四三一	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	兵庫県播磨国第十三大区田井村平民	陸軍兵卒	古林勝太郎之墓
四三二	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	島根県伯老国汗入郡茶畑村平民	陸軍兵卒	松本五郎一之墓

四三三	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	兵庫県丹波国氷上郡乙河 内村平民	陸軍兵卒	荻野宇吉之墓
四三四	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	兵庫県播摩国加西郡綱引 村平民	陸軍兵卒	高田常三郎之墓
四三五	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	京都府丹後国竹野郡木津 村平民	陸軍兵卒	吉岡由助之墓
四三六	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月二十八日於熊本県下 肥後国山本郡木留戦死	茨城県常陸国新治郡上野 村平民	陸軍兵卒	渡辺浪治之墓
四三七	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	京都府丹波国船井郡曾我 谷村平民	陸軍兵卒	谷山弥吉之墓
四三八	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	兵庫県播摩国赤穂郡年礼 東村平民	陸軍兵卒	松田卯市之墓
四三九	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	岡山県美作国第二十八大 区中山手里村平民	陸軍兵卒	市安蔵之墓
四四〇	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	岡山県備前国津高郡尾上 村平民	陸軍喇叭卒	江本又五郎之墓
四四一	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	岡山県備前国児島郡柳田 村平民	陸軍兵卒	佐々木代次郎之墓
四四二	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	島根県岩見国美濃郡多田 村平民	陸軍兵卒	杉内常次之墓
四四三	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月二十六日於熊本県下 肥後国山本郡木留戦死	神奈川県武蔵国多摩郡大 久野村平民	陸軍兵卒	清水関蔵之墓
四四四	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第四中隊	明治十年三月三十日於熊本県下肥 後国山本郡有泉村戦死	鹿児島県日向国諸県郡野 尻土族	陸軍軍曹	荒武直守之墓

四四五	東京鎮台豫備砲兵第一大 隊第一小隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	長野県信濃国第九大区五 小区下武石村平民	陸 軍 馭 卒	黒木卯之助之墓
四四六	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	不 明	陸 軍 兵 卒	小川孫兵衛之墓
四四七	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	大坂府摂津国島上郡芝生 村平民	陸 軍 兵 卒	上田太吉之墓
四四八	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	兵庫県播磨国印南郡成井 村平民	陸 軍 兵 卒	長谷川卯之吉之墓
四五〇	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	不 明	陸 軍 兵 卒	内田弥助之墓
四五一	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	京都府山城国愛宕郡下京 堂前町平民	陸 軍 兵 卒	小山政次郎之墓
四四九	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	不 明	陸 軍 兵 卒	守谷半次郎之墓
四五二	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	山形県羽前国村山郡楯北 村平民	陸 軍 兵 卒	森岡春吉之墓
四五三	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	不 明	陸 軍 兵 卒	椎野市五郎之墓
四五四	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月十六日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	滋賀県近江国滋賀郡本堅 田村平民	陸 軍 兵 卒	八軒由松之墓
四五五	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	三重県紀伊国弁婁郡成川 村平民	陸 軍 兵 卒	須川音五郎之墓
四五六	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	宮城県陸前国登米郡米谷 村平民	陸 軍 兵 卒	猪又豊三郎之墓

				四六四	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	愛知県三河国八名郡牛川 村平民	陸 軍 兵 卒	中村八代吉之墓
				四六三	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	三重県伊賀国阿拝郡新堂 村僧	陸 軍 兵 卒	吉永真聰之墓
				四六一	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	滋賀県近江国神崎郡小川 村平民	陸 軍 兵 卒	沢末吉之墓
				四六一	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	埼玉県武蔵国大里郡肥塚 村平民	陸 軍 兵 卒	横川茂三郎之墓
				四六〇	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡吉次越戦死	愛知県尾張國中島郡西荻 原村平民	陸 軍 兵 卒	木全菊次郎之墓
				四五九	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	静岡県駿河国安部静岡宮 ヶ崎村平民	陸 軍 兵 卒	沢井佐兵衛之墓
				四五八	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	島根県伯老国第十六大区 六小区国坂村平民	陸 軍 兵 卒	湯畑荘松之墓
				四五七	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	不 明	陸 軍 兵 卒	小島福太郎之墓

玉名郡木葉町字高月墓地

其二

四六五	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	兵庫県播摩国印南郡北脇村平民	陸軍兵卒	牧野甚之助之墓
四六六	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	兵庫県播摩国赤穂郡赤松村平民	陸軍兵卒	西川五郎吉之墓
四六七	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	岡山県備前国赤坂郡仁堀東村平民	陸軍兵卒	金光作治之墓
四六八	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	兵庫県播摩国第三大区下小区田村平民	陸軍兵卒	福田安市之墓
四六九	大坂鎮台歩兵第十連隊第二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	岡山県備前国和気郡福浦村平民	陸軍兵卒	奥道柳吉之墓
四七〇	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	不 明	陸軍兵卒	高橋佐右衛門之墓
四七一	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	大分県豊後国第二大区十二小区吉野渡村平民	陸軍生兵	糸永富太郎之墓
四七二	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	静岡県駿河国有渡郡静岡大鋸町士族	陸軍軍曹	青木兼次郎之墓

四八四	四八三	四八二	四八一	四八〇	四七九	四七八	四七七	四七六	四七五	四七四	四七三
大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第四中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 三大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第三中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第四中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第二中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第一中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第四中隊	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊
後国玉名郡横平山戦死	明治十年三月十七日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂負傷後全日全 玉名郡木葉病院ニ於テ死ス	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国山本郡船底山負傷後全日全 玉名郡木葉病院ニ於テ死ス	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡横平山戦死	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月十八日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月十七日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月十七日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月十七日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死
三重県伊勢国鈴鹿郡龜山 土族	石川県加賀国石川郡西堀 川村土族	石川県加賀国石川郡金沢 寺村土族	和歌山県紀伊国海辺郡新 堀北ノ丁土族	不 明	島根県出雲国意宇郡西津 田村平民	福岡県筑後国御原郡岩田 村土族	宮城県陸前国宮城郡荒井 村平民	兵庫県播磨国揖東郡香山 村平民	長崎県肥前国佐賀郡本庄 村土族	島根県出雲国島根郡南田 村土族	石川県加賀国石川郡金沢 河原村土族
陸 軍 伍 長 清水新太郎之墓	陸 軍 伍 長 小山盛興之墓	陸 軍 伍 長 河村重照之墓	陸 軍 伍 長 金森才次郎之墓	陸 軍 伍 長 夏川勝太之墓	陸 軍 伍 長 吉岡台蔵之墓	陸 軍 伍 長 秋山文吾之墓	陸 軍 兵 卒 高橋彦七之墓	陸 軍 兵 卒 八木幸一之墓	陸 軍 伍 長 竹下文亮之墓	陸 軍 伍 長 意東熊次郎之墓	陸 軍 軍 曹 竹村質直之墓

四八五	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第三中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	岡山県備中国後月郡七日市村平民	陸軍喇叭卒	月田清次郎之墓
四八六	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	山口県周防国都濃郡上村平民	陸軍兵卒	久村豊之助之墓
四八七	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	堺県和泉国大嶋郡草部村平民	陸軍兵卒	坂口卯之松之墓
四八八	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第四中隊	明治十年三月三十日於熊本県下肥後国山本郡有泉村戦死	埼玉県武蔵国埼玉郡鷲宮村平民	陸軍兵卒	町田権之丞之墓
四八九	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山負傷後全日全国全郡木葉病院ニ於テ死	岡山県美作国英田郡川北村平民	陸軍兵卒	末宗孫造之墓
四九〇	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	長崎県肥前国袴野村平民	陸軍兵卒	久保光次郎之墓
四九一	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	三重県伊賀国山田郡平田村平民	陸軍兵卒	中尾長右衛門之墓
四九二	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第三中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣負傷後全日全国全郡木葉病院ニ於テ死	山口県周防国熊毛郡堅ヶ濱村平民	陸軍兵卒	徳吉勝蔵之墓
四九三	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第一中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡二俣負傷後全日全国全郡木葉病院ニ於テ死	京都府丹後国加佐郡別所村平民	陸軍兵卒	岩崎勇次之墓
四九四	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第三中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡橘木戦死	長崎県肥前国小城郡永田村平民	陸軍兵卒	野中松蔵之墓
四九五	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣負傷後全日全国全郡木葉病院ニ於テ死	茨城県常陸国真壁郡女方村平民	陸軍兵卒	荒川浅之助之墓
四九六	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山負傷後全日全国全郡木葉病院ニ於テ死	岡山県備前国児嶋郡塩生村平民	陸軍兵卒	亀井勘平之墓

五〇八	五〇七	五〇六	五〇五	五〇四	五〇三	五〇二	五〇一	五〇〇	四九九	四九八	四九七
大坂鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第二大隊第二中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第四中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第一中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第一中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊
後国山本郡田原坂戰死	後国山本郡田原坂戰死	後国山本郡田原坂戰死	後国山本郡田原坂戰死	後国山本郡田原坂戰死	後国山本郡田原坂戰死	後国山本郡田原坂戰死	後国山本郡田原坂戰死	後国山本郡田原坂戰死	後国山本郡田原坂戰死	後国山本郡田原坂戰死	後国山本郡田原坂戰死
不明	山口県長門国厚狭郡舟木村平民	和歌山県紀伊国牟婁郡下田原浦平民	静岡県遠江国山名郡下太村平民	兵庫県播磨国第一大区藤江村士族	和歌山県紀伊国牟婁郡岡村平民	岡山県美作国北条郡中井和谷村平民	高知県阿波国海部郡阿部村平民	座須江村平民	和歌山県紀伊国室上郡石座須江村平民	滋賀県近江国愛知郡政所村平民	山口県長門国大津郡戸崎村平民
陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒
河合萬七之墓	田中虎千代之墓	木津留松之墓	大石源十之墓	森尾政次郎之墓	稲谷音次郎之墓	小坂千座之墓	喜多条岸藏之墓	芳岡義光之墓	白木吉藏之墓	米谷権四郎之墓	平井寅吉之墓

五〇九	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	堺県大和国式上郡平民	陸軍兵卒	森田弥三郎之墓
五一〇	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	堺県大和国十市郡味間村平民	陸軍兵卒	木村豊三郎之墓
五一一	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	愛知県尾張国愛知郡名古屋古井村土族	陸軍兵卒	溝口正秀之墓
五二二	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	石川県加賀国石川郡火除町土族	陸軍兵卒	松永印三郎之墓
五二三	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	不明	陸軍兵卒	加藤重吉之墓
五二四	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月三十日於熊本県下肥後国山本郡有泉村戦死	新潟県越後国蒲原井戸場新田平民	陸軍兵卒	山田四郎之墓
五一五	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	堺県和泉国和泉郡大沢村平民	陸軍兵卒	水野梅松之墓
五一六	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月三十日於熊本県下肥後国山本郡有泉村戦死	長野県信濃国水内郡小錫村平民	陸軍兵卒	浅野袈裟吉之墓
五一七	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥後国山本郡原坂戦死	三重県第十大区三小区梁村平民	陸軍兵卒	新坂松之墓
五一八	大坂鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	滋賀県近江国高島郡中路町平民	陸軍兵卒	南部由松之墓
五一九	大坂鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	三重県紀伊国牟婁郡小坂村平民	陸軍兵卒	中田市太郎之墓
五二〇	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	高知県土佐国安芸郡羽根村平民	陸軍兵卒	谷猪之助之墓

五二二	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第四中隊	明治十年三月二十八日於熊本県下 肥後国山本郡木留戦死	福岡県筑後国第四大区小 塩村平民	陸軍 伍長	佐藤勝次郎之墓
五二二	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月十六日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	和歌山県紀伊郡名草郡新 富町土族	陸軍 軍曹	川口藤左衛門之墓
五二三	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国山本郡船底山戦死	愛媛県伊豫国宇和郡元徒 掛土族	陸軍 軍曹	芝蔭吉郎之墓
五二四	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	島根県出雲国島根郡瀧光 寺土族	陸軍 軍曹	飯田友重之墓
五二五	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	和歌山県紀伊国名草郡和 歌山土族	陸軍 軍曹	須佐長行之墓
五二六	大坂鎮台砲兵第四聯隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	島根県因幡国村美郡吉方 村土族	陸軍 伍長	桑原善雄之墓
五二七	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第四中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国山本郡七本戦死	福岡県豊前国第二大区九 小区池尾村平民	陸軍 兵卒	大馬久五郎之墓
五二八	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	大坂府摂津国豊島郡野田 村平民	陸軍 兵卒	田中総吉之墓
五二九	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	島根県因幡国村美郡行徳 平民	陸軍 兵卒	梅沢為次郎之墓
五三〇	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	京都府摂津国西城郡北堀 江通寄留平民	陸軍 兵卒	村上実太之墓
五三一	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	滋賀県近江国飯田郡金屋 町平民	陸軍 兵卒	西川福松之墓
五三二	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	和歌山県紀伊国名草郡岩 橋村平民	陸軍 兵卒	北川捨松之墓

五三三	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥後国山本郡田原戦死	三重県第一大区山田宮川町平民	陸軍兵卒	千草茂平太之墓
五三四	大坂鎮台工歩第二大隊第二中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	兵庫県撰津国有馬郡上山口村平民	陸軍兵卒	石井卯之助之墓
五三五	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国山本郡田原戦死	三重県伊勢国度会郡中須村平民	陸軍兵卒	西口佐五郎之墓
五三六	広島鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	山口県周防国都濃郡未武下村平民	陸軍兵卒	清水光蔵之墓
五三七	広島鎮台歩兵第十一聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	広島県安芸国高田郡羽佐竹村平民	陸軍兵卒	竹内仁平之墓
五三八	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	山口県長門国阿武郡大井村平民	陸軍兵卒	久保田萬九郎之墓
五三九	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	長崎県肥前国第十九大区一小区牛尾村平民	陸軍兵卒	岸川平蔵之墓
五四〇	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	堺県和泉国大島郡冢原寺町平民	陸軍兵卒	岩本宇吉之墓
五四一	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	山口県周防国玖珂郡長谷村平民	陸軍兵卒	畑口利十郎之墓
五四二	広島鎮台第十一聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	山口県周防国佐渡郡上右田村平民	陸軍兵卒	原田安五郎之墓
五四三	近衛歩兵第二聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後国山本郡田原戦死	新瀉県越後国頸堀郡松ノ瀬村平民	陸軍兵卒	竹田米蔵之墓
五四四	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥後国山本郡田原戦死	兵庫県撰津国有馬郡山田村平民	陸軍兵卒	番近寅吉之墓

五五六	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月十八日於熊本 県下肥後国山本郡田原戦死	三重県伊勢国度会郡村山 村平民	陸軍兵卒	加藤吉松之墓
五五五	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月十八日於熊本 県下肥後国山本郡田原戦死	和歌山県紀伊国日高郡南 谷村平民	陸軍兵卒	芝七兵衛之墓
五五四	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第四中隊	明治十年三月十八日於熊本 県下肥後国玉名郡二俣戦死	宮城県磐城国刈田郡蔵本 村平民	陸軍兵卒	鈴木茂吉之墓
五五三	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月十八日於熊本 県下肥後国山本郡田原戦死	京都府丹後国中郡久住村 平民	陸軍兵卒	吉岡両藏之墓
五五二	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月十八日於熊本 県下肥後国山本郡田原戦死	兵庫県但馬国二方郡古市 村平民	陸軍兵卒	西村善次郎之墓
五五一	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本 県下肥後国玉名郡横平山戦死	兵庫県播磨国第五大区野 田村平民	陸軍兵卒	中川重二郎之墓
五五〇	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本 県下肥後国山本郡田原戦死	三重県第三大区二小区矢 田村平民	陸軍兵卒	佐藤兵三郎之墓
五四九	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本 県下肥後国玉名郡二俣戦死	岡山県備前国津高郡杉谷 村平民	陸軍兵卒	成本弥藤太之墓
五四八	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本 県下肥後国山本郡田原戦死	三重県志摩国荅志郡坂崎 村平民	陸軍兵卒	岡野与助之墓
五四七	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月八日於熊本 県下肥後国山本郡田原坂戦死	群馬県上野国新田郡鹿田 村平民	陸軍兵卒	小内濱吉之墓
五四六	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月七日於熊本 県下肥後国山本郡田原戦死	堺県大和国芳野郡黒洲村 平民	陸軍兵卒	堀政次郎之墓
五四五	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月十七日於熊本 県下肥後国玉名郡二俣戦死	堺県大和国葛下郡磯壁村 平民	陸軍兵卒	植田寅吉之墓

五六八	五六七	五六六	五六五	五六四	五六三	五六二	五六一	五六〇	五五九	五五八	五五七
近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第二中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第一中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第 二大隊第二中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第四中隊	大坂鎮台工兵第二大隊	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第二中隊	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第三中隊
後國玉名郡二俣戰死	後國玉名郡二俣戰死	後國山本郡田原坂戰死	後國玉名郡二俣戰死	後國玉名郡二俣戰死	明治十年三月七日於熊本県下肥後 國山本郡田原戰死	後國玉名郡二俣戰死	後國玉名郡二俣戰死	後國山本郡田原戰死	後國山本郡田原戰死	後國玉名郡二俣戰死	後國玉名郡二俣戰死
高知県阿波国名東郡佐古 村士族	大坂府摂津国第九大区二 小区上辺村平民	不 明	不 明	石川県越前国足羽郡福井 士族	熊本県肥後國玉名郡川辺 田村士族	埼玉県武蔵国足立郡嶺家 村平民	兵庫県播磨国第九大区西 川辺村平民	島根県伯老国河林郡方地 村平民	三重県伊勢国第二十六区 井田村平民	岡山県美作国勝南郡中山 村平民	大坂府摂津国西成郡薬師 堂村平民
陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒	陸 軍 伍 長	陸 軍 軍 曹	陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒
美馬道次郎之墓	滝井伊三吉之墓	高橋米吉之墓	横山平助之墓	高橋長興之墓	関 強雄之墓	吉沢辰五郎之墓	内藤弥吉之墓	前田次平之墓	上平太八之墓	古川権十郎之墓	東野松次郎之墓

五六九	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第一中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	不 明	陸軍兵卒	中島彦吉之墓
五七〇	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	茨城県常陸国茨城郡東大野村平民	陸軍兵卒	畠山常三郎之墓
五七一	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	京都府山城国何鹿郡故屋岡村平民	陸軍兵卒	木船鶴吉之墓
五七二	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	和歌山県紀伊国名草郡第一一大区二小区二十五番地士族	陸軍兵卒	林楠太郎之墓
五七三	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	不 明	陸軍兵卒	宇田熊吉之墓
五七四	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	石川県加賀国石川郡松浦丁士族	陸軍兵卒	島崎喜笠之墓
五七五	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月二十一日於熊本県下肥後国山本郡植木戦死	神奈川県武蔵国多摩郡府中本町平民	陸軍兵卒	林与吉之墓
五七六	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	福岡県警城国標葉郡西井村平民	陸軍兵卒	古田丑太郎之墓
五七七	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月二十二日於熊本県下肥後国玉名郡木葉戦死	大分県豊前国九大区跡田村平民	陸軍兵卒	上城清蔵之墓
五七八	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	新潟県越後国蒲原郡道金村平民	陸軍兵卒	神山斧吉之墓
五七九	大坂鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国玉名郡横平山戦死	三重県紀伊国牟婁郡引本浦平民	陸軍兵卒	奥村卯之助之墓
五八〇	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	岡山県備前国警梨郡釣井村平民	陸軍兵卒	森本峯三之墓

五八一	大坂鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国山本郡向坂戦死	京都府山城国葛野郡下京荒神町平民	陸軍兵卒	木村兼吉之墓
五八四	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第三大隊第三中隊	明治十年二月二十三日於熊本県下肥後国玉名郡木葉戦死	福岡県筑前国第十二大区二日市村平民	陸軍生兵	赤司竹二郎之墓
五八二	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	岐阜県美濃国大野郡飯島村平民	陸軍兵卒	山腰富右工門之墓
五八三	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月九日於熊本県下肥後国山本郡田原戦死	島根県石見国美濃郡美濃地村平民	陸軍兵卒	大賀新兵衛之墓
六〇七	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第三大隊第四中隊	明治十年二月二十三日於熊本県下肥後国玉名郡木葉戦死	長崎県肥前国第六大区一小区大町村平民	陸軍兵卒	荒木伊三郎之墓
五八五	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	島根県伯老国日野郡吉原村平民	陸軍兵卒	清水儀一郎之墓
五八六	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	堺県和泉国和泉郡豊中村平民	陸軍兵卒	小倉寅吉之墓
五八七	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国山本郡植木戦死	宮城県陸前国栗原郡若柳村平民	陸軍兵卒	菅原喜内之墓
五八八	近衛歩兵第二聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国玉名郡負傷後全月二十一日木葉病院ニ於テ死	島根県因幡国村美郡田中平民	陸軍兵卒	金沢幸次郎之墓
五八九	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	福岡県筑後国御原郡平田村平民	陸軍兵卒	広瀬松次之墓
五九〇	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	神奈川県相模国第十八大区三小区菱沼村平民	陸軍兵卒	島崎滝蔵之墓
五九一	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	山梨県甲斐国八代郡栄村平民	陸軍兵卒	木内孫作之墓

五九二	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戦死	東京府武蔵国豊島郡浅草駒形町平民	陸軍兵卒	岸本小三郎之墓
五九三	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国山本郡田原戦死	京都府丹後國中郡管村平民	陸軍兵卒	中西与七郎之墓
五九四	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	埼玉県武蔵国南第六大区四小区平沢村平民	陸軍兵卒	内田力蔵之墓
五九五	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	新潟県越後国魚沼郡島新田平民	陸軍兵卒	斉藤喜一郎之墓
五九六	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	栃木県下野国都賀郡下草村平民	陸軍兵卒	大高弥作之墓
五九七	大坂鎮台歩兵第九聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥後国山本郡船底山戦死	三重県八大区四小区殿村平民	陸軍兵卒	森川善五郎之墓
五九八	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月二十一日於熊本県下肥後国山本郡植木戦死	山梨県甲斐国巨摩郡睦合村平民	陸軍兵卒	望月兵治郎之墓
五九九	大坂鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第一中隊	明治十年三月二十一日於熊本県下肥後国山本郡植木戦死	石川県越前国南条郡武生河原町士族	陸軍伍長	上坂将一之墓
六〇〇	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月二十一日於熊本県下肥後国山本郡植木戦死	岡山県備前国御野郡東古照村平民	陸軍兵卒	藤原新吉之墓
六〇一	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	明治十年三月十三日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	埼玉県武蔵国足立郡鴻巣平民	陸軍兵卒	大塚要介之墓
六〇二	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	新潟県越後国魚沼郡下船渡村平民	陸軍兵卒	大島弁次郎之墓
六〇三	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国玉名郡二俣戦死	群馬県上野国佐位郡下垣木村平民	陸軍兵卒	板垣春治之墓

六〇四	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第四中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥 後国山本郡七本戦死	福岡県筑後国三潁郡中古 賀村平民	陸軍兵卒	篠島重太郎之墓
六〇五	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	和歌山県紀伊国日高藤井 村平民	陸軍兵卒	小池芳松之墓
六〇六	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第四中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国山本郡田原戦死	島根県伯耆国川村郡西小 鹿村平民	陸軍兵卒	尾崎豊藏之墓
六〇八	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	石川県越前国南条郡河原 町土族	陸軍伍長	山口隆之墓
六〇九	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	堺県河内国石川郡北加納 村平民	陸軍兵卒	竹谷太吉之墓
六一〇	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第四中隊	明治十年三月十二日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	神奈川県相模国大住郡大 槻村平民	陸軍兵卒	北村愛次郎之墓
六一一	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第四中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	福岡県筑前国第三大区二 十三小区下原村平民	陸軍兵卒	泰半七之墓
六一二	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第四中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	島根県因幡国法美郡失津 村平民	陸軍兵卒	茂田清見之墓
六一三	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	三重県第一大区三小区川 尻村平民	陸軍兵卒	中村久藏之墓
六一四	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	山形県羽前国置賜郡元籠 町土族	陸軍軍曹	今泉競之墓
六一五	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	熊本県肥後国託摩郡本庄 村土族	陸軍軍曹	落合倭又建之墓
六一六	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第一中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	滋賀県若狭国遠敷郡西津 村土族	陸軍軍曹	谷口永経之墓

六二八	六二七	六二六	六二五	六二四	六二三	六二二	六二一	六一〇	六一九	六一八	六一七
大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第一中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第三大隊第四中隊	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第三中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第四中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第三大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊
後國玉名郡二俣戦死	明治十年三月七日於熊本県下肥後國山本郡田原坂戦死	明治十年二月二十三日於熊本県下肥後國玉名郡木葉戦死	明治十年三月二十日於熊本県下肥後國山本郡向坂戦死	明治十年三月八日於熊本県下肥後國玉名郡二俣戦死	明治十年三月十八日於熊本県下肥後國山本郡田原坂戦死	明治十年三月六日於熊本県下肥後國山本郡田原坂戦死	明治十年三月十七日於熊本県下肥後國山本郡田原坂戦死	明治十年三月二十日於熊本県下肥後國山本郡植木戦死	明治十年三月二十日於熊本県下肥後國山本郡植木戦死	明治十年三月二十日於熊本県下肥後國山本郡植木戦死	明治十年三月十一日於熊本県下肥後國山本郡田原坂戦死
奥谷士族	三重県志摩國荅志郡鳥羽	石川県越前國足羽郡福井御駕町士族	福岡県豊前國第七大区五小区中畑村平民	島根県出雲國嶋根郡内中原町士族	長崎県肥前國佐賀郡第八大区一小一區士族	京都府丹後國与佐郡宮津士族	高知県阿波國第一大區一小区寺島士族	和歌山県紀伊國牟婁郡南新町平民	島根県因幡國村美郡湯所村士族	滋賀県若狹國遠敷郡西小川村平民	兵庫県丹波國多紀郡波賀野平民
陸軍伍長	陸軍伍長	陸軍兵卒	陸軍伍長	陸軍伍長	陸軍軍曹	陸軍軍曹	陸軍軍曹	陸軍伍長	陸軍軍曹	陸軍軍曹	陸軍兵卒
安田十九麿之墓	養輪喜光之墓	中島藤市之墓	田淵真哉之墓	山岡大樹之墓	山木寛八之墓	伊東啓之之墓	坪井栄次郎之墓	森栗彦吉之墓	坂井幸男之墓	鷲野一翁之墓	酒井兼吉之墓

六四〇	六三九	六三八	六三七	六三六	六三五	六三四	六三三	六三二	六三一	六三〇	六二九
大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第三大隊第三中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第一中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	近衛歩兵第二聯隊第二大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第四中隊
後国山本郡田原坂戰死	後国山本郡舞尾村戰死	后山本郡田原坂戰死	后山本郡田原坂戰死	后国玉名郡二俣戰死	后国山本郡植木戰死	后国山本郡田原坂戰死	后国玉名郡二俣戰死	后国山本郡七本村戰死	后国玉名郡二俣戰死	后国山本郡田原坂戰死	后国玉名郡二俣戰死
明治十年三月十一日於熊本県下肥	明治十年三月二十日於熊本県下肥	明治十年三月九日於熊本県下肥	明治十年三月四日於熊本県下肥	明治十年三月十二日於熊本県下肥	明治十年三月二十日於熊本県下肥	明治十年三月七日於熊本県下肥	明治十年三月十八日於熊本県下肥	明治十年三月二十日於熊本県下肥	明治十年三月二十日於熊本県下肥	明治十年三月十四日於熊本県下肥	明治十年三月十八日於熊本県下肥
滋賀県近江国野洲郡八丈村平民	山倉村平民	兵庫県摂津国武庫郡鳴尾村平民	寺村平民	島根県出雲国意字郡雜賀村士族	長崎県肥前国第四大区六小区森山村平民	茨城県常陸国第一大区二小区八番地平民	岡山県美作国東北条郡知和村平民	埼玉県武蔵国入間郡川越村平民	和歌山県紀伊国那賀郡相谷村平民	三重県伊勢国飯野郡西黒部村平民	熊本県肥後国第十三大区一小区千番屋敷士族
陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍伍長
中川定吉之墓	落合兵次郎之墓	助中寅藏之墓	豊泉梅吉之墓	角覚之助之墓	加磨幾平之墓	村田虎之助之墓	西尾石五郎之墓	小川巳之吉之墓	曾弥光利之墓	藤田富藏之墓	阪井一純之墓

六四一	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	群馬県上野国緑埜郡立石 村平民	陸軍兵卒	小林芳蔵之墓
六四二	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	福島県岩代国大沼郡下小 沢村平民	陸軍兵卒	三沢惣三郎之墓
六四三	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	山梨県甲斐国山梨郡上萩 原村平民	陸軍兵卒	雨宮徳次郎之墓
六四四	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第四中隊	明治十年三月四日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	山口県周防国玖珂郡莪東 村平民	陸軍兵卒	中井伊三郎之墓
六四五	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後 国山本郡田原戦死	島根県因幡国法美郡立川 士族	陸軍軍曹	石川熊二之墓
六四六	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第三中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原戦死	和歌山県紀伊国名草郡寺 内村士族	陸軍伍長	三浦定次郎之墓
六四七	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第四中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国玉名郡本村戦死	不 明	陸軍兵卒	小宮松五郎之墓
六四八	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	岡山県第十四大区二小区 西幸崎村平民	陸軍兵卒	河本佐吉之墓
六四九	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	群馬県上野国第二十大区 十一小区四十三番地平民	陸軍兵卒	富沢幸平之墓
六五〇	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第四中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	愛知県尾張国愛知郡名古屋 屋呉服町士族	陸軍兵卒	山田竜江之墓
六五一	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本県下肥 後国山本郡船底山戦死	三重県第九大区五小区野 村平民	陸軍兵卒	稲鶴久次之墓
六五二	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国山本郡轟村戦死	堺県大和国添下郡鹿ノ畑 村平民	陸軍兵卒	森田増太郎之墓

六六四	六六三	六六二	六六一	六六〇	六五九	六五八	六五七	六五六	六五五	六五四	六五三
大坂鎮台參謀部書記	大坂鎮台步兵第九聯隊第三大隊第二中隊	東京鎮台步兵第一聯隊第一大隊第三中隊	大坂鎮台步兵第九聯隊第一大隊第三中隊	近衛歩兵第二聯隊第二大隊第三中隊	東京鎮台步兵第一聯隊第一大隊第三中隊	東京鎮台步兵第一聯隊第一大隊第三中隊	大坂鎮台步兵第九聯隊第一大隊第三中隊	東京鎮台步兵第一聯隊第一大隊第三中隊	熊本鎮台步兵第十四聯隊第二大隊第三中隊	大坂鎮台步兵第九聯隊第二大隊第一中隊	東京鎮台步兵第一聯隊第一大隊第四中隊
後国山本郡植木戰死	肥後国山本郡半壺山戰死	肥後国山本郡植木戰死	肥後国山本郡植木戰死	肥後国山本郡植木戰死	肥後国山本郡植木戰死	肥後国山本郡植木戰死	肥後国山本郡植木戰死	肥後国山本郡田原坂戰死	肥後国玉名郡半高山戰死	肥後国玉名郡吉次越戰死	日全県全国木葉病院ニ於テ死
明治十年三月二十日於熊本県下肥後国山本郡植木戰死	明治十年三月二十三日於熊本県下肥後国山本郡半壺山戰死	明治十年三月二十三日於熊本県下肥後国山本郡植木戰死	明治十年三月六日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戰死	明治十年三月二十三日於熊本県下肥後国山本郡植木戰死	明治十年三月二十二日於熊本県下肥後国山本郡植木戰死	明治十年三月二十二日於熊本県下肥後国山本郡植木戰死	明治十年三月六日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戰死	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国山本郡田原坂戰死	明治十年三月二十三日於熊本県下肥後国玉名郡半高山戰死	明治十年三月二十三日於熊本県下肥後国玉名郡吉次越戰死	明治十年三月二十日於熊本県下肥後国山本郡植木負傷後全月二十二日全県全国木葉病院ニ於テ死
瀨南片原土族	和歌山県紀伊国名草郡広二葉村平民	愛知県尾張国愛知郡清水	神奈川県武蔵国多摩郡田無村平民	京都府丹後国加佐郡西屋村平民	茨木県常陸国茨木郡濱田村士族	神奈川県武蔵国多摩郡沢村平民	静岡県駿河国富士郡羽朔村平民	三重県第八大区一小区極楽村平民	静岡県駿河国志太郡五十海村平民	長崎県肥前国大里村平民	三重県伊勢国度会郡小保村平民
陸軍曹長	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍喇叭卒	陸軍喇叭卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒
辻野知房之墓	渡辺豊定之墓	鶴田孫八之墓	藤野長吉之墓	寺門教行之墓	守屋時蔵之墓	小野田幾太郎之墓	永田政吉之墓	原木房太郎之墓	益田福一之墓	竹本吉次郎之墓	森源太郎之墓

六六五	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	石川県加賀国石川郡金沢 上本多町士族	陸軍軍曹	柴垣則裕之墓
六六六	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	山口県長門国阿武郡秋八 丁士族	陸軍兵卒	松井光秀之墓
六六七	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月十七日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	石川県加賀国石川郡金沢 上上本多町士族	陸軍伍長	山口掇直之墓
六六八	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第四中隊	明治十年三月十八日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	石川県越中国新川郡中布 目村平民	陸軍兵卒	谷井淺次郎之墓
六六九	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	滋賀県若狭国遠敷郡西津 士族	陸軍伍長	橋本昌当之墓
六七〇	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	山口県周防国玖珂郡大内 廻士族	陸軍伍長	新庄秀輔之墓
六七一	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第三中隊	明治十年三月六日於熊本県下肥後 国山本郡田原戦死	堺県大和国添下郡小南村 平民	陸軍兵卒	辻井喜蔵之墓
六七二	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国山本郡田原戦死	三重県伊勢国阿拝郡大谷 村平民	陸軍兵卒	西田善之丞之墓
六七三	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	群馬県下野国山田郡籠舞 村平民	陸軍兵卒	小内奎次郎之墓
六七四	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	滋賀県近江国蒲生郡林村 平民	陸軍兵卒	馬場興吉之墓
六七五	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	不明	陸軍兵卒	須永鶴吉之墓
六七六	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第三中隊	明治十年三月二十一日於熊本県下 肥後国山本郡植木戦死	山梨県甲斐国巨摩郡秋田 村	陸軍兵卒	平島百作之墓

六八八	六八七	六八六	六八五	六八四	六八三	六八二	六八一	六八〇	六七九	六七八	六七七
近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第二中隊	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第三中隊	大坂鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第四中隊	大坂鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第二中隊	大坂鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第二中隊	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第二中隊
明治十年三月四日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月十八日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月十一日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国玉名郡二俣戦死	明治十年三月九日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	明治十年三月十七日於熊本県下肥 後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	明治十年三月七日於熊本県下肥後 国山本郡田原坂戦死	明治十年三月二十日於熊本県下肥 後国玉名郡二俣戦死
和歌山県紀伊国宇都郡粉 川村平民	神奈川県相模国鎌倉郡瀬 谷村平民	島根県伯耆国久米郡島村 平民	岡山県美作国西北条郡寺 和田村平民	山口県長門国豊浦郡栗野 村平民	三重県伊勢国一志郡井申 村平民	広島県安芸国沼田郡上九 野軒丁士族	山口県周防国熊毛郡室積 浦平民	愛媛県伊豫国温泉郡勝原 村平民	山口県長門国阿武郡第二 十大区第一区千三百四番 地士族	滋賀県近江国栗田郡南山 田岡村平民	新瀉県越後国蒲原郡一本 杉村平民
陸軍兵卒 吉川芳三郎之墓	陸軍兵卒 榎山森蔵之墓	陸軍兵卒 和田源次郎之墓	陸軍兵卒 亀川彦四郎之墓	陸軍兵卒 古殿喜蔵之墓	陸軍兵卒 伊勢野伝吉之墓	陸軍兵卒 桑原麻次郎之墓	陸軍兵卒 岡田梅吉之墓	陸軍兵卒 中村佐賀太郎之墓	陸軍伍長 尾越一之墓	陸軍兵卒 矢野才次郎之墓	陸軍兵卒 松田啓蔵之墓

六八九	大坂鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第一中隊	明治十年三月二十日於熊本 後国山本郡植木負傷後全日 名郡木葉病院ニ於テ死	兵庫県播摩国第三大区喜 多村平民	陸軍喇叭卒	松本音市之墓
六九〇	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本 国山本郡田原坂戦死	三重県伊勢国員部郡楚原 村平民	陸軍兵卒	橋本源兵衛之墓
六九一	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本 国山本郡田原坂戦死	愛知県三河国額田郡折地 村平民	陸軍兵卒	牧野源次郎之墓
六九二	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本 国山本郡田原坂戦死	茨城県常陸国茨木郡吉田 村平民	陸軍兵卒	飛田志兼之墓
六九三	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本 後国玉名郡二俣戦死	埼玉県武蔵国新座郡下片 山村平民	陸軍兵卒	並木金五郎之墓
六九四	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本 後国玉名郡二俣戦死	愛知県尾張国海西郡狐地 新田平民	陸軍兵卒	佐々木他助之墓
六九五	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第二中隊	明治十年三月四日於熊本 国山本郡船底山戦死	宮城県陸前国宮城郡荒巻 村士族	陸軍軍曹	鶴田成一之墓
六九六	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本 国山本郡田原坂戦死	東京府武蔵国豊島郡小石 川富坂町平民	陸軍兵卒	藤岡仙太郎之墓
六九七	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本 国山本郡田原坂戦死	山口県周防国大島郡油良 村平民	陸軍兵卒	山根虎之助之墓
六九八	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本 国山本郡田原坂戦死	石川県越前国足羽郡城之 橋士族	陸軍軍曹	吉樹 寛之墓
六九九	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本 国山本郡田原坂戦死	和歌山県紀伊国海土郡加 茂組小松原平民	陸軍兵卒	中尾音楠之墓
七〇〇	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本 国山本郡田原坂戦死	長野県信濃国安曇郡第十 一大区二小区二百五十番 地平民	陸軍兵卒	山本源十之墓

七〇一	近衛歩兵第一聯隊第二大	明治十年三月三日於熊本縣下肥後 国山本郡吉次峠戦死	静岡縣遠江国捺原郡白羽 村平民	陸軍兵卒	増田丑松之墓
七〇二	近衛歩兵第一聯隊第二大	明治十年三月三日於熊本縣下肥後 国山本郡吉次峠戦死	和歌山縣紀伊国名草郡今 福村土族	陸軍兵卒	岩橋鍾之助之墓
七〇三	近衛歩兵第一聯隊第一大	明治十年三月十七日於熊本縣下肥後 後国山本郡田原坂戦死	和歌山縣紀伊国名草郡和 歌山広瀬一木町	陸軍伍長	堀義紹之墓
七〇四	近衛歩兵第一聯隊第一大	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	愛媛縣伊豫国宇和郡山財 村平民	陸軍兵卒	西井憲隆之墓
七〇五	近衛歩兵第二聯隊第二大	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戦死	広島縣安藝国沼田郡広島 土族	陸軍兵卒	和田元次郎之墓
七〇六	近衛歩兵第二聯隊第二大	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戦死	島根縣伯耆国会見郡宮前 平民	陸軍兵卒	宮永定之墓
七〇七	近衛歩兵第二聯隊第二大	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後 国山本郡植木戦死	山口縣周防国都濃郡富田 村平民	陸軍兵卒	原兼吉之墓
七〇八	近衛歩兵第二聯隊第二大	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後 後国山本郡植木戦死	福島縣磐城国宇田郡中村 平民	陸軍兵卒	渡部金蔵之墓
七〇九	近衛歩兵第一聯隊第一大	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	石川縣加賀国石川郡金沢 沼田町土族	陸軍兵卒	茶屋芭之助之墓
七一〇	近衛歩兵第一聯隊第一大	明治十年三月十七日於熊本縣下肥後 後国山本郡田原坂戦死	京都府山城国愛宕郡下京 第十九区平民	陸軍兵卒	吉田弥三郎之墓
七一一	近衛歩兵第一聯隊第一大	明治十年三月十七日於熊本縣下肥後 後国山本郡田原坂戦死	石川縣越中国礪波郡赤倉 村平民	陸軍兵卒	堀田礪五郎之墓
七一二	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	滋賀縣近江国甲賀郡下田 村平民	陸軍兵卒	谷口佐蔵之墓

七二四	七二三	七二二	七二一	七二〇	七一九	七一八	七一七	七一六	七一五	七一四	七一三
大阪鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第二中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	大阪鎮台歩兵第十聯隊第一大隊第四中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊付	大阪鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第一中隊	近衛歩兵第二聯隊第二大隊第二中隊	近衛歩兵第二聯隊第二大隊第四中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第三大隊第一中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第三中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	近衛歩兵第二聯隊第二大隊第二中隊
明治十年三月廿日於熊本縣下肥後國玉名郡二俣戰死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	明治十年三月十一日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	明治十年三月廿七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	明治十年三月廿一日於熊本縣下肥後國山本郡植木戰死	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後國玉名郡二俣戰死	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後國玉名郡二俣戰死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	明治十年三月十一日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	明治十年三月十七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥後國山本郡木留戰死
熊本縣肥後國飽田郡琵琶岩村士族	島根縣因幡國邑美郡村上町士族	愛知縣尾張國愛知郡廣村士族	岡山縣備前國御野郡岡山二番町士族	石川縣越前國足羽郡福井日ノ出上町士族	長崎縣肥前國松浦郡第五大区四小区士族	岐阜縣美濃國安八郡大垣士族	岡山縣備前國御野郡岡山塩元町士族	福岡縣豊前國第九大区二小区高森村平民	埼玉縣武蔵國埼玉郡間口村平民	広島縣安藝國沼田郡廣御村平民	石川縣加賀國石川郡安藤町士族
陸軍軍曹 管敏政之墓	陸軍軍曹 有田正路之墓	陸軍軍曹 平岩広道之墓	陸軍軍曹 佐藤鉄三郎之墓	陸軍軍曹 中嶋積善之墓	陸軍軍曹 江村博興之墓	陸軍軍曹 高橋静男之墓	陸軍軍曹 谷川幾遠之墓	陸軍兵卒 都留繁作之墓	陸軍兵卒 小林勘七之墓	陸軍兵卒 宮原辰八郎之墓	陸軍兵卒 中西義之之墓

七二五	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第四中隊	明治十年三月十八日於熊本縣下肥 後国玉名郡二俣戰死	石川縣加賀国河北郡御歩 町士族	陸軍軍曹	野村信朔之墓
七二六	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第四中隊	明治十年三月十八日於熊本縣下肥 後国玉名郡二俣負傷後同日同国玉 名郡木葉病院に於死	石川縣加賀国石川郡金沢 桜島士族	陸軍伍長	加藤賢章之墓
七二七	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後 国山本郡向坂戰死	京都府丹後国第十六区二 小区百五十九番地平民	陸軍兵卒	室野増藏之墓
七二八	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第一中隊	明治十年三月廿一日於熊本縣下肥 後国山本郡植木負傷後同日同国玉 名郡木葉病院に於死	埼玉縣武蔵国高麗郡上鹿 山村平民	陸軍兵卒	田中松五郎之墓
七二九	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戰死	和歌山縣紀伊国海土郡宇 治杉野馬場平民	陸軍兵卒	吉田清吉之墓
七三〇	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後 国山本郡植木戰死	不 明	陸軍兵卒	武田政太郎之墓
七三一	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戰死	堺縣和泉国大島郡堺九軒 町東三ノ十平民	陸軍兵卒	瀨川徳松之墓
七三二	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第三中隊	明治十年三月六日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	滋賀縣近江国高島郡知内 村平民	陸軍兵卒	中川寅藏之墓
七三三	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原戰死	広島縣備後国三谿郡長田 村平民	陸軍兵卒	尼子只市之墓
七三四	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月十九日於熊本縣下肥 後国玉名郡二俣戰死	和歌山縣紀伊国那賀郡中 迫村平民	陸軍兵卒	岩中市松之墓
七三五	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第一中隊	明治十年三月十八日於熊本縣下肥 後国玉名郡二俣戰死	山梨縣甲斐国山梨郡勝沼 村平民	陸軍兵卒	橘田松吉之墓
七三六	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第四中隊	明治十年三月十八日於熊本縣下肥 後国玉名郡二俣戰死	愛媛縣伊予国宇摩郡津根 村平民	陸軍兵卒	松本音吉之墓

七四八	近衛歩兵第二聯隊第二大隊第二中隊	後國山本郡植木戰死 明治十年三月廿一日於熊本縣下肥	鳥取縣因幡國湊美郡鳥取士族	陸軍兵卒	家藤龍藏之墓
七四七	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第二中隊	後國山本郡田原坂戰死 明治十年三月十七日於熊本縣下肥	埼玉縣武蔵國足立郡郡山村平民	陸軍兵卒	白木梅吉之墓
七四六	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第一中隊	後國山本郡田原坂戰死 明治十年三月十七日於熊本縣下肥	山口縣周防國吉敷郡上少鯖村平民	陸軍兵卒	手島寅吉之墓
七四五	大阪鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第三中隊	後國山本郡田原坂戰死 明治十年三月八日於熊本縣下肥	京都府丹後國加佐郡東吉原町平民	陸軍兵卒	吉川米藏之墓
七四四	近衛歩兵第二聯隊第二大隊第四中隊	後國山本郡田原坂戰死 明治十年三月廿一日於熊本縣下肥	愛媛縣伊予國宇和郡元結掛士族	陸軍兵卒	岩口元行之墓
七四三	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第四中隊	後國山本郡田原坂戰死 明治十年三月十八日於熊本縣下肥	福岡縣筑前國第十三區二十一小区堅粕村平民	陸軍兵卒	古峯嘉七之墓
七四二	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第四中隊	後國山本郡田原坂戰死 明治十年三月十八日於熊本縣下肥	長崎縣肥前國第一大區一小区酒井東村平民	陸軍兵卒	伊東茂平之墓
七四一	大阪鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第一中隊	後國山本郡木葉病院に於死 明治十年三月十七日於熊本縣下肥	三重縣伊勢國員弁郡石樓村平民	陸軍兵卒	岩花長次郎之墓
七四〇	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第一中隊	後國山本郡田原坂戰死 明治十年三月十七日於熊本縣下肥	山口縣周防國玖珂郡祖生村平民	陸軍兵卒	藤林閑太郎之墓
七三九	大阪鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第二中隊	後國山本郡田原坂戰死 明治十年三月十八日於熊本縣下肥	尾和歌山縣紀伊國日高郡田村平民	陸軍兵卒	谷庄次郎之墓
七三八	大阪鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第四中隊	後國山本郡木葉病院に於死 明治十年三月廿一日於熊本縣下肥	島根縣因幡國第五區五小区再津原村平民	陸軍兵卒	西沢藤藏之墓
七三七	大阪鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	後國山本郡田原坂戰死 明治十年三月十一日於熊本縣下肥	滋賀縣近江國栗田郡堂村平民	陸軍兵卒	南部音松之墓

七四九	大阪鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月六日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	三重縣第三大区六小区霞ヶ須新田平民	陸軍兵卒	杉山米次郎之墓
七五〇	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	山口縣周防國玖珂郡玖珂村平民	陸軍兵卒	中島庄藏之墓
七五一	近衛歩兵第二聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後國玉名郡二俣戰死	岡山縣伯耆國會見郡米子光村平民	陸軍嗽叭卒	林光信之墓
七五二	大阪鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月十七日於熊本縣下肥後國玉名郡二俣戰死	大阪府摂津國住吉郡平野郷平民	陸軍兵卒	森田房吉之墓
七五三	近衛歩兵第二聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後國玉名郡二俣戰死	島根縣伯耆國八橋郡由良村平民	陸軍兵卒	楯身貫一之墓
七五四	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月廿一日於熊本縣下肥後國山本郡舞尾村戰死	神奈川縣武蔵國多摩郡宮村平民	陸軍兵卒	石川作次郎之墓
七五五	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	島根縣石見國美濃郡美濃村平民	陸軍兵卒	大庭末太之墓
七五六	大阪鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月十四日於熊本縣下肥後國玉名郡二俣戰死	岡山縣備前國第三大区第一小区土族	陸軍兵卒	則武顯信之墓
七五七	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	高知縣阿波國名東郡下助任村土族	陸軍兵卒	伊藤直衛之墓
七五八	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	石川縣能登國羽咋郡北川尻村平民	陸軍兵卒	新田保太郎之墓
七五九	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月三日於熊本縣下肥後國山本郡吉次峠戰死	愛媛縣伊予國周布郡長野村平民	陸軍兵卒	宇野文作之墓
七六〇	近衛歩兵第三聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	山口縣長門國阿武郡萩石屋町土族	陸軍兵卒	星野容言之墓

七七一	大阪鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第四中隊	明治十年三月六日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	三重縣伊勢國一志郡八知村平民	陸軍兵卒	田中伝之助之墓
七七〇	大阪鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月六日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	滋賀縣近江國高島郡山中村平民	陸軍兵卒	谷口筆松之墓
七六九	近衛歩兵第二聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月廿一日於熊本縣下肥後國山本郡植木戰死	兵庫縣淡路國三原郡神追村平民	陸軍兵卒	北谷由太郎之墓
七六八	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月四日於熊本縣下肥後國山本郡吉次峠戰死	静岡縣遠江國榛原郡金谷村平民	陸軍兵卒	鈴木邦太之墓
七六七	大阪鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月六日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	三重縣第四大区四小区栗具野村平民	陸軍兵卒	安田喜藏之墓
七六六	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後國田原坂負傷後同日同國玉名郡木葉病院ニ於死	埼玉縣武蔵國入門郡馬場村平民	陸軍兵卒	木村千賀藏之墓
七六五	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月廿一日於熊本縣下肥後國山本郡植木戰死	静岡縣遠江國山名郡反取村平民	陸軍兵卒	横川万吉之墓
七六四	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月廿一日於熊本縣下肥後國山本郡植木負傷後同月二十二日同國玉名郡木葉病院ニ於死	山口縣長門國阿武郡紫福村土族	陸軍兵卒	勝間田耕助之墓
七六三	大阪鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後國山本郡田原戰死	兵庫縣播磨國加東郡下三草村平民	陸軍兵卒	大西葦太郎之墓
七六二	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後國山本郡植木負傷後同日同國玉名郡木葉病院ニ於死	和歌山縣紀伊國海部郡芝之町土族	陸軍兵卒	花光末三郎之墓
七六一	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後國山本郡植木町戰死	山梨縣甲斐國八代郡蕎麥塚村平民	陸軍兵卒	菱山紋五郎之墓
七七二	大阪鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月廿一日於熊本縣下肥後國山本郡植木戰死	島根縣伯耆國第十三大区福原村平民	陸軍兵卒	八野嘉四郎之墓

七九五	大阪鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第三中隊	後國玉名郡二俣戰死	堺縣大和國芳野郡中黒村平民	陸軍兵卒	紙森元三郎之墓
七九四	大阪鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第一中隊	後國玉名郡二俣戰死	岡山縣備前國和氣郡西片上村平民	陸軍兵卒	吉延新吉之墓
七九三	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第二中隊	後國玉名郡二俣戰死	堺縣和泉國泉南郡新在家村平民	陸軍兵卒	藤浪留松之墓
七九二	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月四日於熊本縣下肥後國山本郡吉次峠戰死	高知縣阿波國名東郡富田浦土族	陸軍兵卒	田村良清之墓
七九一	大阪鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第一中隊	後國玉名郡二俣戰死	岡山縣備前國兒島郡塩生村平民	陸軍兵卒	森倉藏之墓
七九〇	大阪鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第一中隊	後國玉名郡二俣戰死	京都府丹後國佐賀郡福來村平民	陸軍兵卒	安達嘉藏之墓
七八九	大阪鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第一中隊	後國玉名郡二俣戰死	島根縣第十七大区五小区今津村平民	陸軍兵卒	笠木定次郎之墓
七八八	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	群馬縣上野國甘楽郡天引村平民	陸軍兵卒	山崎永吉之墓
七八七	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月六日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	長岑縣肥前國第二十三大区一小區福田村平民	陸軍兵卒	菅原覚之助之墓
七八六	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	後國山本郡植木戰死	山梨縣甲斐國八代郡山家村平民	陸軍兵卒	池川七左衛門之墓
七八五	東京鎮台歩兵第一聯隊第四中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後國山本郡植木戰死	東京府武蔵國豊島郡上板橋平民	陸軍兵卒	森田万次郎之墓
七九六	大阪鎮台歩兵第九聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本縣下肥後國山本郡船底山戰死	三重縣第一大区三小区塩浜村平民	陸軍兵卒	伊藤仁三松之墓

七九七	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	明治十年三月十一日於熊本縣下肥 後国山本郡田原坂戦死	町平民	廣島縣備後国深津郡吉津	陸軍兵卒	川原常助之墓
七九八	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第四中隊	明治十年三月八日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	兵庫縣但馬国二方郡飯野 村平民	陸軍兵卒	北川松右衛門之墓	
七九九	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第一中隊	明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国山本郡吉次峠戦死	石川縣加賀国石川郡西倉 新保村平民	陸軍兵卒	今村長松之墓	
八〇〇	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第四中隊	明治十年三月六日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	滋賀縣近江国大上郡小川 原村平民	陸軍兵卒	浜野源藏之墓	
八〇一	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第一中隊	明治十年三月廿一日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戦死	東京府武蔵国豊島郡浅草 寿丁平民	陸軍兵卒	丸井市太郎之墓	
八〇二	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第四中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後 国山本郡植木戦死	埼玉縣武蔵国足立郡風渡 野村平民	陸軍兵卒	野本繁次郎之墓	
八〇三	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第三中隊	明治十年三月廿一日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戦死	東京府武蔵国豊島郡鍛冶 町平民	陸軍兵卒	鉾芳次郎之墓	
八〇四	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	和歌山縣紀伊国海土郡小 笠町士族	陸軍伍長	村井政之丞之墓	
八〇五	大阪鎮台歩兵第九聯隊 第二大隊第二中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国田原坂戦死	熊本縣肥後国託摩郡本庄 村士族	陸軍伍長	有働信定之墓	
八〇六	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月十一日於熊本縣下肥 後国山本郡田原坂戦死	不 明	陸軍兵卒	山田弥四郎之墓	
八〇七	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月十一日於熊本縣下肥 後国玉名郡横平山戦死	堺縣和泉国大島郡田園村 平民	陸軍兵卒	中西国松之墓	
八〇八	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	三重縣伊勢国一志郡木造 村平民	陸軍兵卒	山野新五郎之墓	

八〇九	大阪鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後 国山本郡田原戰死	兵庫縣丹後国多氣郡木津 村民	陸軍兵卒	西島万吉之墓
八一	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月十一日於熊本縣下肥後 後国玉名郡横平山戰死	不明	陸軍兵卒	根岸平五郎之墓
八二	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	東京府武蔵国豊島郡神田 西町平民	陸軍兵卒	小山重次郎之墓
八三	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	滋賀縣近江国犬上郡浜越 村民	陸軍兵卒	疋田久五郎之墓
八四	近衛歩兵第二聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戰死	岡山縣中国浅口郡佐方 平民	陸軍兵卒	笠原啓之進之墓
八五	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本縣下肥後 国山本郡田原戰死	三重縣伊勢国桑名郡小山 村民	陸軍兵卒	小林源三郎之墓
八六	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月十一日於熊本縣下肥後 後国玉名郡横平山戰死	不明	陸軍兵卒	後藤半三郎之墓
八七	広島鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	広島縣備後国御調郡菅村 平民	陸軍兵卒	長岡卯太郎之墓
八八	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後 国山本郡向坂戰死	山梨縣甲斐国巨摩郡豊岡 村民	陸軍兵卒	小林熊太郎之墓
八九	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本縣下肥後 国山本郡田原戰死	滋賀縣近江国愛知郡山川 原村民	陸軍兵卒	中川小三郎之墓
九〇	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月八日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戰死	山口縣周防国大島郡日前 村民	陸軍兵卒	大石金七之墓
八一	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国山本郡吉次峠戰死	千葉縣安房国長狭郡竹平 村民	陸軍兵卒	佐藤才治之墓

八三三	八三二	八三一	八三〇	八二九	八二八	八二七	八二六	八二五	八二四	八二三	八二二
一東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第十聯隊第一大隊第一中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	大阪鎮台歩兵第十聯隊第一大隊第一中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第二中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第二中隊
明治十年三月廿日於熊本縣下肥後國山本郡植木戰死	明治十年三月十七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	明治十年三月十八日於熊本縣下肥後國玉名郡二俣戰死	明治十年三月四日於熊本縣下肥後國山本郡吉次峠戰死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後國山本郡田原戰死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後國山本郡田原戰死	明治十年三月十八日於熊本縣下肥後國玉名郡二俣戰死	明治十年三月四日於熊本縣下肥後國山本郡吉次峠戰死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後國山本郡田原戰死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後國山本郡田原戰死	明治十年三月十五日於熊本縣下肥後國山本郡田原戰死
神奈川縣武蔵國都築郡奈良平平民	静岡縣伊豆國賀茂郡上賀茂村平民	兵庫縣播摩國第十四大区中村平民	山形縣羽前國置賜郡膳仲町士族	京都府丹波國船井郡垣内村平民	滋賀縣近江國蒲生郡平林村平民	兵庫縣播摩國福原村平民	滋賀縣近江國高島郡大供村平民	山口縣周防國吉敷郡本郷村平民	三重縣伊勢國飯高郡塚本村平民	滋賀縣若狹國遠敷郡西勢村平民	兵庫縣摂津國有馬郡深谷村平民
陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍喇叭卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒
石井勘十郎之墓	浅沼豊太郎之墓	村木福松之墓	中村誉左右之墓	上仲浅五郎之墓	大沢梅吉之墓	下村虎市之墓	古我梅次郎之墓	角村庄作之墓	藤村八十吉之墓	安藤鶴藏之墓	向己之助之墓

八四五	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戦死	石川縣加賀国石川郡欠原 町土族	陸軍兵卒	土谷直作之墓
八四四	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣負傷後同日同国同郡 木葉病院ニ於テ死	和歌山縣紀伊国田郡長 谷村平民	陸軍伍長	岩俎正澄之墓
八四三	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原戦死	三重縣伊勢国員弁郡大木 村平民	陸軍嗽叭卒	中村増次郎之墓
八四二	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原戦死	三重縣伊勢国桑名郡本願 寺村平民	陸軍兵卒	三林庄右工門之墓
八四一	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	滋賀縣近江国坂田郡庄嚴 寺村平民	陸軍兵卒	中橋文五郎之墓
八四〇	東京鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戦死	愛媛縣讚岐国第十八大区 一小区宮脇村平民	陸軍伍長	久米寛正之墓
八三九	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第一中隊	明治十年三月廿一日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戦死	堺縣大和国式上郡柳本村 土族	陸軍軍曹	春永精一之墓
八三八	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第一中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戦死	和歌山縣紀伊国日高郡野 島土族	陸軍曹長	芝務喜之墓
八三七	東京鎮台歩兵第三聯隊第 二大隊第二中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戦死	新潟縣越後国蒲原郡酒屋 村平民	陸軍兵卒	中川善吉之墓
八三六	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戦死	樺木縣下野国都賀郡上稻 葉村平民	陸軍兵卒	鈴木丈之助之墓
八三五	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月十一日於熊本縣下肥 後国玉名郡二俣戦死	和歌山縣紀伊国日高郡切 目川多村土族	陸軍兵卒	古屋友吉之墓
八三四	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月十九日於熊本縣下肥 後国玉名郡二俣戦死	大阪府摂津国島下郡八番 組太田村平民	陸軍兵卒	加藤弥太郎之墓

八五七	八五六	八五五	八五四	八五三	八五二	八五一	八五〇	八四九	八四八	八四七	八四六
一東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	二大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊	二大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第二中隊	二大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊	不 明	二大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊	三大阪鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第四中隊	近衛歩兵第二聯隊第一大隊第一中隊	一東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	二大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊	二大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊	二大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊
明治十年三月廿日於熊本縣下肥後国山本郡向坂戦死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月十一日於熊本縣下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月十四日於熊本縣下肥後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月廿一日於熊本縣下肥後国山本郡植木戦死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後国山本郡田原坂戦死
静岡縣駿河国志大郡道原村平民	滋賀縣近江国蒲生郡八幡北元町増	滋賀縣近江国坂田郡藤川村平民	滋賀縣近江国甲賀郡永野村平民	高知縣阿波国名東郡下助任士族	滋賀縣近江国浅井郡五村平民	和歌山縣紀伊国日高郡羽六村平民	堺縣河内国若江郡高井田村平民	東京府武蔵国豊島郡小豆沢村平民	兵庫縣摂津国兔原郡熊内村平民	滋賀縣近江国坂田郡上野村平民	滋賀縣近江国大上郡大堀村平民
陸軍兵卒 大坪金蔵之墓	陸軍兵卒 荒木龍乘之墓	陸軍兵卒 小谷源弥之墓	陸軍兵卒 上田弥三治之墓	陸軍兵卒 大坂一二之墓	陸軍兵卒 大村繁三郎之墓	陸軍兵卒 川口善作之墓	陸軍兵卒 北浦伊三吉之墓	陸軍兵卒 矢作鎌太郎之墓	陸軍兵卒 中西宗三郎之墓	陸軍兵卒 吉川良蔵之墓	陸軍兵卒 小堀弥五七之墓

八六九	八六八	八六七	八六六	八六五	八六四	八六三	八六二	八六一	八六〇	八五九	八五八
熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第一中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第二中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第一中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第三中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第三中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第三中隊
明治十年三月六日於熊本縣下肥後 国山本郡辺田山戦死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	明治十年三月十四日於熊本縣下肥後 後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	明治十年三月八日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戦死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	明治十年三月十一日於熊本縣下肥後 後国山本郡田原坂戦死	明治十年三月十四日於熊本縣下肥後 後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死
長崎縣肥前国第四大区崎 村平民	茨城縣常陸国真壁郡鯨村 平民	大阪府摂津国嶋下郡味舌 下村平民	三重縣伊勢国飯高郡下仁 柿村平民	兵庫縣播摩国加古郡細工 町平民	岐阜縣美濃国可兒郡伏見 平民	熊本縣肥後国八代郡塩屋 町士族	石川縣加賀国金沢野町三 間道士族	石川縣越前国足羽郡福井 田原町士族	堺縣大和国山辺郡蘭生村 平民	山口縣周防国佐岐郡牟礼 村平民	三重縣伊勢国員弁郡片樋 村平民
陸軍兵卒 西村磯吉之墓	陸軍兵卒 袖山新三郎之墓	陸軍兵卒 川口虎吉之墓	陸軍兵卒 野呂平三郎之墓	陸軍兵卒 宮本屋馬太郎之墓	陸軍兵卒 岡田信吉之墓	陸軍軍曹 三重俊房之墓	陸軍兵卒 鈴木治三郎之墓	陸軍兵卒 土屋謙之墓	陸軍兵卒 南上庄三郎之墓	陸軍兵卒 丸山菊之進之墓	陸軍兵卒 二宮源十郎之墓

八八二	近衛步兵第一中隊	明治十年三月十七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	石川縣加賀國石川郡西新町平民	陸軍兵卒	中村次吉之墓
八七一	近衛步兵第一中隊	明治十年三月十七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	滋賀縣近江國高島郡野口村平民	陸軍兵卒	谷口良造之墓
八七〇	近衛步兵第一中隊	明治十年三月十七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	滋賀縣近江國高島郡野口村平民	陸軍兵卒	飯草興吉之墓
八七三	近衛步兵第一中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後國山本郡植木戰死	兵庫縣但馬國養父郡関村	陸軍兵卒	川浜重太郎之墓
八七四	近衛步兵第一中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後國山本郡植木戰死	千葉縣下総國海士郡高田村平民	陸軍兵卒	宮崎留藏之墓
八七五	近衛步兵第一中隊	明治十年三月十七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	島根縣出雲國飯石郡八幡村平民	陸軍兵卒	渡辺啓二郎之墓
八七六	近衛步兵第一中隊	明治十年三月八日於熊本縣下肥後國玉名郡二俣戰死	兵庫縣撰津國川辺郡尼ヶ峯田町士族	陸軍兵卒	外谷亀万太之墓
八七七	近衛步兵第一中隊	明治十年三月三日於熊本縣下肥後國山本郡吉次峠戰死	滋賀縣近江國高島郡西万木村平民	陸軍兵卒	岸嘉七之墓
八七八	近衛步兵第一中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	三重縣伊勢國桑名郡三之丸士族	陸軍兵卒	渡辺誠発之墓
八七九	近衛步兵第一中隊	明治十年三月八日於熊本縣下肥後國玉名郡二俣戰死	和歌山縣紀伊國名草郡苦山平民	陸軍兵卒	有田藤楠之墓
八八〇	近衛步兵第一中隊	明治十年三月廿二日於熊本縣下肥後國山本郡植木戰死	京都府丹後國加佐郡任田村平民	陸軍兵卒	志賀長右工門之墓
八八一	近衛步兵第一中隊	明治十年三月十八日於熊本縣下肥後國玉名郡二俣戰死		陸軍兵卒	

八八二	大阪鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月十八日於熊本縣下肥後國玉名郡二俣戰死	岡山縣美作國勝北郡柵原村平民	陸軍兵卒	福田勘次郎之墓
八八三	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月十八日於熊本縣下肥後國山本郡七本戰死	長崎縣肥前國第十大区二小区宇良村士族	陸軍兵卒	野中新八之墓
八八四	大阪鎮台予備砲兵第二大隊	明治十年三月十一日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	島根縣因幡國村美郡本村士族	陸軍軍曹	藤田延忠之墓
八八五	大阪鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月十八日於熊本縣下肥後國玉名郡二俣戰死	大阪府摂津國住吉郡第二大区八番地平民	陸軍兵卒	豊田治兵衛之墓
八八六	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	宮城縣陸前國宮城郡岡田村士族	陸軍兵卒	高橋勇助之墓
八八七	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月十七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	山口縣長門國大津郡日置村平民	陸軍兵卒	江原次郎吉之墓
八八八	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	滋賀縣近江國蒲生郡東村平民	陸軍兵卒	中島金五郎之墓
八八九	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊付	明治十年三月七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	山口縣周防國都濃郡福川村士族	陸軍曹長	片山百合吉之墓
八九〇	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	京都府丹波國天田郡福知山士族	陸軍軍曹	高橋園次之墓
八九一	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	明治十年三月六日於熊本縣下肥後國玉名郡二俣戰死	石川縣加賀國石川郡松本町士族	陸軍伍長	高橋甚吉之墓
八九二	大阪鎮台歩兵第八聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月六日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	和歌山縣紀伊國弁婁郡浦神村平民	陸軍嗽叭卒	宮本重助之墓
八九三	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本縣下肥後國山本郡木葉病院ニ於テ死	堺縣大和國式下郡中村平民	陸軍兵卒	松田留吉之墓

八九四	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第二中隊	明治十年三月五日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戰死	大分縣豊前国宇佐郡山口 村平民	陸軍兵卒	松本恒次郎之墓
八九五	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第二中隊	明治十年三月十二日於熊本縣下肥 後国山本郡田原坂負傷後同日同国 玉名郡木葉病院ニ於テ死	長崎縣肥前国勝ヶ里 平民	陸軍兵卒	野間忠次郎之墓
八九六	近衛歩兵第一聯隊第一大 第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	高知縣阿波国名東郡沖之 須浦土族	陸軍兵卒	三木文平之墓
八九七	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	三重縣伊勢国飯高郡粥見 村平民	陸軍兵卒	大杉留吉之墓
八九八	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	滋賀縣若狹国遠敷郡竹原 村土族	陸軍兵卒	江波喜三太之墓
八九九	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第四中隊	明治十年三月六日於熊本縣下肥後 国玉名郡吉次越負傷後同月七日同 国同郡木葉病院ニ於テ死	大阪府摂津国島上郡直上 村平民	陸軍兵卒	野間恒吉之墓
九〇〇	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	島根縣因幡国邑美郡新蔵 町土族	陸軍兵卒	下山貞一之墓
九〇一	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第二中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡船底山戰死	三重縣伊賀国阿拜郡上野 忍丁土族	陸軍兵卒	速水正孝之墓
九〇二	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月六日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	堺縣河内国茨田郡出口村 平民	陸軍兵卒	柿本豊次郎之墓
九〇三	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本縣下肥後 国田原坂負傷後同月七日同国玉名 郡木葉病院ニ於テ死	広島縣安芸国沼田郡段原 村平民	陸軍兵卒	山野好実之墓
九〇四	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第二中隊	明治拾年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡船底山戰死	熊本縣肥後国飽田郡九品 寺村新屋敷土族	陸軍兵卒	財津永清之墓
九〇五	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	群馬縣上野国邑菜郡北大 島村平民	陸軍兵卒	神村清松之墓

九一七	九一六	九一五	九一四	九一三	九一二	九一一	九一〇	九〇九	九〇八	九〇七	九〇六
大阪鎮台歩兵第九聯隊第三大隊第二中隊	大阪鎮台歩兵第八聯隊第二大隊第三中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第二中隊	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第四中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第四中隊	東京鎮台歩兵第二聯隊第一大隊第一中隊	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第二中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第一中隊
後国山本郡半壺山戰死	後国山本郡園大寺戰死	後国山本郡植木戰死	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥後	後国山本郡滴水戰死	後国山本郡植木戰死	後国山本郡植木戰死	後国山本郡木留村戰死	国山本郡田原坂戰死	国山本郡田原戰死	国山本郡田原戰死	国山本郡田原坂戰死
滋賀縣近江国犬上郡九院村平民	島根縣因幡国邑美郡湯所村士族	石川縣加賀国石川郡金沢町平民	三重縣伊勢国桑名郡桑名矢田碩士族	山口縣長門国豊浦郡金谷士族	茨木縣常陸国茨木郡立間士族	保村土族	鹿兒島縣日向国諸縣郡都城士族	杉浦丁士族	京都府丹後国興佐郡岩滝村平民	兵庫縣但馬国養父郡中村平民	滋賀縣近江国栗太郡関津村平民
陸軍伍長	陸軍伍長	陸軍伍長	陸軍軍曹	陸軍軍曹	陸軍軍曹	陸軍軍曹	陸軍曹長	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒	陸軍兵卒
古川瀆弥之墓	宮部宗章之墓	大垣正成之墓	佐藤文忠之墓	小田信国之墓	大田尾秀冬之墓	鈴木昌光之墓	上原尚儀之墓	福村秀一之墓	蒲田庄七之墓	向清太郎之使	上野作次郎之墓

九二九	九二八	九二七	九二六	九二五	九二四	九二三	九二二	九二一	九二〇	九一九	九一八
近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第三中隊	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第三中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第一中隊	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第三中隊	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第一中隊	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第三中隊	名古屋鎮台歩兵第六聯隊 第三大隊第四中隊	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第三中隊	近衛工兵第一小隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第二中隊	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊
明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	明治十年三月廿七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡滴水戰死	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡智村戰死
青森縣陸奥国津輕郡弘前 士族	島根縣因幡国邑美郡如垣 村士族	岐阜縣美濃国第八大区十 四小区洲原村平民	兵庫縣播摩国揖西郡苅屋 村平民	兵庫縣摂津国八部郡神戸 平民	静岡縣遠江国捺原郡柏原 村平民	島根縣出雲国意宇郡和田 見町平民	長崎縣信濃国筑摩郡塩尻 村平民	島根縣伯耆国河邑郡加谷 邑平民	新潟縣越後国魚沼郡浦佐 村平民	長崎縣肥前国神浦村 平民	山口縣周防国玖珂郡和木 村平民
陸軍兵卒 佐藤成一之墓	陸軍兵卒 米田信次郎之墓	陸軍兵卒 麓兼捨之墓	陸軍兵卒 吉野庄五郎之墓	陸軍兵卒 西脇石松之墓	陸軍兵卒 福島政吉之墓	陸軍兵卒 中島福太郎之墓	陸軍兵卒 小松米吉之墓	陸軍兵卒 広木善三郎之墓	陸軍兵卒 和久井卯吉之墓	陸軍兵卒 永尾富三郎之墓	陸軍伍長 三分一幸三郎之墓

九四一	九四〇	九三九	九三八	九三七	九三六	九三五	九三四	九三三	九三二	九三一	九三〇
廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第四中隊	大阪鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第四中隊	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第四中隊	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第四中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第二中隊	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第三中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第一中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第一中隊	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第二中隊
明治十年三月廿五日於熊本縣下肥後 国山本郡滴水戦死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡滴水戦死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戦死	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後国山本郡円大寺村戦死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戦死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡滴水戦死	明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国山本郡吉次峠戦死	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡滴水戦死	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戦死	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戦死	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戦死	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戦死
廣島縣備後国三次郡戸河 内村民	岡山縣備後国浅口郡口林 村民	福岡縣筑前国第十二大区 四小区山口村民	岡山縣美作国西北条郡西 今村民	和歌山縣紀伊国日高郡山 埜村民	山口縣周防国玖珂郡玖珂 村民	石川縣加賀国江沼郡中島 村民	山口縣長門国阿武郡萩 土族	静岡縣伊豆国加茂郡柿崎 村民	和歌山縣紀伊国日高郡江 川村民	福島縣磐城国村山郡菅谷 村民	愛媛縣伊予国桑村郡国安 村民
陸軍兵卒 吉野末市之墓	陸軍兵卒 横溝藤太郎之墓	陸軍兵卒 高野卯之吉之墓	陸軍兵卒 春木寅吉之墓	陸軍兵卒 上山寅楠之墓	陸軍兵卒 松永兼次郎之墓	陸軍兵卒 市村善五郎之墓	陸軍兵卒 村田満房之墓	陸軍兵卒 大乘彦太郎之墓	陸軍兵卒 森口直吉之墓	陸軍兵卒 鈴木留次之墓	陸軍兵卒 杉野豊八之墓

九四二	近衛工兵第一小隊	後國山本郡植木戰死	千葉縣下総國葛飾郡欠真門村平民	陸軍兵卒	野崎茂助之墓
九四三	大阪鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月廿二日於熊本縣下肥後國山本郡植木負傷後同日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	島根縣因幡國気多郡土井村士族	陸軍兵卒	加藤 憲之墓
九四四	大阪鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後國山本郡大寺村負傷後同日同國木葉病院ニ於死	岡山縣美作國西三条郡小座村平民	陸軍兵卒	長石滝五郎之墓
九四五	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月廿二日於熊本縣下肥後國山本郡木葉病院ニ於死	東京府武蔵國在原郡芝通新町平民	陸軍兵卒	駒田弥三郎之墓
九四六	大阪鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後國山本郡田原負傷後同月廿三日同國玉名郡木葉病院ニ於死	岡山縣備前國赤阪郡太田村平民	陸軍兵卒	大森善三郎之墓
九四七	広島鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後國山本郡田原負傷後同月廿四日同國玉名郡木葉病院ニ於死	広島縣安芸國豊田郡船木村平民	陸軍兵卒	大久保新作之墓
九四八	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第一中隊	明治十年三月廿二日於熊本縣下肥後國山本郡鈴麦村負傷後同月廿三日同國玉名郡木葉病院ニ於死	広島縣安芸國加茂郡上三永村平民	陸軍兵卒	脇坂平七之墓
九四九	名古屋鎮台歩兵第六聯隊第一大隊第四中隊	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥後國山本郡木留戰死	岐阜縣美濃國第八大区十二小区坂東村平民	陸軍兵卒	長島七三郎之墓
九五〇	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後國山本郡植木戰死	高知縣阿波國名東郡助任士族	陸軍軍曹	美野 正之墓
九五一	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後國玉名郡吉次峠戰死	島根縣因幡國邑美郡橋町士族	陸軍軍曹	村山清脩之墓
九五二	熊本鎮台歩兵第十三聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥後國山本郡円台寺村戰死	熊本縣肥後國下益城郡杉島村士族	陸軍軍曹	高見小文太之墓
九五三	大阪鎮台歩兵第九聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後國玉名郡半山戰死	石川縣加賀國石川郡高田町士族	陸軍軍曹	小野恒忠之墓

九五四	東京鎮台歩兵第二聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後国山本郡植木戰死	宮城縣陸前国仙台東二番丁士族	陸軍軍曹	馬淵第七郎之墓
九五五	広島鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後国山本郡大月原戰死	滋賀縣若狹国遠敷郡竹原村士族	陸軍曹長	宮地翼郎之墓
九五六	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥後国山本郡長浦村戰死	石川縣加賀国石川郡木ノ新保元公事場丁士族	陸軍軍曹	北沢種正之墓
九五七	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後国山本郡田原坂戰死	兵庫縣丹波国多紀郡松村平民	陸軍兵卒	佐田徳藏之墓
九五八	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後国山本郡植木戰死	神奈川縣武蔵国久良城郡北方村平民	陸軍兵卒	佐藤豊吉之墓
九五九	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後国山本郡田原坂戰死	滋賀縣近江国滋賀郡坂本村平民	陸軍兵卒	山本勘次郎之墓
九六〇	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後国山本郡田原坂戰死	滋賀縣近江国坂田郡神戸町平民	陸軍兵卒	内貴竹次郎之墓
九六一	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥後国山本郡植木戰死	東京府武蔵国豊島郡駒込浅嘉町平民	陸軍伍長	松沢栄藏之墓
九六二	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後国山本郡田原坂戰死	兵庫縣丹波国水上郡小野村平民	陸軍兵卒	横谷彌藏之墓
九六三	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後国山本郡田原坂戰死	滋賀縣近江国犬上郡松原村平民	陸軍兵卒	北川善六之墓
九六四	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第一中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後国山本郡滴水戰死	島根縣出雲国意宇郡魚町平民	陸軍兵卒	河本常次郎之墓
九六五	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第四中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後国山本郡滴水戰死	山口縣長門国豊浦郡原村平民	陸軍兵卒	和田源藏之墓

九六六	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後国山本郡植木戰死	神奈川縣相模国三浦郡林村平民	陸軍兵卒	岸乙吉之墓
九六七	広島鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後国山本郡大月原戰死	山口縣周防国玖珂郡金田村平民	陸軍兵卒	藤岡卯三郎之墓
九六八	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥後国山本郡植木戰死	神奈川縣相模国高座郡円内村平民	陸軍兵卒	持丸元次郎之墓
九六九	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後国山本郡植木戰死	静岡縣駿河国志田郡御戸谷村平民	陸軍兵卒	徳波米吉之墓
九七〇	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後国山本郡植木戰死	大阪府摂津国能勢郡余野村平民	陸軍兵卒	道順富次郎之墓
九七一	大阪鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第四中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後国玉名郡吉次峠戰死	三重縣伊勢国安濃郡安都村平民	陸軍兵卒	宇陀末吉之墓
九七二	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後国山本郡田原坂戰死	京都府丹波国天田郡田野村平民	陸軍兵卒	吉見竹藏之墓
九七三	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後国山本郡田原坂戰死	滋賀縣近江国野洲郡大篠原村神官	陸軍兵卒	山川常吉之墓
九七四	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後国山本郡田原坂戰死	滋賀縣近江国蒲生郡第八區僧	陸軍兵卒	山岡即照之墓
九七五	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月四日於熊本縣下肥後国山本郡吉次峠戰死	高知縣阿波国名西郡左右内村平民	陸軍兵卒	後藤田久藏之墓
九七六	近衛歩兵第二聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後国山本郡植木戰死	千葉縣下総国印旛郡小林村平民	陸軍兵卒	青柳広吉之墓
九七七	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月四日於熊本縣下肥後国山本郡吉次峠戰死	兵庫縣摂津国川辺郡尼ヶ崎風呂辻町士族	陸軍兵卒	山形幸一郎之墓

九七八

九七九

大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	三重縣伊勢國一志郡太郎生村平民	陸軍兵卒 巨勢広吉之墓
大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	三重縣紀伊國牟婁郡錦浦平民	陸軍兵卒 糸川勘次郎之墓
征討軍團輜重部	明治十年三月十七日於熊本縣下肥後國玉名郡二俣即死	福岡縣筑後國柳川間村	軍夫 坂本作右工門之墓
征討軍團輜重部	明治十年三月十五日於熊本縣下肥後國玉名郡二俣即死	広島縣備後國芦田郡有地村	軍夫 内田年松之墓
征討軍團輜重部	明治十年三月十五日於熊本縣下肥後國玉名郡二俣即死	福岡縣第三大区四小区勝浦	軍夫 花田勝助之墓
征討軍團輜重部	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥後國山本郡滴水即死	福岡縣筑前國御笠郡天山村	軍夫 八尋清一之墓
<p>人員惣計 九百八十八人</p> <p>内</p> <p>士官 四十四人</p> <p>下士 百六十八人</p> <p>卒 七百六十四人</p> <p>軍夫 四人</p>			

玉名郡木葉町宇蘇浦陸軍墓地碑銘全写

明治十一年八月官設

一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇
熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊長	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第一中隊長	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第一中隊長	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第三中隊長	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第三中隊長	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第一中隊長	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊長心得	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第一中隊長	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第四中隊長	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第二中隊長
明治十年二月廿三日於熊本縣下肥 後國玉名郡木葉戰死	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥 後國山本郡木留戰死	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後國山本郡木留戰死	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥 後國山本郡木留戰死	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 國山本郡木留戰死	明治十年四月九日於熊本縣下肥後 國山本郡木留戰死	明治十年三月十四日於熊本縣下肥 後國玉名郡二俣負傷後同日同郡木 葉病院ニ於死	明治十年三月九日於熊本縣下肥後 國山本郡田原戰死	明治十年三月六日於熊本縣下肥後 國玉名郡二俣負傷後同日同郡木葉 病院ニ於死	明治十年三月九日於熊本縣下肥後 國山本郡田原坂戰死
高知縣土佐國土佐郡本町 士族	東京府下第三大区三小区 三番丁廿三番地華族	山形縣羽前國田川郡大泉 元長泉寺村士族	石川縣加賀國石川郡金沢 小立野白山町士族	千葉縣下総國印幡郡釣木 村士族	山口縣周防國都濃郡徳山 士族	山口縣長門國阿武郡萩 士族	和歌山縣紀伊國名草郡広 瀬元奉行町士族	島根縣因幡國法美郡吉方 村士族	岡山縣備前國御野郡岡山 四番町士族
陸軍少佐從六位	陸軍大尉正五位	陸軍大尉正七位	陸軍大尉正七位	陸軍少尉試補	陸軍少尉正八位	陸軍大尉正七位	陸軍大尉正七位	陸軍大尉正七位	陸軍大尉正七位
吉松秀枝之墓	難枝宗明之墓	北楯利盛之墓	松岡政一之墓	伴昭周之墓	栗屋才次之墓	引頭高倫之墓	彦坂為一之墓	佐々木昌武之墓	永田由謨之墓
石碑之左側	同	同	同	同	同	同	同	同	同
右側	裏	裏	裏	裏	裏	裏	裏	裏	裏
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
表	表	表	表	表	表	表	表	表	表
面	面	面	面	面	面	面	面	面	面

一一	近衛歩兵第二聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	山口縣長門国阿武郡福井 士族	陸軍中尉從七位	大谷利章之墓
一二	近衛歩兵第二聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国山本郡船底山戦死	山口縣長門国阿武郡福井 士族	陸軍少尉正八位	門田正寿之墓
一三	近衛歩兵第二聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	山口縣長門国阿武郡萩 士族	陸軍少尉正八位	原田菴之墓
一四	教導団歩兵第二大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	山口縣周防国玖珂郡横山 村士族	陸軍少尉正八位	竹下正司之墓
一五	近衛歩兵第二聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月九日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	鹿児島縣薩摩国鹿児島郡 荒田村士族	陸軍少尉試補	藤井親賢之墓
一六	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊長心得	明治十年三月九日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	島根縣出雲国島根郡外中 原町士族	陸軍大尉正七位	曾爾忠一之墓
一七	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第一中隊長	明治十年三月九日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	高知縣土佐国土佐郡久万 村士族	陸軍大尉正七位	五藤正誼之墓
一八	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 三大隊第二中隊長	明治十年三月十五日於熊本縣下肥後 後国山本郡船底山戦死	島根縣因幡国邑見郡鳥取 立川士族	陸軍大尉正七位	小谷義忠之墓
一九	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第四中隊長	明治十年三月六日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戦死	岡山縣備前国御野郡岡山 士族	陸軍中尉從七位	森周真之墓
二〇	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊長	明治十年三月三日於熊本縣下肥後 国玉名郡木葉戦死	山口縣長門国阿武郡萩 士族	陸軍少尉正八位	片山段俊之墓
二一	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊長	明治十年三月九日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	鹿児島縣薩摩国鹿児島郡 鹿児島士族	陸軍少尉正八位	山本居周之墓
二二	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊長	明治十年三月九日於熊本縣下肥後 名国山本郡田原坂負傷後同日回国玉 名郡木葉病院ニ於死	石川縣越中国新川郡富山 士族	陸軍少尉正八位	加藤三郎之墓

三四	三三	三二	三一	三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三
東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第三中隊	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第二中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第一中隊	近衛歩兵第二聯隊第二大隊第二中隊	大阪鎮台歩兵第十聯隊第三大隊第二中隊	広島鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第四中隊	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第三中隊	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第一中隊	広島鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第三中隊	東京鎮台工兵第一大隊第二中隊	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第一中隊	東京鎮台工兵第一大隊第二中隊
明治十年三月廿八日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥後国山本郡萩迫村戰死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥後国山本郡大月原負傷後同日同国玉名郡木葉病院ニ於テ死	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥後国山本郡滴水村戰死	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥後国山本郡大月原戰死	明治十年二月廿三日於熊本縣下肥後国玉名郡木葉戰死	明治十年三月三日於熊本縣下肥後国山本郡萩迫村負傷後同月十三日同国玉名郡木葉病院ニ於テ死	明治十年三月八日於熊本縣下肥後国玉名郡二俣負傷後同日同郡木葉病院ニ於テ死
島根縣因幡国村美郡去方士族	山形縣羽前国田川郡大泉天寶寺舛形士族	東京府第三大区五小区市ヶ谷田町平民	茨城縣常陸国那珂郡湊村本町士族	岡山縣美作国勝北郡綿原村平民	山口縣長門国豊浦郡印内村士族	山形縣羽前国置賜郡龍言町士族	熊本縣肥後国飽田郡熊本水道町士族	島根縣出雲国意宇郡雜賀町士族	福岡縣筑後国下妻郡小田村士族	和歌山縣紀伊国海土郡塩道島崎町士族	愛媛縣伊予国喜多郡大洲村士族
陸軍軍曹 中村一貫之墓	陸軍伍長 山沢信正之墓	陸軍兵卒 金子福松之墓	陸軍軍曹 田村平右衛門之墓	陸軍伍長 鈴木庄平之墓	陸軍軍曹 西村安直之墓	陸軍伍長 大狹吉実之墓	陸軍伍長 相場桂重之墓	陸軍軍曹 森山康之丞之墓	陸軍少尉正八位 井手利見之墓	陸軍少尉正八位 村上辰之助之墓	軍曹少尉正八位 加藤成顕之墓

四六	四五	四四	四三	四二	四一	四〇	三九	三八	三七	三六	三五
近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第三中隊	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第三中隊	東京鎮台歩兵第二聯隊第 一大隊第一中隊	名古屋鎮台歩兵第六聯隊 第一大隊第四中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第一中隊	名古屋鎮台歩兵第六聯隊 第一大隊第四中隊	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第二中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第一中隊	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊付	名古屋鎮台歩兵第六聯隊 第一大隊第四中隊	大阪鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第四中隊
明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国山本郡半高山戦死	後国山本郡木留戦死	後国山本郡植木負傷後同月廿九日 同国玉名郡木葉病院ニ於テ死	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後国山本郡木留負傷同月廿九日同 国玉名郡木葉病院ニ於テ死	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戦死	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後国山本郡木留負傷同日同国玉名 郡木葉病院ニ於テ死	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戦死	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戦死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国玉名郡生野村戦死	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後国山本郡滴水村戦死	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戦死	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後国四台寺村戦死
和歌山縣紀伊国海部郡源 蔵馬場士族	東京府下芝浜町 華族	三重縣伊勢国幸名郡幸名 一色町士族	静岡縣遠江国榛原郡藤川 村平民	福岡縣筑後国山本郡放元 寺村平民	石川縣加賀国珂北郡金沢 三十人町士族	新潟縣越後国川羽郡大沼 村平民	大分縣豊後国海部郡佐伯 士族	島根縣出雲国島根郡南田 町士族	新潟縣越後国蒲原郡新発 田士族	愛知縣三河国額田郡岡崎 唐生町士族	石川縣加賀国石川郡金沢 士族
陸軍曹長 山本正富之墓	陸軍伍長從五位 大久保忠良之墓	陸軍軍曹 梗間栄茲之墓	陸軍兵卒 梶山丈吉之墓	陸軍兵卒 原大四郎之墓	陸軍伍長 宮島正之之墓	陸軍伍長 宮竹源作之墓	陸軍伍長 竹田義佑之墓	陸軍軍曹 沢重次之墓	陸軍伍長 平瀨当義之墓	陸軍伍長 佐野省三之墓	陸軍軍曹 野村龜久太郎之墓

五九	五八	五七	五六	五五	五三	五二	五一	五〇	四九	四八	四七
熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第四中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第四中隊	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第四中隊	大阪鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第二中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第二中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 三大隊第二中隊	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第四中隊	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第三中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊
明治十年二月廿三日於熊本縣下肥 後国玉名郡木葉戦死	明治十年二月廿七日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戦死	明治十年四月八日於熊本縣下肥後 国山本郡平野村負傷後同日回国玉 名郡木葉病院ニ於テ死	明治十年四月六日於熊本縣下肥後 国山本郡植木負傷後同日回国玉名 郡木葉病院ニ於テ死	明治十年四月六日於熊本縣下肥後 国山本郡植木負傷後同日回国玉名 郡木葉病院ニ於テ死	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国山本郡半高山戦死	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戦死	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国山本郡吉次越戦死	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国山本郡木留戦死	明治十年四月三日於熊本縣下肥後 国山本郡滴水村戦死	明治十年四月二日於熊本縣下肥後 国山本郡吉次越負傷後同日回国玉 名郡木葉病院ニ於テ死	明治十年四月三日於熊本縣下肥後 国山本郡吉次峠戦死
大分縣豊後国海士郡佐伯 村士族	京都府丹後国興佐郡宮津 羈賀町士族	広島縣安芸国豊田郡惣定 村平民	大分縣豊後国海部郡福良 村士族	静岡縣伊豆国加茂郡下流 村平民	滋賀縣近江国蒲生郡中小 森村平民	山形縣羽前国置賜郡無足 村士族	堺縣大和国吉野郡高原村 士族	広島縣安芸国安芸段原村 士族	山口縣長門国厚狭郡吉部 村平民	福岡縣筑前国那阿郡博多 大浜町士族	京都府丹波国桑田郡上弓 削村平民
陸軍伍長 三木力之墓	陸軍伍長 吉田広之墓	陸軍伍長 岡田寅助之墓	陸軍伍長 油布為三郎之墓	陸軍伍長 平山太郎之墓	陸軍伍長 小沢元次郎之墓	陸軍軍曹 小黒吉武之墓	陸軍伍長 堀谷紋蔵之墓	陸軍軍曹 松嶋十三郎之墓	陸軍伍長 杉山雄吉之墓	陸軍軍曹 不破安定之墓	陸軍伍長 佐伯八十郎之墓

七 一	七 〇	六 九	六 八	六 七	六 六	六 五	六 四	六 三	六 二	六 一	六 〇
大阪鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第二中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第四中隊	名古屋鎮台歩兵第六聯隊 第三大隊第四中隊	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第二中隊	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第四中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第一中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第二中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第二中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第二中隊
後明治十年三月廿四日於熊本縣下肥 八日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	後明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 八日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	後明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 八日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	後明治十年三月廿九日於熊本縣下肥 八日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	後明治十年三月廿六日於熊本縣下肥 八日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	後明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 八日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	後明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 八日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	後明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 八日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	後明治十年二月廿三日於熊本縣下肥 八日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	後明治十年二月廿三日於熊本縣下肥 八日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	後明治十年二月廿三日於熊本縣下肥 八日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	後明治十年二月廿三日於熊本縣下肥 八日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死
三重縣志摩國荅志郡荅志 村平民	福岡縣筑前國第四大区一 小区赤間村平民	岐阜縣美濃國第十二大区 六小区飯羽間村平民	滋賀縣近江國犬上郡坂村 平民	島根縣石見國那賀郡井ノ 村平民	広島縣備後國荳田郡中須 村平民	大阪府摂津國島下郡小川 村平民	新潟縣越後國蒲原郡新津 町平民	福岡縣筑後國那珂郡大工 町土族	大分縣豊後國速見郡日出 村土族	福岡縣豊前國仲津郡辻恒 村土族	熊本縣肥後國飽田郡第二 大区小一区土族
陸軍兵卒 勢力菊五郎之墓	陸軍兵卒 吉田為吉之墓	陸軍兵卒 藤掛鶴吉之墓	陸軍兵卒 中川武右衛門之墓	陸軍兵卒 中村龜太郎之墓	陸軍兵卒 松本八蔵之墓	陸軍兵卒 村山要蔵之墓	陸軍兵卒 島村新八之墓	陸軍軍曹 山下道夫之墓	陸軍軍曹 垣川猛五郎之墓	陸軍軍曹 渋谷勘太郎墓	陸軍伍長 岸井甚太郎之墓

八三	八二	八一	八〇	七九	七八	七七	七六	七五	七四	七三	七二
近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 三大隊第二中隊	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 一大隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 三大隊第二中隊	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第二中隊	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 三大隊第二中隊	大阪鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第四中隊	近衛鎮台第一聯隊第一大 隊第一中隊	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第一中隊	名古屋鎮台歩兵第六聯隊 第三大隊第四中隊
明治十年四月三日於熊本縣下肥後 国山本郡吉次峠戰死	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡半高山戰死	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国山本郡半高山戰死	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国山本郡吉次峠戰死	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国山本郡吉次峠戰死	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国山本郡半高山戰死	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国玉名郡盤木山戰死	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡半高山戰死	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国山本郡上古閑村戰死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死
新潟縣越後国頸城郡烏屋 村	滋賀縣近江国浅井郡野村 平民	岐阜縣美濃国郡上郡頼子 村平民	和歌山縣紀伊国有田郡庄 村平民	和歌山縣紀伊国那賀郡真 国宮村平民	三重縣第三大区六小区 菟ヶ須新田平民	長崎縣肥前国第五大区七 小区入野村平民	三重縣第十大区一小区老 川村平民	島根縣伯耆国会見郡佐神 村平民	新潟縣第二大区九小区腰 細村平民	静岡縣駿河国東部平沼 平民	岐阜縣美濃国第八大区二 小区宮上村平民
陸軍兵卒 丸山菊五郎之墓	陸軍兵卒 岩崎龜次郎之墓	陸軍兵卒 井田永造之墓	陸軍兵卒 岩上儀助之墓	陸軍兵卒 谷口多右工門之墓	陸軍嗽叭卒 森伊之助之墓	陸軍兵卒 吉村円藏之墓	陸軍兵卒 坂口嘉十郎之墓	陸軍兵卒 足立權六之墓	陸軍兵卒 白石伊三八之墓	陸軍嗽叭卒 渡辺利平之墓	陸軍兵卒 高橋覺雲之墓

八四	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第三中隊	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国山本郡半高山戰死	山口縣周防国玖珂郡中津 村平民	陸 軍 兵 卒	堀田文吉之墓
八五	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第三中隊	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国玉名郡盤木山戰死	福岡縣筑後国生葉郡流川 村平民	陸 軍 兵 卒	田中市三郎之墓
八六	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国山本郡半高山戰死	三重縣伊勢国一志郡本村 平民	陸 軍 兵 卒	渡辺 栄之墓
八七	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国山本郡半高山戰死	滋賀縣近江国神崎郡神御 村平民	陸 軍 兵 卒	山本松兵衛之墓
八八	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国山本郡半高山戰死	茨城縣常陸国茨城郡下坏 村平民	陸 軍 兵 卒	鯉 淵 由 造 之 墓
八九	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第三中隊	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国玉名郡盤木山戰死	福岡縣筑前国第十五大区 十三小区新田村平民	陸 軍 兵 卒	高宮秀吉之墓
九〇	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第一中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	山梨縣甲斐国都留郡七保 村平民	陸 軍 兵 卒	小高小右工門之墓
九一	名古屋鎮台歩兵第六聯隊 第三大隊第四中隊	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国山本郡植木戰死	岐阜縣第五大区一小区室 村平民	陸 軍 兵 卒	吉安辰二郎之墓
九二	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第一中隊	明治十年三月卅日於熊本縣下肥後 国山本郡植木戰死	埼玉縣武蔵国榛原郡町田 村平民	陸 軍 兵 卒	今井清四郎之墓
九三	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第一中隊	明治十年三月卅日於熊本縣下肥後 国山本郡植木戰死	東京府武蔵国豊島郡馬喰 町平民	陸 軍 兵 卒	新納豊吉之墓
九四	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第二中隊	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	福島縣岩城国会津郡并桁 村平民	陸 軍 兵 卒	阿久津繁八之墓
九五	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥 後国山本郡留木戰死	宮城縣陸前国志田郡舟越 村平民	陸 軍 兵 卒	駒場万五郎之墓

九六	名古屋鎮台歩兵第六聯隊 第一大隊第四中隊	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	愛知縣尾張国第七大区九小区寺卒央新田平民	陸軍兵卒	神谷松次郎之墓
九七	名古屋鎮台歩兵第六聯隊 第一大隊第四中隊	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	古屋新田平民	陸軍兵卒	広田重左工門之墓
九八	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	神奈川縣相模国大江郡平塚平民	陸軍兵卒	清田伊三郎之墓
九九	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	京都府山城国愛宿下京平民	陸軍兵卒	鶴本甚之助之墓
一〇〇	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	長野縣信濃国水内郡荒田村平民	陸軍兵卒	丸山久吉之墓
一〇一	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第四中隊	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	長野縣信濃国筑摩郡荒田村平民	陸軍兵卒	宮田関弥之墓
一〇二	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第一中隊	明治十年四月八日於熊本縣下肥後国山本郡辺田野山戰死	大分縣豊前国第八大区一小区清水村平民	陸軍兵卒	奥永武吉之墓
一〇三	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第四中隊	明治十年四月八日於熊本縣下肥後国山本郡平野村負傷後同日同国玉名郡木葉病院ニ於テ死	広島縣安芸国佐伯郡玖波村平民	陸軍兵卒	山口庄藏之墓
一〇四	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第四中隊	明治十年四月八日於熊本縣下肥後国山本郡吉次越負傷後同日同国玉名郡木葉病院ニ於テ死	茨城縣常陸国郡賀郡戸村平民	陸軍兵卒	美山善四郎之墓
一〇五	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第四中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥後国山本郡大日原戰死	島根縣出雲国島根郡鍛冶町士族	陸軍兵卒	中村作次郎之墓
一〇六	東京鎮台歩兵第二聯隊第 一大隊第一中隊	明治十年四月八日於熊本縣下肥後国山本郡木留負傷後同日同国玉名郡木葉病院ニ於テ死	千葉縣安房国平郡三坂村平民	陸軍兵卒	梅田半次之墓
一〇七	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第四中隊	明治十年四月八日於熊本縣下肥後国山本郡平野村負傷後同日同国玉名郡木葉病院ニ於テ死	広島縣安芸国高田郡小越村平民	陸軍兵卒	酒井善七之墓

一一九	近衛步兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	後國山本郡木留戰死 明治十年三月廿五日於熊本縣下肥	田村平民 千葉縣下總國印幡郡下勝	陸軍兵卒 山本壯藏之墓
一一八	近衛鎮台步兵第一聯隊第 一大隊第一中隊	後國山本郡木留戰死 明治十年三月廿五日於熊本縣下肥	小區笠村平民 滋賀縣若狹國第三大区九	陸軍兵卒 藤谷常藏之墓
一一七	大阪鎮台步兵第九聯隊第 二大隊第三中隊	後國山本郡木留戰死 明治十年三月廿五日於熊本縣下肥	川村平民 三重縣伊勢國一志郡下ノ	陸軍兵卒 水谷庄次之墓
一一六	近衛步兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	後國山本郡木留戰死 明治十年三月廿五日於熊本縣下肥	岩手縣陸中國和賀郡横川 目村平民	陸軍兵卒 伊藤三藏之墓
一一五	近衛步兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	後國山本郡木留戰死 明治十年三月廿五日於熊本縣下肥	千葉縣下總國香取郡志高 村平民	陸軍兵卒 塚本文藏之墓
一一四	近衛步兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	後國山本郡木留戰死 明治十年三月廿五日於熊本縣下肥	長野縣第八大区七小区岩 下村平民	陸軍兵卒 佐々木伝重之墓
一一三	熊本鎮台步兵第十四聯隊 第二大隊第四中隊	後國山本郡木留戰死 明治十年三月廿八日於熊本縣下肥	福岡縣下第一大区二十小 區西町土族	陸軍兵卒 高辺徳太郎之墓
一一二	大阪鎮台步兵第十聯隊第 二大隊第三中隊	後國山本郡滴水積塚戰死 明治十年三月廿五日於熊本縣下肥	兵庫縣播摩國第十三大区 真砂村平民	陸軍兵卒 井口常吉之墓
一一一	近衛步兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	後國山本郡木留戰死 明治十年三月廿五日於熊本縣下肥	宮城縣陸前國志田郡青生 村平民	陸軍兵卒 富田美代志之墓
一一〇	近衛步兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	後國山本郡木留戰死 明治十年三月廿五日於熊本縣下肥	新潟縣越後國蒲原郡温村 平民	陸軍兵卒 小川平太郎之墓
一〇九	近衛步兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	後國山本郡木留戰死 明治十年三月廿八日於熊本縣下肥	山形縣羽前國村山郡土橋 村平民	陸軍兵卒 渡辺源藏之墓
一〇八	大阪鎮台步兵第八聯隊第 二大隊第四中隊	後國山本郡木留戰死 明治十年三月廿八日於熊本縣下肥	堺縣和泉南郡稻葉村 平民	陸軍兵卒 奥山千代松之墓

一一〇	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	長野縣信濃国筑摩郡筑摩村平民	陸軍兵卒	上田万蔵之墓
一一一	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	新潟縣越後国蒲原郡新発田土族	陸軍兵卒	山田勝之助之墓
一一二	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	東京府武蔵国豊島郡谷木村土族	陸軍兵卒	小林増五郎之墓
一一三	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	新潟縣越後国蒲原郡奥野村平民	陸軍兵卒	長井半四郎之墓
一一四	熊本鎮台歩兵第十三聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月四日於熊本縣下肥後国山本郡田原坂戰死	鹿兒島縣日向国諸縣郡倉岡土族	陸軍伍長從五位	谷村計介之墓
一一五	近衛歩兵第二聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月五日於熊本縣下肥後国山本郡吉次越戰死	愛媛縣讚岐国多度郡葛原村平民	陸軍兵卒	牧田仁太郎之墓
一一六	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月十四日於熊本縣下肥後国玉名郡橘木戰死	長崎縣肥前国第十大区二小区字良村平民	陸軍兵卒	三好美太郎之墓
一一七	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第一中隊	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	東京府第八大区二小区中渋谷村平民	陸軍兵卒	峰岸喜三郎之墓
一一八	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	新潟縣越後国頸城郡平田村平民	陸軍兵卒	草間熊吉之墓
一一九	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	愛媛縣伊予国宇和郡山財村平民	陸軍兵卒	岡村勝次之墓
一二〇	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後国山本郡植木戰死	山梨縣甲斐国巨摩郡湯沢村平民	陸軍兵卒	高石市十郎之墓
一二一	近衛鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	広島縣安芸国佐伯郡大竹村平民	陸軍兵卒	清水議朝之墓

一三二	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第一中隊	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	福岡縣筑後国竹野郡朝柿 村平民	陸軍兵卒	永松猪之吉之墓
一三三	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	長野縣第二十二大区岩草 村平民	陸軍兵卒	吉原仁作之墓
一三四	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第一中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	静岡縣駿河国富士郡西増 川村平民	陸軍兵卒	畔柳弥七之墓
一三五	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第一中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	埼玉縣武蔵国秩父郡三沢 村平民	陸軍兵卒	小川菊蔵之墓
一三六	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第一中隊	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国山本郡木留戰死	大分縣豊後国第四大区三 小区政所村平民	陸軍兵卒	姫野宗五郎之墓
一三七	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	京都府丹波国天田郡正明 寺村平民	陸軍兵卒	大槻周次之墓
一三八	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	三重縣紀伊国牟婁郡平谷 村平民	陸軍兵卒	中村片五郎之墓
一三九	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第一中隊	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	長崎縣肥前国藤津郡不動 山村平民	陸軍兵卒	宮崎安太郎之墓
一四〇	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第二中隊	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国山本郡植木戰死	三重縣伊勢国第六大区一 小区龜山東土族	陸軍兵卒	山本恭平之墓
一四一	大阪鎮台砲兵第四大隊	明治十年三月七日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	広島縣備後国深津郡吉津 村平民	陸軍軍曹	藤井新作之墓
一四二	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第一中隊	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	大分縣豊前国宇佐郡西高 家村平民	陸軍兵卒	吹上武七之墓
一四三	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年四月一日於熊本縣下肥後 国山本郡木留戰死	長野縣信濃国第三大区三 小区本間川村平民	陸軍兵卒	篠原団作之墓

一四四	大阪鎮台歩兵第九聯隊第一大隊第四中隊	明治十年四月一日於熊本縣下肥後國山本郡吉次越戰死	京都府丹波國桑田郡安掛村平民	陸軍兵卒	福田庄藏之墓
一四五	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月十二日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	大分縣豊前國下毛郡藤ノ本村平民	陸軍兵卒	柴田福太郎之墓
一四六	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	三重縣第二大區東原村平民	陸軍兵卒	辻淺松之墓
一四七	広島鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥後國山本郡大日原戰死	岡山縣備中國賀湯郡川東村平民	陸軍兵卒	光森鶴之助之墓
一四八	広島鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥後國山本郡大月原戰死	広島縣備後國御調郡坂井原村平民	陸軍兵卒	前田馬吉之墓
一四九	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥後國山本郡木留戰死	長野縣信濃國更級郡二ツ柳村平民	陸軍兵卒	山本耕平之墓
一五〇	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第三大隊第一中隊	明治十年三月廿七日於熊本縣下肥後國玉名郡平野村戰死	福岡縣筑前國第三大区廿二小区上府村平民	陸軍兵卒	渡佐平之墓
一五一	大阪鎮台歩兵第十聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥後國山本郡萩迫村戰死	兵庫縣播磨國赤穂郡西有平村平民	陸軍兵卒	三村喜代松之墓
一五二	大阪鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥後國山本郡滴水積塚戰死	京都府丹波國熊野郡口馬地村平民	陸軍兵卒	泉豊平之墓
一五三	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥後國山本郡轟村戰死	山口縣周防國大島郡東安下庄平民	陸軍兵卒	河村八藏之墓
一五四	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥後國山本郡木留戰死	神奈川縣武蔵國玉名郡柵原村平民	陸軍兵卒	大野留吉之墓
一五五	近衛歩兵第二聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥後國山本郡滴水村戰死	愛媛縣讚岐國三木郡高岡村平民	陸軍兵卒	丸川金五郎之墓

一五六	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第四中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥 後国山本郡大月原戰死	島根縣石見国那賀郡上府 村平民	陸軍兵卒	佐々木松太郎之墓
一五七	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥 後国木留負傷後同日同国玉名郡木 葉病院ニ於テ死	大阪府摂津国東大組糸屋 町平民	陸軍兵卒	清水元三郎之墓
一五八	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第三中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	石川縣越前国坂井郡清滝 村平民	陸軍兵卒	長谷部源五郎之墓
一五九	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡木留負傷後同月廿六日 同国玉名郡木葉病院ニ於テ死	栃木縣下野国都賀郡小藁 村平民	陸軍兵卒	松本熊次郎之墓
一六〇	名古屋鎮台歩兵第六聯隊 第三大隊第四中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥 後国山本郡植木負傷後同日同国玉 名郡木葉病院ニ於テ死	愛媛縣三河国碧海郡川谷 村平民	陸軍兵卒	杉本劍次郎之墓
一六一	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月廿一日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	愛媛縣三河国八名郡庭野 村平民	陸軍兵卒	加藤元平之墓
一六二	大阪鎮台歩兵第十聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡滴水負傷後同月廿六日 同国玉名郡木葉病院ニ於テ死	三重縣伊勢国桑名郡菅町 平民	陸軍兵卒	柴田興平之墓
一六三	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第一中隊	明治十年三月廿一日於熊本縣下肥 後国山本郡植木負傷後三月廿六日 同国玉名郡木葉病院ニ於テ死	堺縣大和国広御郡平尾村 平民	陸軍兵卒	杉本栄蔵之墓
一六四	大阪鎮台歩兵第十聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡野村負傷後同日同国 玉名郡木葉病院ニ於テ死	岡山縣備前国児島郡稗田 村平民	陸軍兵卒	前田伊八之墓
一六五	東京鎮台歩兵第一聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡植木負傷後同日同国玉 名郡木葉病院ニ於テ死	東京府第九大区四小区上 板橋宿平民	陸軍兵卒	宝田寅次之墓
一六六	東京鎮台歩兵第三聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	栃木縣下野国那須郡酒主 村平民	陸軍兵卒	林泉次之墓
一六七	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	栃木縣下野国芳賀郡岡本 村平民	陸軍兵卒	釜井伊之吉之墓

一七九	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第三中隊	後國玉名郡木葉戰死 明治十年三月廿三日於熊本縣下肥	長崎縣肥前國第二十三大 区二小区秀津村平民	陸軍兵卒 本山忠三郎之墓
一七八	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第二中隊	後國玉名郡木葉戰死 明治十年三月廿三日於熊本縣下肥	福岡縣筑後國生葉郡山北 村平民	陸軍兵卒 佐藤利三郎之墓
一七七	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第三中隊	後國玉名郡木葉戰死 明治十年三月廿三日於熊本縣下肥	福岡縣筑前國第三大区六 小区猪野村平民	陸軍兵卒 鮎川源次郎之墓
一七六	大阪鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第四中隊	後國山本郡四台寺村戰死 明治十年三月廿八日於熊本縣下肥	兵庫縣播磨國第三大区一 小区太郎太夫村平民	陸軍兵卒 近藤善三郎之墓
一七五	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	後國山本郡木留戰死 明治十年三月廿五日於熊本縣下肥	堺縣大和國吉野郡善城村 平民	陸軍兵卒 山口音吉之墓
一七四	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第三中隊	國山本郡田原坂戰死 明治十年三月六日於熊本縣下肥後	石川縣賀加國石川郡金沢 島田町土族	陸軍軍曹 野村 統之墓
一七三	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第一中隊	國山本郡田原坂戰死 明治十年三月六日於熊本縣下肥後	堺縣大和國吉野郡片入村 平民	陸軍兵卒 籠谷寅吉之墓
一七二	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第一中隊	國山本郡田原坂戰死 明治十年三月六日於熊本縣下肥後	堺縣河内國交野郡枚村 平民	陸軍兵卒 長野仙太郎之墓
一七一	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第一中隊	國山本郡田原坂戰死 明治十年三月六日於熊本縣下肥後	堺縣河内國交野郡第三大 区四小区平民	陸軍兵卒 高島丑松之墓
一七〇	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	國山本郡田原坂戰死 明治十年三月七日於熊本縣下肥後	堺縣大和國吉野郡小森村 土族	陸軍兵卒 植田龜吉之墓
一六九	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第三中隊	後國山本郡木留負傷後七本病院輸 送途中同日同國同郡ニ於テ死 明治十年三月廿六日於熊本縣下肥	群馬縣上野國新田郡下田 島村平民	陸軍兵卒 高山房吉之墓
一六八	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第三中隊	後國山本郡木留戰死 明治十年三月廿六日於熊本縣下肥	神奈川縣相模國第二大区 二小区大磯宿平民	陸軍兵卒 片野吉五郎之墓

一八〇	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第三中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国玉名郡木葉戰死	長崎縣肥前国第二十三大 区三小区永島村土族	陸軍 嗽叭卒	川内八郎次之墓
一八一	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本縣下肥 後国玉名郡二俣戰死	堺縣大和国高市郡見瀨村 平民	陸軍 兵卒	山口辰藏之墓
一八二	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本縣下肥 後国玉名郡二俣戰死	広島縣安芸国沼田郡小河 内村平民	陸軍 兵卒	佐々木保吉之墓
一八三	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第三中隊	明治十年二月廿三日於熊本縣下肥 後国玉名郡木葉戰死	福岡縣筑後国上妻郡湯辺 田村平民	陸軍 兵卒	早川栄三郎之墓
一八四	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本縣下肥 後国玉名郡二俣戰死	広島縣備後国御調郡向島 西村平民	陸軍 兵卒	村上直吉之墓
一八五	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第四中隊	明治十年四月二日於熊本縣下肥 後国山本郡平野村戰死	長崎縣肥前国第五大区十 二小区大里村平民	陸軍 兵卒	前川権四郎之墓
一八六	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月六日於熊本縣下肥 後国山本郡田原坂戰死	和歌山縣紀伊国海士郡和 歌山土族	陸軍 伍長	玉置実之墓
一八七	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	広島縣安芸国佐伯郡古江 村土族	陸軍 兵卒	田中一利之墓
一八八	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第二中隊	明治十年四月一日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	栃木縣下野国芳賀郡杉山 村平民	陸軍 兵卒	大島留吉之墓
一八九	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第一中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡平野村戰死	滋賀縣近江国愛知郡吉田 村平民	陸軍 兵卒	国領興惣次郎之墓
一九〇	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第一中隊	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	長崎縣肥前国第二大区六 小区川原村平民	陸軍 兵卒	浦谷三太郎之墓
一九一	大阪鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第四中隊	明治十年四月一日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	兵庫縣播磨国赤穂郡下田 村平民	陸軍 兵卒	竹田芳松之墓

一九二	大阪鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第一中隊	後國山本郡田原坂戰死	和歌山縣紀伊國名草郡三葛村平民	陸軍兵卒	川原佐吉之墓
一九三	大阪鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第四中隊	明治十年四月一日於熊本縣下肥後國山本郡吉次越負傷後同日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	兵庫縣播摩國印南郡大宗村平民	陸軍兵卒	浜田善之助之墓
一九四	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	後國山本郡木留戰死	長野縣第八大区九小区横沢村平民	陸軍兵卒	倉島清吾之墓
一九五	大阪鎮台歩兵第八聯隊第二大隊第二中隊	後國玉名郡二俣戰死	堺縣河内國甘羅郡下津区津屋村平民	陸軍兵卒	田中駒吉之墓
一九六	広島鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第三中隊	明治十年四月一日於熊本縣下肥後國山本郡木留戰死	広島縣備後國甘羅郡下津田村平民	陸軍兵卒	服部政輔之墓
一九七	大阪鎮台第八聯隊第二大隊第四中隊	明治十年四月二日於熊本縣下肥後國山本郡木留戰死	堺縣大和國第十大区五小区辻ノ上村士族	陸軍兵卒	谷向伝吉之墓
一九八	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第一中隊	明治十年四月二日於熊本縣下肥後國山本郡滴水村戰死	島根縣石見國安濃郡波根西村平民	陸軍兵卒	山尾常吉之墓
一九九	大阪鎮台歩兵第九聯隊第三大隊第二中隊	後國山本郡半高山戰死	三重縣第十大区一小区勝地村平民	陸軍兵卒	東内丑太郎之墓
二〇〇	大阪鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第三中隊	明治十年四月一日於熊本縣下肥後國山本郡古閑原負傷後同日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	岡山縣備前國和气郡伊部村平民	陸軍兵卒	佐藤徳太郎之墓
二〇一	大阪鎮台歩兵第十聯隊第二大隊第四中隊	明治十年四月一日於熊本縣下肥後國山本郡古閑原負傷後同日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	兵庫縣播摩國印南郡神吉村平民	陸軍兵卒	神吉岩松之墓
二〇二	大阪鎮台歩兵第九聯隊第三大隊第二中隊	後國山本郡半高山戰死	三重縣下第十大区二小区下郡村平民	陸軍兵卒	歳田利吉之墓
二〇三	広島鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	広島縣安芸國佐伯郡玖波村平民	陸軍兵卒	田中代助之墓

二〇四	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	廣島縣安芸国加茂郡熊野 跡村平民	陸軍兵卒	松本坂太郎之墓
二〇五	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡半高山戰死	京都府丹波国船井郡小山 村平民	陸軍兵卒	野々口勝次郎之墓
二〇六	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡半高山戰死	三重縣伊賀国山田郡高山 村平民	陸軍兵卒	谷川乙松之墓
二〇七	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 三大隊第二中隊	明治十年二月十三日於熊本縣下肥 後国山本郡半高山戰死	三重縣第六大区四小区岩 森村平民	陸軍兵卒	宮崎太四郎之墓
二〇八	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊	明治十年三月八日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	廣島縣備後国芦田郡久佐 村平民	陸軍兵卒	山口勘次郎之墓
二〇九	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	三重縣伊勢国安濃郡野田 村平民	陸軍兵卒	吉村為吉之墓
二一〇	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第一中隊	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	福岡縣筑前国遠賀郡香月 村平民	陸軍嗽叭卒	香月円作之墓
二一一	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第一中隊	明治十年四月三日於熊本縣下肥後 国山本郡木留戰死	和歌山縣紀伊国有田郡滝 川村平民	陸軍兵卒	竹中徳次郎之墓
二一二	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第二中隊	明治十年三月廿一日於熊本縣下肥 後国山本郡半高山戰死	長崎縣肥前国第五大区三 小区佐里村平民	陸軍兵卒	梶山平四郎之墓
二一三	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第四中隊	明治十年四月二日於熊本縣下肥後 国山本郡木留負傷後同月三日同国 玉名郡木葉病院ニ於テ死	廣島縣安芸国豊田郡本市 村僧	陸軍兵卒	沼水賢明之墓
二一四	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第三中隊	明治十年二月廿三日於熊本縣下肥 後国玉名郡木葉戰死	大分縣豊前国下毛郡今津 村平民	陸軍兵卒	梶川松市之墓
二一五	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年四月六日於熊本縣下肥後 国玉名郡三嶽戰死	三重縣志摩国峇志郡鳥羽 藤ノ郷町平民	陸軍兵卒	山口富藏之墓

二二七	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	埼玉縣武蔵国南第十大区定峯村平民	陸軍兵卒 小久保小四郎之墓
二二六	大阪鎮台歩兵第八聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥後国山本郡円台寺村戰死	和歌山縣第六大区三小区野口村平民	陸軍兵卒 伊藤竹松之墓
二二五	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第一中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	和歌山縣紀伊国海士郡向村平民	陸軍兵卒 加地市次郎之墓
二二四	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	埼玉縣武蔵国埼玉郡上崎村平民	陸軍兵卒 入江常藏之墓
二二三	大阪鎮台歩兵第八聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月十四日於熊本縣下肥後国玉名郡二俣戰死	堺縣大和国葛上郡櫛羅村士族	陸軍軍曹 喜多川為功之墓
二二二	広島鎮台歩兵第十一聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥後国山本郡大月原戰死	広島縣備後国沼隈郡神村平民	陸軍兵卒 橘高吉之墓
二二一	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥後国山本郡植木戰死	神奈川縣相模国鎌倉郡和泉村平民	陸軍兵卒 安西万次郎之墓
二二〇	近衛歩兵第二聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後国山本郡植木戰死	石川縣越前国足羽郡中立矢町平民	陸軍兵卒 田中屋末吉之墓
二一九	大阪鎮台歩兵第八聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月六日於熊本縣下肥後国玉名郡二俣戰死	大阪府第四大区王江町一丁目平民	陸軍兵卒 小島市松之墓
二一八	東京鎮台歩兵第一聯隊第三大隊第一中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	東京府武蔵国第七大区二小区西川浅行新宿平民	陸軍兵卒 中島政吉之墓
二一七	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥後国山本郡木留戰死	長野縣信濃国第廿大区四小区越村平民	陸軍兵卒 高橋三藏之墓
二一六	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第三大隊第三中隊	明治十年四月十日於熊本縣下肥後国山本郡滴水戰死	福岡縣豊前国第五大区四小区上り松村平民	陸軍兵卒 西畠市忝之墓

二二八	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第一中隊	明治十年四月八日於熊本縣下肥後 国山本郡辺田山戰死	長崎縣肥前国第四大区六 小区有喜村平民	陸軍兵卒	中村作二郎之墓
二二九	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第二中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	長野縣信濃国伊那郡福興 村平民	陸軍兵卒	宮下房吉之墓
二三〇	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	静岡縣伊豆国賀茂郡白岩 村平民	陸軍兵卒	鈴木勝次郎之墓
二三一	東京鎮台歩兵第三聯隊第 三大隊第三中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	長野縣信濃国第十六大区 五小区中氷鉤村平民	陸軍兵卒	北沢直太郎之墓
二三二	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第四中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥 後国山本郡滴水村戰死	石川縣加賀国能美郡徳久 村平民	陸軍兵卒	村本仁三郎之墓
二三三	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第一中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	神奈川縣武蔵国多摩郡八 幡宿平民	陸軍兵卒	吉野弥藏之墓
二三四	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第四中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後 国山本郡向坂戰死	兵庫縣丹波国多紀郡畑富 村平民	陸軍兵卒	畑仲右衛門之墓
二三五	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第三中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	千葉縣下総国猿島郡生了 村平民	陸軍兵卒	木村定七之墓
二三六	近衛歩兵第二聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥 後国山本郡木留戰死	熊本縣肥後国第二大区七 小区白浜村平民	陸軍兵卒	尾崎恒吉之墓
二三七	大阪鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥 後国山本郡轟村戰死	兵庫縣播摩国加古郡長砂 村平民	陸軍兵卒	新屋興藏之墓
二三八	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第三中隊	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥 後国玉名郡生野村戰死	広島縣備後国三上郡板橋 村平民	陸軍兵卒	池光金助之墓
二三九	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第四中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡大月原戰死	岡山縣備中国川上郡三沢 村平民	陸軍兵卒	三村佐吉之墓

二四〇	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第四中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡大月原戰死	廣島縣備後国御調郡向島 東村平民	陸軍兵卒	松本政吉之墓
二四一	大阪鎮台工兵第二大隊第 二小隊	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥 後国山本郡滴水村戰死	兵庫縣淡路国津名郡尾崎 村平民	陸軍兵卒	上宮虎次郎之墓
二四二	大阪鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第三中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡滴水積塚戰死	島根縣因幡国岩井郡陸上 村平民	陸軍兵卒	寺口伝十郎之墓
二四三	名古屋鎮台歩兵第六聯隊 第一大隊第四中隊	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥 後国山本郡滴水村戰死	静岡縣遠江国第三大区十 八小区三栗村平民	陸軍兵卒	大石今藏之墓
二四四	東京鎮台歩兵第二聯隊第 一大隊第一中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	千葉縣下総国猿島郡神田 山村平民	陸軍嗽叭卒	海老原綱五郎之墓
二四五	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第一中隊	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	埼玉縣武蔵国秩父郡横浜 村平民	陸軍兵卒	富田松太郎之墓
二四六	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第一中隊	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥 後国山本郡滴水村戰死	山口縣周防国玖珂郡通津 村平民	陸軍兵卒	樹田金藏之墓
二四七	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第四中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡大月原戰死	島根縣石見国鹿足郡須津 村神官	陸軍兵卒	木島辰藏之墓
二四八	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第一中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	埼玉縣武蔵国秩父郡野牧 村平民	陸軍兵卒	中村万五郎之墓
二四九	東京鎮台歩兵第一聯隊第 一大隊第一中隊	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥 後国山本郡植木戰死	山梨縣甲斐国巨摩郡滝置 村平民	陸軍兵卒	横内留吉之墓
二五〇	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡滴水村戰死	山口縣周防国吉敷郡嘉川 村平民	陸軍兵卒	垣田庄吉之墓
二五一	廣島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡滴水村戰死	廣島縣備後国安那郡法城 寺村平民	陸軍兵卒	小川保藏之墓

二五二	名古屋鎮台歩兵第六聯隊 第一大隊第四中隊	後國山本郡滴水村戰死	愛知縣尾張國中島郡山崎 村平民	陸軍兵卒	森藤五郎之墓
二五三	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第二中隊	後國山本郡平野戰死	三重縣伊勢國一志郡肥留 村平民	陸軍兵卒	安休重次良之墓
二五四	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	後國山本郡滴水戰死	山口縣長門國阿武郡紫福 村平民	陸軍兵卒	寺山万吉之墓
二五五	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第一中隊	後國山本郡滴水戰死	島根縣岩見國邇摩郡福光 村平民	陸軍兵卒	中川友吉之墓
二五六	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	後國山本郡滴水戰死	岡山縣備中國浅口郡黒崎 村平民	陸軍兵卒	小林三吉之墓
二五七	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	後國山本郡滴水戰死	山口縣周防國玖珂郡柳井 村平民	陸軍兵卒	西田武八之墓
二五八	大阪鎮台歩兵第九聯隊第 二大隊第二中隊	後國山本郡田原坂戰死	愛知縣尾張國愛知郡上宿 御庭町土族	陸軍軍曹	渡辺温良之墓
二五九	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	後國山本郡滴水戰死	山口縣周防國佐波郡富海 村平民	陸軍兵卒	武田豊次郎之墓
二六〇	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第二中隊	後國山本郡田原坂戰死	大阪府摂津國西成郡神島 村平民	陸軍兵卒	河内寅松之墓
二六一	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第二中隊	後國山本郡田原坂戰死	長崎縣肥前國第三大区四 小區大草郡平民	陸軍兵卒	菅原子之吉之墓
二六二	大阪鎮台歩兵第十聯隊第 三大隊第二中隊	後國山本郡萩迫村戰死	兵庫縣播摩國鹿東郡龜山 村平民	陸軍兵卒	八田仁平之墓
二六三	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	後國山本郡滴水戰死	山口縣周防國大島郡曰井 田村平民	陸軍兵卒	難波総吉之墓

二七五	二七四	二七三	二七二	二七一	二七〇	二六九	二六八	二六七	二六六	二六五	二六四
広島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	大阪鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第三中隊	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第二中隊	大阪鎮台歩兵第十聯隊第 二大隊第一中隊	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第二中隊	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第四中隊	大阪鎮台歩兵第十聯隊第 三大隊第二中隊	名古屋鎮台歩兵第六聯隊 第一大隊第四中隊	大阪鎮台歩兵第十聯隊第 三大隊第二中隊	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第二大隊第四中隊	大阪鎮台歩兵第八聯隊第 二大隊第一中隊	広島鎮台歩兵第十一聯隊 第三大隊第一中隊
明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡滴水村戰死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国滴水積塚戰死	明治十年三月十四日於熊本縣下肥 後国玉名郡二俣戰死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡滴水村戰死	明治十年三月十四日於熊本縣下肥 後国玉名郡二俣戰死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡滴水村戰死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡萩迫村戰死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡岩野村戰死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡萩迫村戰死	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥 後国山本郡大月原戰死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡田原坂負傷後同月廿六 日同国玉名郡木葉病院ニ於テ死	明治十年三月廿四日於熊本縣下肥 後国山本郡滴水村戰死
山口縣周防国熊毛郡大河 内村平民	島根縣因幡国高草郡福井 村平民	和歌山縣紀伊国海辺郡久 保町平民	岡山縣美作国西北条郡惣 社村平民	堺縣和泉国大島郡小坂村 平民	岡山縣備中国小田郡西大 戸村平民	兵庫縣淡路国津名郡中川 原村平民	静岡縣遠江国山名郡二宮 村平民	兵庫縣播摩国多可郡越知 村平民	島根縣安芸国沼田郡広瀬 村平民	堺縣和泉国日根郡淡輪村 平民	山口縣周防国大島郡遠崎 村平民
陸軍兵卒 伊藤勘藏之墓	陸軍兵卒 寺島久藏之墓	陸軍兵卒 中島栄吉之墓	陸軍兵卒 湯浅嘉五郎之墓	陸軍兵卒 坂口寅吉之墓	陸軍兵卒 増城桂藏之墓	陸軍兵卒 神代常吉之墓	陸軍兵卒 神谷佐七之墓	陸軍兵卒 一宮惣吉之墓	陸軍兵卒 沖田政助之墓	陸軍兵卒 淵原秀松之墓	陸軍兵卒 中島弥太郎之墓

二七六	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥後國山本郡植木戰死	神奈川縣武蔵國倉城郡伊勢町平民	陸軍兵卒	才木寅吉之墓
二七七	大阪鎮台歩兵第十聯隊第三大隊第二中隊	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥後國山本郡萩迫村戰死	堺縣河内國泉郡尾井村平民	陸軍兵卒	坂口松太郎之墓
二七八	東京鎮台歩兵第三聯隊第三大隊第三中隊	明治十年三月廿六日於熊本縣下肥後國山本郡木留戰死	神奈川縣相模國大住郡今泉村平民	陸軍兵卒	飯田俊太郎之墓
二七九	近衛歩兵第二聯隊第二大隊第三中隊	明治十年三月廿三日於熊本縣下肥後國山本郡植木戰死	山形縣羽前國置賜郡館山士族	陸軍兵卒	万代吉直之墓
二八〇	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第一中隊	明治十年四月六日於熊本縣下肥後國山本郡秋迫負傷後同日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	島根縣出雲國飯石郡畑村平民	陸軍兵卒	天飼小市之墓
二八一	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第四中隊	明治十年四月六日於熊本縣下肥後國山本郡平野村負傷後同日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	山口縣周防國玖珂郡長谷村平民	陸軍兵卒	荒川安太郎之墓
二八二	近衛歩兵第二聯隊第一大隊第二中隊	明治十年四月六日於熊本縣下肥後國山本郡植木負傷後同日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	福島縣岩代國信夫郡荒井村平民	陸軍兵卒	穴戸兼次之墓
二八三	広島鎮台歩兵第十一聯隊第三大隊第一中隊	明治十年四月六日於熊本縣下肥後國山本郡秋迫負傷後同日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	山口縣長門國豊浦郡掠野村平民	陸軍兵卒	樋森仁三郎之墓
二八四	大阪鎮台歩兵第八聯隊第二大隊第四中隊	明治十年四月八日於熊本縣下肥後國山本郡滴水負傷後同日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	大阪府摂津國豊島郡梶木村平民	陸軍兵卒	山田万吉之墓
二八五	東京鎮台歩兵第二聯隊第一大隊第一中隊	明治十年四月十三日於熊本縣下肥後國山本郡滴水負傷後同日同國玉名郡木葉病院ニ於テ死	千葉縣下総國相馬郡青山村平民	陸軍兵卒	岩内興助之墓
二八六	東京鎮台歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊	明治十年三月廿日於熊本縣下肥後國山本郡向坂戰死	神奈川縣武蔵國多摩郡菅生村平民	陸軍兵卒	森田由蔵之墓
二八七	熊本鎮台豫備砲兵第三大隊第一小隊	明治十年三月四日於熊本縣下肥後國山本郡田原坂戰死	大分縣豊後國速見郡杵築村士族	陸軍軍曹	亀井潮之墓

二八九	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第二中隊	明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	石川縣賀加国石川郡金沢 町士族	陸軍軍曹	吉川弥三郎之墓
二八八	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第四中隊	明治十年三月五日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	茨城縣常陸国茨城郡北三 ノ丸士族	陸軍伍長	石川輝男之墓
二九〇	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第三大隊第一中隊	明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	島根縣因幡国邑美郡鳥取 士族	陸軍軍曹	中村信兄之墓
二九一	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第四中隊	明治十年三月五日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	山口縣長門国阿武郡萩 士族	陸軍軍曹	大楽守忠之墓
二九二	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第二中隊	明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国山本郡船底山戦死	三重縣伊勢国桑名郡矢河 原士族	陸軍軍曹	松田直次郎之墓
二九三	近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第四中隊	明治十年三月三日於熊本縣下肥後 国玉名郡安楽寺戦死	愛媛縣伊予国宇和島郡阿 原平民	陸軍軍曹	近藤卯三郎之墓
二九四	近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊	明治十年三月五日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戦死	高知縣阿波国名東郡蔵本 村士族	陸軍兵卒	川添男依之墓
二九五	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第二中隊	明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国山本郡船底山戦死	島根縣因幡国村美郡鑄物 町士族	陸軍兵卒	橋尾秀造之墓
二九六	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第四中隊	明治十年三月三日於熊本縣下肥後 国玉名郡木葉戦死	長崎縣肥前国第四大区小 松村平民	陸軍兵卒	野中定吉之墓
二九七	近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第一中隊	明治十年三月六日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	山形縣羽前国置賜郡鉄砲 屋町士族	陸軍兵卒	横山秀長之墓
二九八	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第四中隊	明治十年三月三日於熊本縣下肥後 国玉名郡木葉戦死	大分縣豊後国第八大区一 小区羽田村平民	陸軍兵卒	穠吉兼吉之墓
二九九	熊本鎮台歩兵第十四聯隊 第二大隊第二中隊	明治十年三月十五日於熊本縣下肥 後国山本郡田原坂戦死	長崎縣肥前国第二十八大 区二小区福江村平民	陸軍兵卒	小田甚吉之墓

三〇〇	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戰死	三重縣伊勢国一吉郡第十大区下多氣村平民	陸軍兵卒	山中吉松之墓
三〇一	大阪鎮台歩兵第九聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月九日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	三重縣志摩国英虞郡利貝村平民	陸軍兵卒	竹内春松之墓
三〇二	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第三中隊	明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	京都府山城国愛宿郡粟田口村士族	陸軍兵卒	渡辺繁之墓
三〇三	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月三日於熊本縣下肥後 国玉名郡木葉戰死	長崎縣肥前国第五大区二小区木堀村平民	陸軍兵卒	荒木慶三郎之墓
三〇四	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第二中隊	明治十年三月五日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戰死	福岡縣筑前国中島村平民	陸軍兵卒	梅津弥四郎之墓
三〇五	近衛歩兵第一聯隊第一大隊第一中隊	明治十年三月五日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戰死	静岡縣遠江国豊由郡東平松村平民	陸軍兵卒	川島辰次郎之墓
三〇六	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月五日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戰死	長崎縣肥前国神崎郡津留村平民	陸軍兵卒	前田甚右衛門之墓
三〇七	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戰死	長崎縣肥前国神崎郡大川野村平民	陸軍兵卒	堀田又五郎之墓
三〇八	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国山本郡豊倉村戰死	福岡縣豊前国第五大区四小区真如寺村平民	陸軍兵卒	平野庄造之墓
三〇九	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月五日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戰死	福岡縣筑前国第四大区十七小区吉田村平民	陸軍兵卒	岩佐和平之墓
三一〇	熊本鎮台歩兵第十四聯隊第二大隊第四中隊	明治十年三月五日於熊本縣下肥後 国山本郡豊岡村戰死	福岡縣筑後国三猪郡江下村平民	陸軍兵卒	松永四太郎之墓
三一一	近衛歩兵第一聯隊第二大隊第二中隊	明治十年三月三日於熊本縣下肥後 国玉名郡木葉戰死	岐阜縣美濃国第二大区一小区松倉村平民	陸軍兵卒	小島富士松之墓

軍 團 輜 重 部	三二二 熊本鎮台步兵第十四聯隊 第二大隊第三中隊	三二一 熊本鎮台步兵第十四聯隊 第二大隊第三中隊	三二〇 近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊	三一九 東京鎮台工兵第一大隊第 二小隊	三一八 近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊	三一七 近衛歩兵第一聯隊第二大 隊第二中隊	三一六 熊本鎮台步兵第十四聯隊 第二大隊第三中隊	三一五 近衛歩兵第一聯隊第一大 隊第二中隊	三一四 熊本鎮台步兵第十四聯隊 第二大隊第一中隊	三二三 大阪鎮台歩兵第八聯隊第 三大隊第二中隊	三二二 近衛歩兵第二聯隊第一大 隊第二中隊
明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	明治十年三月五日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戦死	明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国山本郡田山戦死	明治十年三月五日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戦死	明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	明治十年三月五日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戦死	明治十年三月五日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戦死	明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国玉名郡二俣戦死	明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死	明治十年三月廿八日於熊本縣下肥後 後国山本郡木留戦死	明治十年三月十四日於熊本縣下肥後 後国玉名郡二俣戦死	明治十年三月四日於熊本縣下肥後 国山本郡田原坂戦死
石川縣越前国坂井郡串野 村平民	和歌山縣紀伊国牟婁郡紺 屋町平民	福岡縣筑前国第十六大区 十四小区加布里村平民	靜岡縣駿河国有渡郡根古 屋村平民	長崎縣肥前国第十六大区 三小区面高村平民	千葉縣上総国市原郡二日 市場平民	広島縣安芸国豊田郡由万 里村平民	和歌山縣紀伊国在田郡千 田村土族	茨城縣常陸国茨城郡西谷 村平民	長崎縣肥前国第五大区九 小区田代村平民	大分縣豊前国第八大区七 小区南宇佐村平民	福岡縣筑後国三猪郡中木 室村
陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒	陸 軍 兵 卒
三勢 佐助之墓	那須 佐吉之墓	山崎 喜八之墓	中根 義春之墓	田川 右七之墓	吉野 仙造之墓	高橋 次郎之墓	岡田 虎市之墓	大武 義夫之墓	中尾 伝作之墓	中山 種三郎之墓	水落 又左衛門之墓

軍 團 輜 重 部	征討軍 團 輜 重 部	征討軍 團 輜 重 部	征討軍 團 輜 重 部	征討軍 團 輜 重 部	軍 團 輜 重 部	軍 團 輜 重 部	征討軍 團 輜 重 部	征討軍 團 輜 重 部	軍 團 輜 重 部	軍 團 輜 重 部	軍 團 輜 重 部
明治十年三月十五日熊本縣下肥後 国玉名郡二俣ニテ即死	明治十年四月八日熊本縣下肥後国 山本郡木留ニテ死	明治十年三月廿八日熊本縣下肥後 国山本郡滴水ニテ死	明治十年三月廿五日熊本縣下肥後 国山本郡滴水ニテ死	明治十年三月廿五日熊本縣下肥後 国山本郡滴水ニテ死	明治十年三月廿四日熊本縣下肥後 国山本郡滴水ニテ死	明治十年四月三日熊本縣下肥後国 山本郡木留ニテ即死	明治十年三月廿五日熊本縣下肥後 国山本郡滴水ニテ死	明治十年三月廿五日於熊本縣下肥 後国山本郡植木死	明治十年四月廿日肥後国立田口新 鍋村ニテ負傷ノ末死	明治十年三月廿日熊本縣下肥後国 山本郡植木ニテ即死	明治十年四月六日肥後国山本郡平 野村ニテ負傷ノ末死
熊本縣肥後国第八大区三 川村	山口縣第二十大区	熊本縣肥後国玉名郡横島 村	福岡縣筑前国御笠郡安德 村	福岡縣第一大区大名村	福岡縣筑前国下座郡吉江 村	熊本縣肥後国玉名郡上坂 下村	福岡縣第一大区大名村	福岡縣筑前国上座郡八地 村	熊本縣肥後国第七大区江 田村	福岡縣筑前国御笠郡五十 川村	福岡縣筑後国下妻郡島田 村
軍 夫 平川庄七之墓	軍 夫 三隅留吉之墓	軍 夫 山川幸平之墓	軍 夫 後藤金右衛門之墓	軍 夫 広田久作之墓	軍 夫 月弥平之墓	軍 夫 東田吉三郎之墓	軍 夫 井上文七之墓	軍 夫 永野五平之墓	軍 夫 中山弥平之墓	軍 夫 近藤嘉助之墓	軍 夫 江崎米蔵之墓

人員總計三百三十四人

内

上長官	一人
士官	二十四人
下士	四十七人
卒	二百四十九人
軍夫	十三人

玉名郡木葉町字宇蘇警視墓地碑銘全写

明治十一年八月官設

植木口警視三番小隊 埼玉縣士族	植木口警視一番小隊軍曹 東京府平民	植木口警視二番小隊軍曹 岩手縣士族	植木口警視二番小隊軍曹 鹿兒島縣士族	植木口警視一番小隊軍曹 群馬縣士族	植木口警視三番小隊軍曹 新潟縣士族	植木口警視隊副官 石川縣士族	長植木口警視二番小隊分隊 福岡縣士族	長植木口警視一番小隊分隊 群馬縣士族	植木口警視隊副官 福岡縣士族	石碑之右側
明治十年三月十四日戰死于肥後國 玉名郡二俣 齡二十五 二月	明治十年三月廿日戰死于肥後國山 本郡田原坂 齡二十九 三月	明治十年三月十七日戰死于肥後國 山本郡田原坂 齡二十七 五月	明治十年三月十四日戰死于肥後國 玉名郡二俣村 齡三十七 四月	明治十年三月十四日戰死于肥後國 玉名郡二俣村 齡二十六 六月	明治十年三月十四日戰死于肥後國 玉名郡二俣 齡二十八 十月	明治十年三月廿三日戰死于肥後國 山本郡植木 齡三十三 七月	明治十年三月十五日戰死于肥後國 玉名郡橫平山 齡二十二 五月	明治十年三月廿日戰死于肥後國山 本郡田原坂 齡三十 二月	明治十年三月十五日戰死于肥後國 玉名郡橫平山 齡三十三 九月	同 左側
明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	同 裏
警視局四等巡查 牧野志津之助墓	警部補 一色孝吉墓	警部補 本堂圭墓	警部補 伊知地季利墓	警部補 小笠原光敬墓	警部補 小暮信近墓	二等小警部 杉田成章墓	二等小警部 緒方惟一墓	一等小警部 小俣義方墓	二等中警部 内村直義墓	同 表面

植木口警視一番小隊 鹿兒島縣士族	植木口警視一番小隊 鹿兒島縣士族	植木口警視一番小隊 鹿兒島縣士族	植木口警視一番小隊 鹿兒島縣士族	植木口警視二番小隊 宮城縣士族	植木口警視一番小隊 鹿兒島縣士族	植木口警視五番小隊 福島縣士族	植木口警視五番小隊 茨城縣士族	植木口警視三番小隊 鹿兒島縣士族	植木口警視一番小隊 鹿兒島縣士族	植木口警視一番小隊 鹿兒島縣士族	植木口警視一番小隊 鹿兒島縣士族
玉名郡二俣 齡二十三年三月	玉名郡二俣 齡二十五年九月	玉名郡二俣 齡二十一年一月	玉名郡二俣 齡二十一年一月	玉名郡橫平山 齡二十七年十月	玉名郡橫平山 齡二十年三月	山本郡木留 齡二十一年一月	玉名郡橫平山 齡二十七年三月	玉名郡木葉 齡二十八年二月	玉名郡二俣 齡二十一年一月	玉名郡橫平山 齡二十五年九月	玉名郡二俣 齡二十三年三月
明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之
警視局四等巡查 関口孝久墓	警視局四等巡查 吉田尚二墓	警視局二等巡查 寺沢重二墓	警視局三等巡查 邑山重清墓	警視局三等巡查 伊藤悦之進墓	警視局二等巡查 松島喜右衛門墓	警視局四等巡查 吉川七郎墓	警視局二等巡查 伊藤巖松墓	警視局二等巡查 桑山三七墓	警視局二等巡查 西牟田彦二墓	警視局二等巡查 相良栄輔墓	警視局三等巡查 川畑種盛墓

植木口警視五番小隊 山口縣士族	植木口警視二番小隊 山形縣士族	植木口警視五番小隊 東京府士族	植木口警視一番小隊 静岡縣士族	植木口警視四番小隊 茨城縣士族	植木口警視五番小隊 埼玉縣士族	植木口警視三番小隊 東京府士族	植木口警視一番小隊 鹿兒島縣士族	植木口警視二番小隊 山口縣士族	植木口警視三番小隊 東京府士族	植木口警視三番小隊 東京府士族	植木口警視四番小隊 高知縣平民
山本郡木留 明治十年三月廿三日戰死于肥後國 齡三十三年十月	玉名郡橫平山 明治十年三月十五日戰死于肥後國 齡二十八八月六月	山本郡植木 明治十年三月廿三日戰死于肥後國 齡二十八八月十月	山本郡木留 明治十年三月廿五日戰死于肥後國 齡二十六八月四月	山本郡木留 明治十年三月廿六日戰死于肥後國 齡三十二年四月	山本郡木留 明治十年三月廿五日戰死于肥後國 齡二十九八月一月	玉名郡二俣 明治十年三月十四日戰死于肥後國 齡二十三八月九月	山本郡木留 明治十年三月廿八日戰死于肥後國 齡二十三八月八月	山本郡田原坂 明治十年三月廿五日戰死于肥後國 齡二十八八月四月	本郡田原坂 明治十年三月廿日戰死于肥後國 齡三十六八月	玉名郡橫平山 明治十年三月十五日戰死于肥後國 齡二十七八月十月	山本郡植木口 明治十年三月廿三日戰死于肥後國 齡二十年八月
明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之
警視局三等巡查 岡藏一墓	警視局三等巡查 齊藤重德墓	警視局四等巡查 高橋幸安墓	警視局三等巡查 森一馬墓	警視局四等巡查 多賀谷信重墓	警視局三等巡查 太田禪翁墓	警視局四等巡查 宮田祐四郎墓	警視局二等巡查 内藤兼才墓	警視局二等巡查 大浜矩亮墓	警視局四等巡查 友成為則墓	警視局四等巡查 村上祐義墓	警視局一等巡查 高橋昂墓

植木口警視二番小隊 福島縣士族	植木口警視二番小隊伍長 静岡縣士族	植木口警視三番小隊伍長 鹿兒島縣士族	植木口警視三番小隊伍長 東京府士族	植木口警視三番小隊 福島縣平民	植木口警視一番小隊軍曹 茨城縣士族	植木口警視一番小隊伍長 東京府士族	植木口警視一番小隊 滋賀縣士族	植木口警視一番小隊 青森縣士族	植木口警視一番小隊伍長 東京府平民	植木口警視二番小隊 新潟縣士族	植木口警視五番小隊 東京府士族
明治十年三月廿日戰死于肥後国山本郡田原坂 齡二十六	明治十年三月廿日戰死于肥後国山本郡田原坂 齡二十九	明治十年三月十八日戰死于肥後国山本郡七本 齡四十二	明治十年三月廿三日戰死于肥後国山本郡木留 齡三十	明治十年三月廿八日戰死于肥後国山本郡木留 齡二十七	明治十年三月廿八日戰死于肥後国山本郡木留 齡二十	明治十年三月廿五日戰死于肥後国山本郡木留 齡四十八	明治十年三月廿八日戰死于肥後国山本郡木留 齡二十四	明治十年三月廿八日戰死于肥後国山本郡木留 齡十九	明治十年三月廿八日戰死于肥後国山本郡木留 齡二十六	明治十年三月廿五日戰死于肥後国山本郡木留 齡二十八	明治十年三月廿三日戰死于肥後国山本郡木留 齡二十六
明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之
警視局二等巡查 福津金治墓	警視局二等巡查 大石高美墓	警視局二等巡查 竹下景吉墓	警視局二等巡查 杉江直道墓	警視局三等巡查 常木広順墓	警視局一等巡查 天海政墓	警視局一等巡查 森良徳墓	警視局三等巡查 宮川正成墓	警視局三等巡查 高木新六墓	警視局二等巡查 木村定勝墓	警視局三等巡查 下妻勇太墓	警視局四等巡查 石川義施墓

植木口警視二番小隊 勤務 東京府土族	植木口警視二番小隊 東京府土族	植木口警視六番小隊 岐阜縣平民	植木口警視二番小隊 長野縣平民	植木口警視三番小隊 兵車縣土族	植木口警視二番小隊 東京府土族	植木口警視二番小隊 東京府土族	植木口警視二番小隊 茨城縣土族	植木口警視二番小隊 福島縣土族	植木口警視二番小隊 勤務 東京府土族	植木口警視二番小隊 滋賀縣土族	植木口警視二番小隊 勤務 東京府土族
山本郡植木 明治十年三月廿三日戰死于肥後国 齡三十一一年五月	玉名郡横平山 明治十年三月十五日戰死于肥後国 齡十七年三月	山本郡植木 明治十年三月廿三日戰死于肥後国 齡二十六六年九月	山本郡田原坂 明治十年三月廿三日戰死于肥後国 齡二十五五年四月	山本郡七本 明治十年三月十七日戰死于肥後国 齡二十年五月	本郡田原坂 明治十年三月廿日戰死于肥後国 齡二十四年	名郡横平山 明治十年三月廿日戰死于肥後国 齡二十四年六月	本郡田原坂 明治十年三月廿日戰死于肥後国 齡二十七年一月	本郡田原坂 明治十年三月廿日戰死于肥後国 齡二十八年二月	山本郡田原坂 明治十年三月十七日戰死于肥後国 齡二十二年十一月	山本郡田原坂 明治十年三月十七日戰死于肥後国 齡二十一年十月	本郡田原坂 明治十年三月廿日戰死于肥後国 齡二十六年二月
明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之	明治十一年八月建之
警視局二等巡查 片石純美墓	警視局三等巡查 田中録之助墓	警視局四等巡查 和田勝吉墓	警視局三等巡查 茅野八百治墓	警視局四等巡查 籠谷楯三墓	警視局三等巡查 篠原正明墓	警視局三等巡查 大木清治墓	警視局三等巡查 小池銀三郎墓	警視局三等巡查 山口庄五郎墓	警視局二等巡查 国又明政墓	警視局二等巡查 今村角九郎墓	警視局二等巡查 小高信茂墓

